

土浦市民満足度調査 報告書

平成 2 7 年度



土浦市イメージキャラクター つちまる

土浦市

目次

I.	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の内容	1
3	回収状況	1
4	留意点	1
II.	調査結果	2
1	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢	2
(3)	居住地区	3
(4)	居住歴	3
(5)	職業	4
(6)	通勤・通学先	4
(7)	家族構成	5
(8)	住宅	5
2	土浦の暮らしやすさ	6
(1)	土浦市の住み心地	6
(2)	土浦市の住み心地について感じること	8
(3)	定住志向	19
(4)	土浦市への愛着心	21
3	施策の満足度・重要度	23
(1)	分野別の施策の現状評価について	23
(2)	施策の満足度・重要度（全体）	30
(3)	施策の満足度・重要度【前回調査との比較】	32
(4)	施策の満足度・重要度（地区別）	34
(5)	施策の満足度・重要度（年齢別）	50

Ⅲ. 土浦市と新治村の合併について	7 4
(1) 合併についての考え	7 4
(2) 土浦市としての一体感	7 6
(3) 合併後の市の変化	7 7
(4) 合併後の市政への関心	7 8
(5) 合併の必要性	7 9
Ⅳ. 土浦市のイメージアップについて	8 1
(1) 土浦市のイメージキャラクターについて	8 1
(2) 土浦市の資源	8 3
(3) 土浦市の強み	8 5
(4) 土浦市のイメージ	8 7
Ⅴ. 今後のまちづくり	8 8
(1) 新庁舎について	8 8
(2) 土浦市に住んでいて良かったと思ったエピソード	8 9
(3) 土浦市の市民サービスについて	9 0
(4) まちづくりに対する意見	9 1

I. 調査概要

1 調査の目的

平成 20 年 3 月に策定した「第 7 次土浦市総合計画」に基づく各種施策について、市民の意向を把握するために実施し、今年度から進める「第 8 次土浦市総合計画」の策定の基礎資料とするものです。

今回の調査では、各種施策の満足度・重要度とともに、①土浦市と新治村の合併、②土浦市のイメージアップ、③土浦市のまちづくり、の 3 点について市民の意見を把握し、今後の市政運営に活用します。

2 調査の内容

項目	市 民
調査対象者	市内在住の満 20 歳以上の男女
調査項目	住み心地、施策の満足度・重要度、合併について、イメージアップについて、まちづくりについて
調査対象数	3,000 人
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	郵送による配布及び回収
調査期間	平成 27 年 11 月 27 日（金）～12 月 21 日（月）

3 回収状況

実配布数	有効回収数	有効回収率	前回調査(H25) 回収率
2,988	1,188	39.8%	45.8%

4 留意点

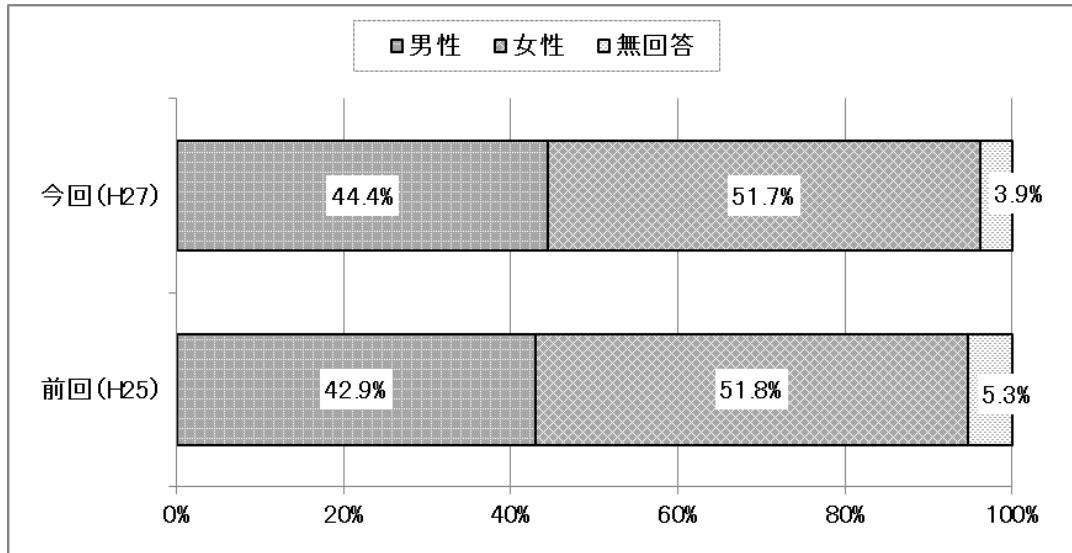
- ・ 図中の「N」は各設問の回答数を示します。
- ・ 調査結果の比率は、百分率（％）の小数点第 2 位を四捨五入して算出しています。従って、比率の合計が 100％にならない場合があります。

Ⅱ．調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

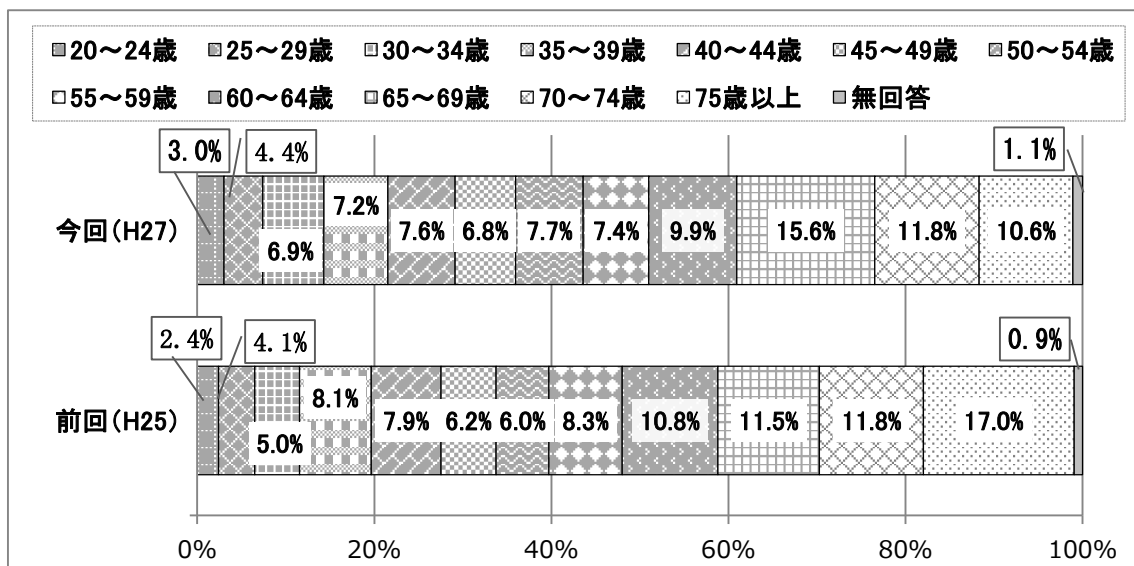
F1 あなたの性別は、どちらですか。(H27：N=1,188，H25：N=1,369)



前回と同様，女性の回答率が高い。また，無回答の比率は減少している。

(2) 年齢

F2 あなたの年齢は、おいくつですか。(H27：N=1,188，H25：N=1,369)

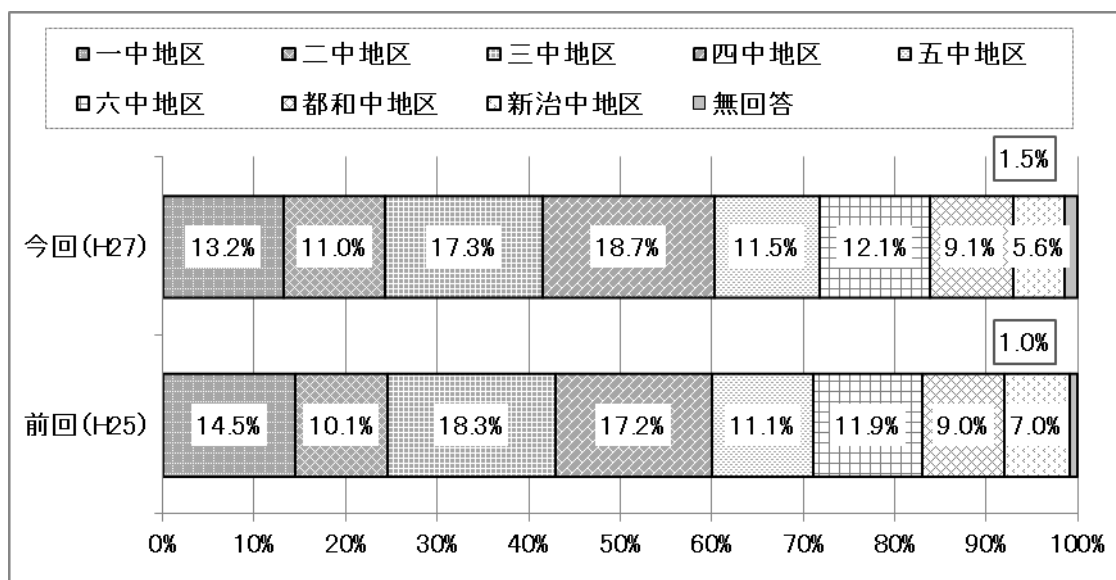


年齢は、「65～69歳」が最も多い。

(3) 居住地区

F3 あなたのお住まいの地区（中学校区）は。

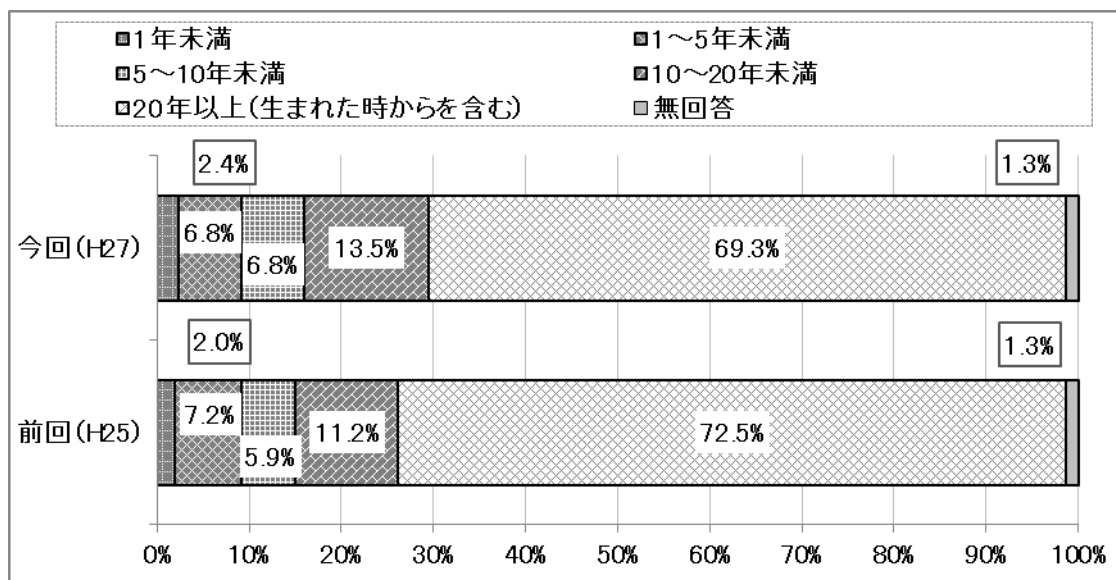
(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)



(4) 居住歴

F4 土浦市（旧新治村含む）にお住まいの期間は。

(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)

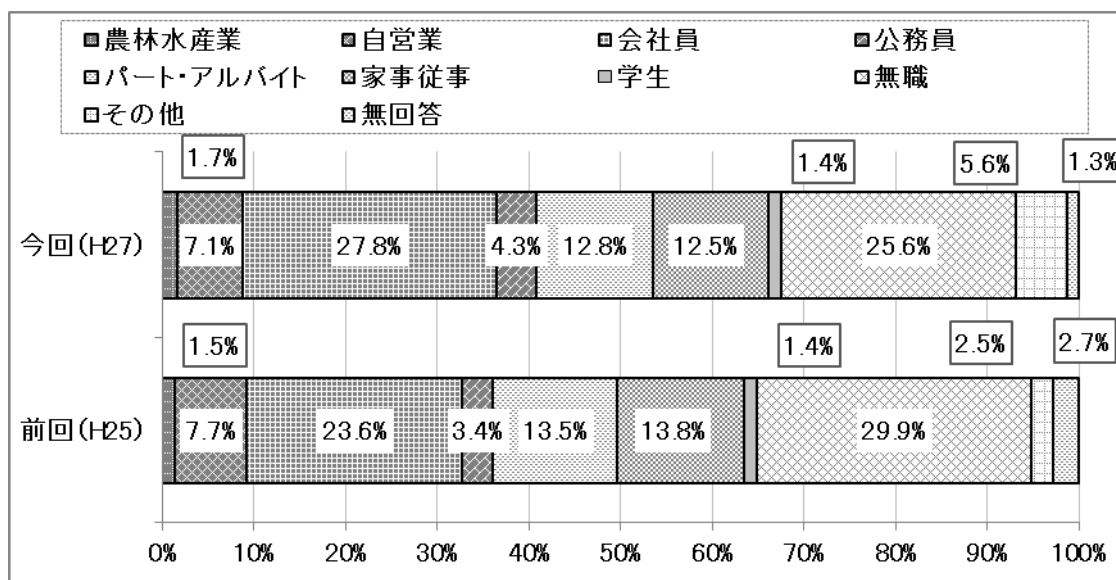


「20年以上」が69.3%と最も多いが、前回の72.5%より3.2ポイント少なくなっている。

(5) 職業

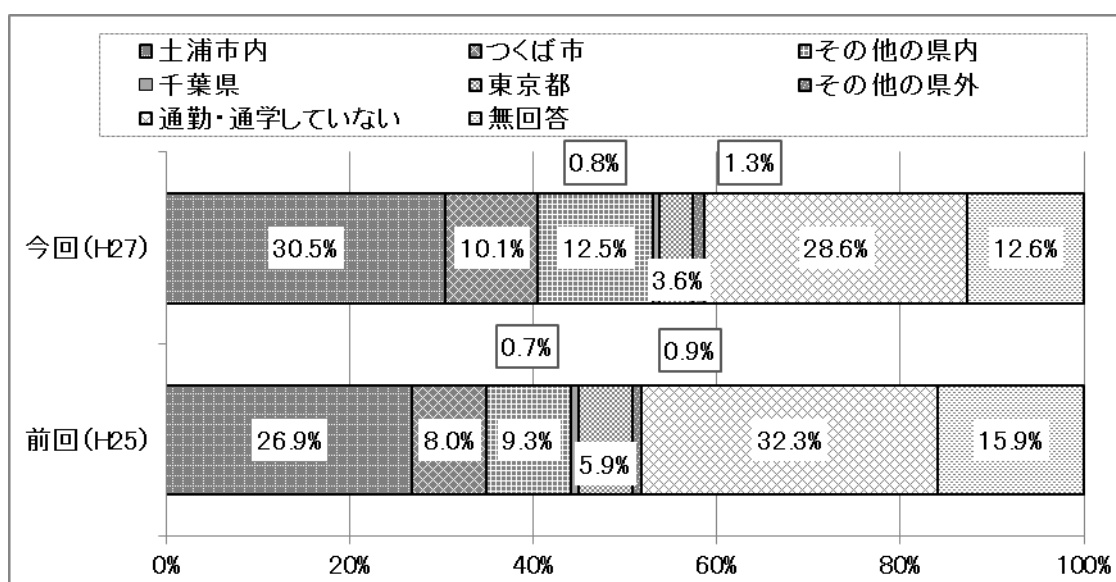
F5 あなたの職業（兼業の方は主たる方）は。

(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)



(6) 通勤・通学先

F6 あなたの勤務先，通勤先は。(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)

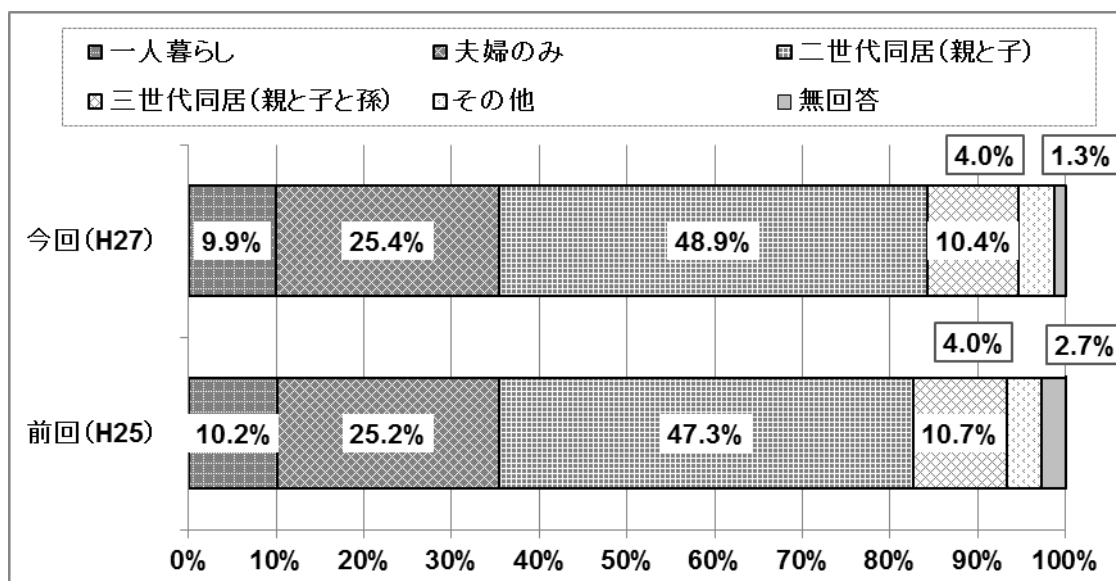


「土浦市内」が30.5%で最も多い。

また、前回と比較して、つくば市・その他の県外に通勤・通学している人が増加し、東京都へ通勤・通学している人は減少している。

(7) 家族構成

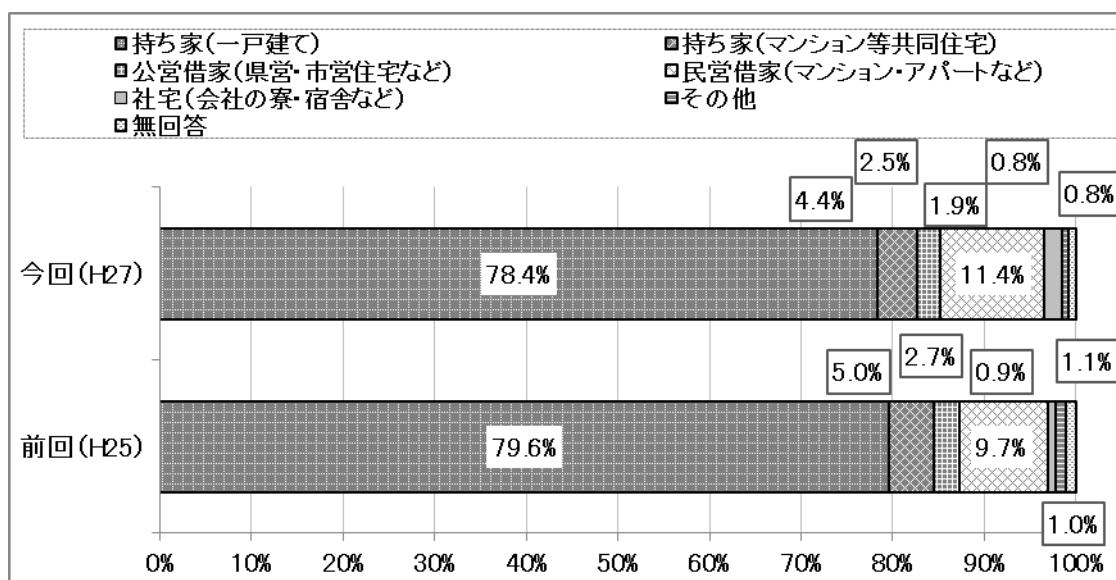
F7 あなたの家族構成は。(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)



家族構成は、「二世世代同居」が48.9%と大きな割合を占める。

(8) 住宅

F8 あなたの家は。(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)

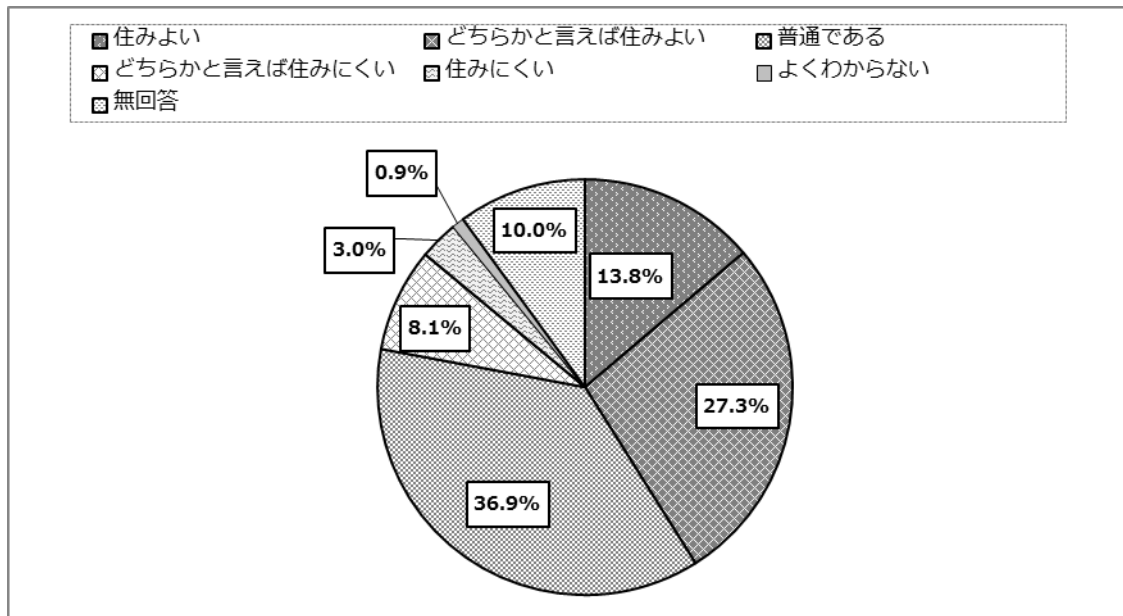


持ち家が78.4%を占めている。

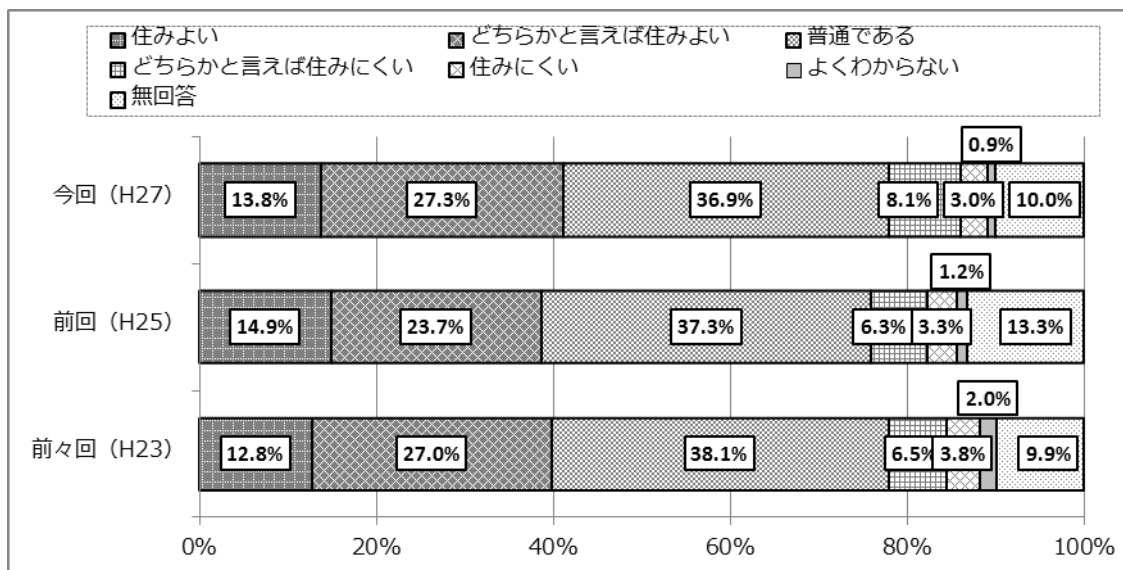
2 土浦の暮らしやすさ

(1) 土浦市の住み心地

問1 土浦市の住み心地についてどのように感じていますか。(N=1,188)



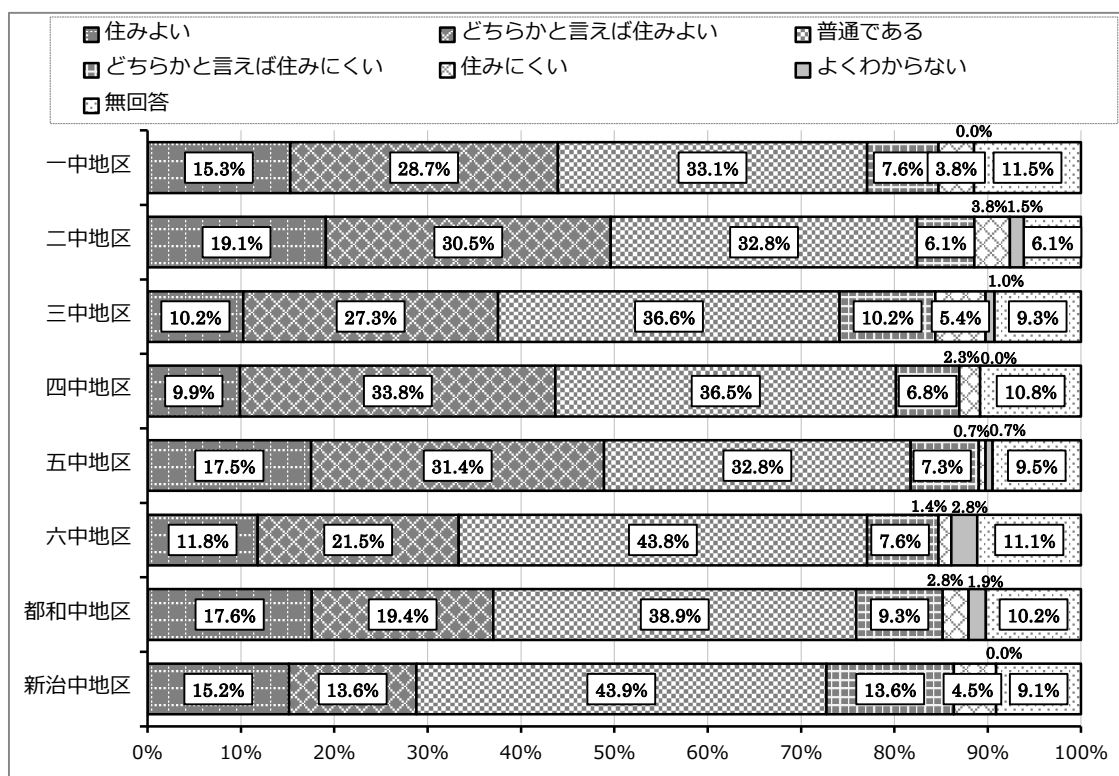
(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369, H23 : N=1,269)



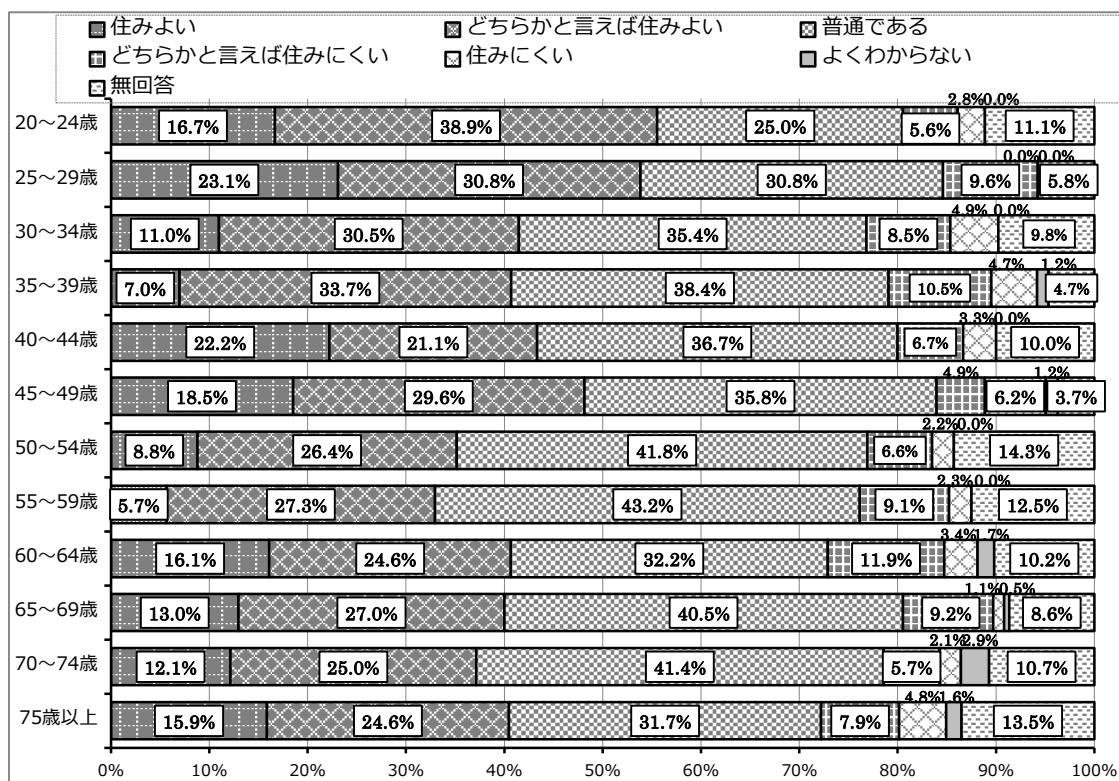
土浦市の住み心地については、「住みよい」が13.8%、「どちらかといえば住みよい」が27.3%で、合わせて“住みよい”が41.1%となっており、前回の38.6%と比較して、2.5ポイント増加している。

一方、「住みにくい」が3.0%、「どちらかといえば住みにくい」が8.1%で、合わせて“住みにくい”が11.1%となっており、前回の9.6%と比較して、1.5ポイント増加している。

①地区別 (N=1,188)

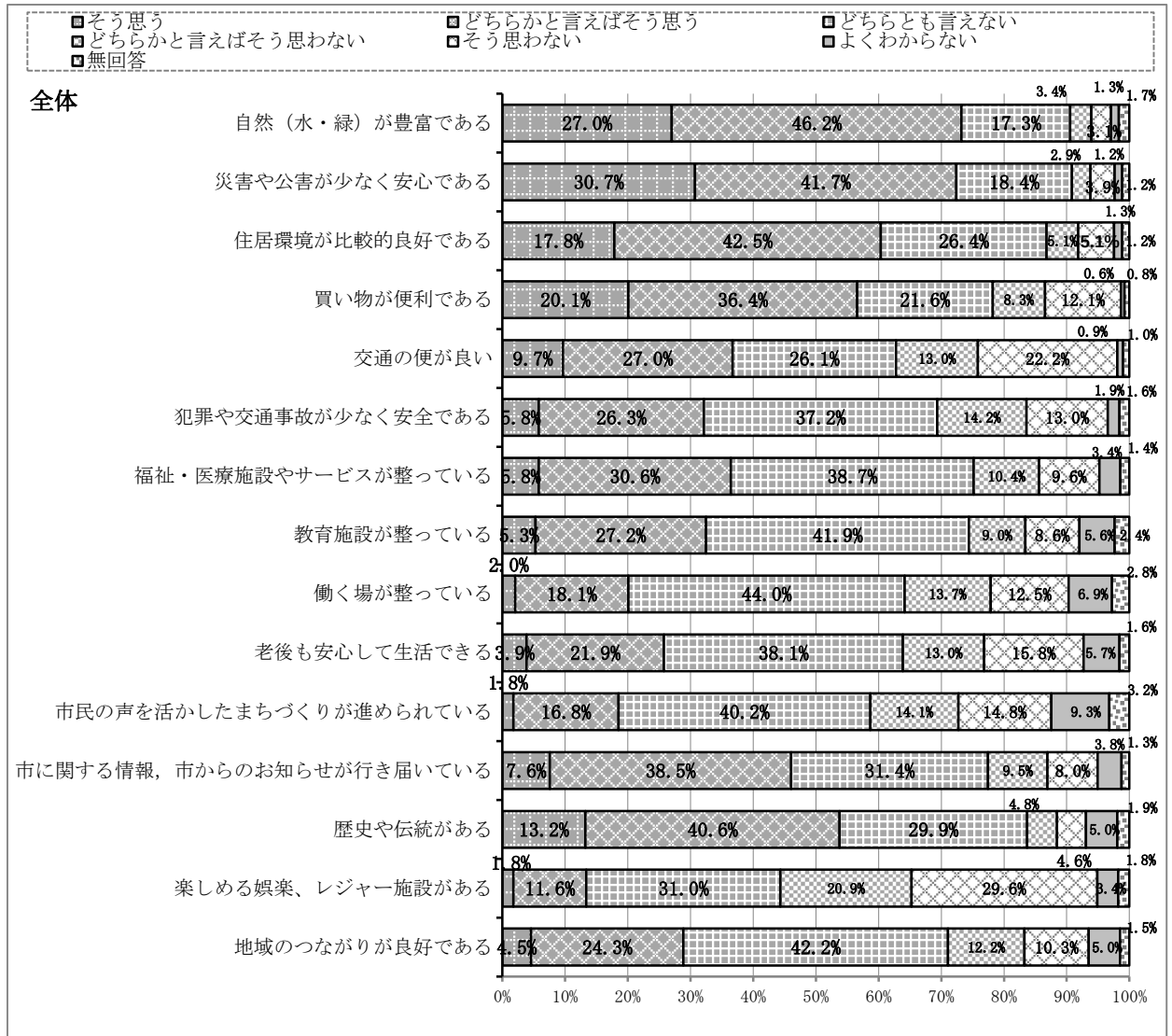


②年齢別 (N=1,188)



（２）土浦市の住み心地について感じていること

問２ あなたは、土浦市の住み心地について、次の項目については日頃どのように感じていますか。（N=1,188）



土浦市の住み心地について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が最も多かった項目は、「自然（水・緑）が豊富である」（73.2％）であり、次いで「災害や公害が少なく安心である」（72.4％）となっている。他には、「住居環境が比較的良好である」（60.3％）、「買い物が便利である」（56.5％）が5割を超えている。

一方、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計が最も多かった項目は、「楽しめる施設、レジャー施設がある」（50.5％）となっている。

①地区別

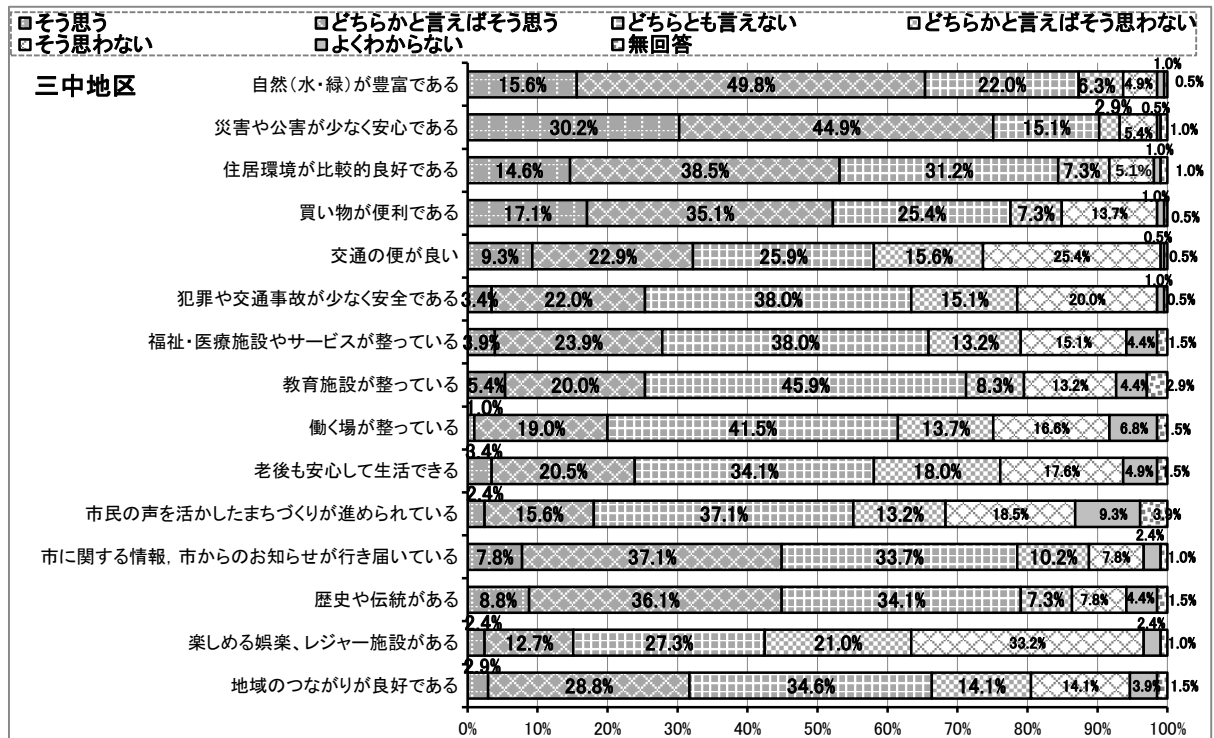
【一中地区 (N=157)】



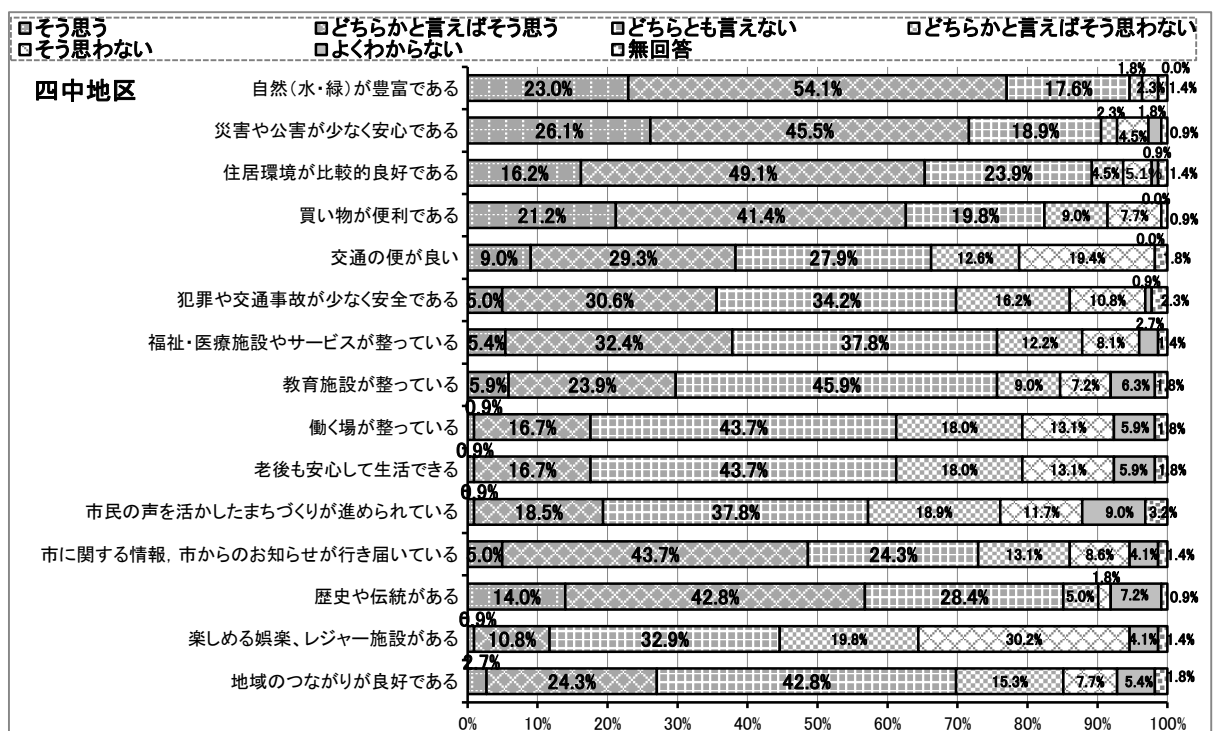
【二中地区 (N=131)】



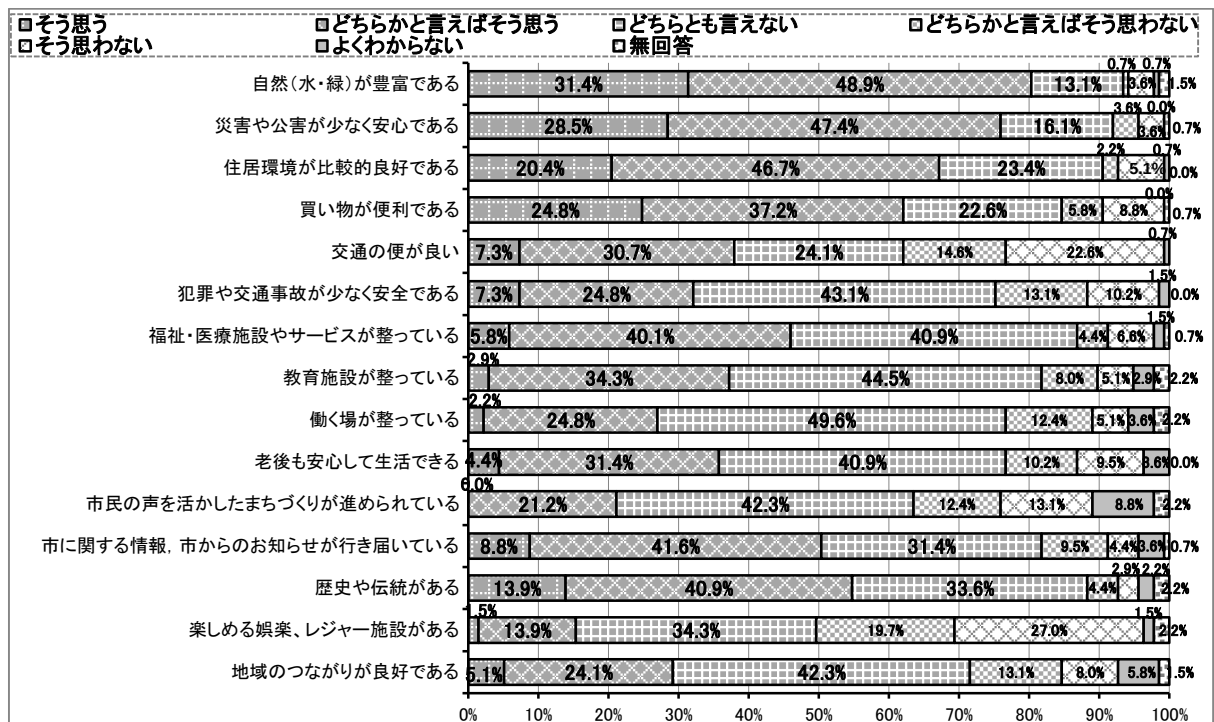
【三中地区 (N=205)】



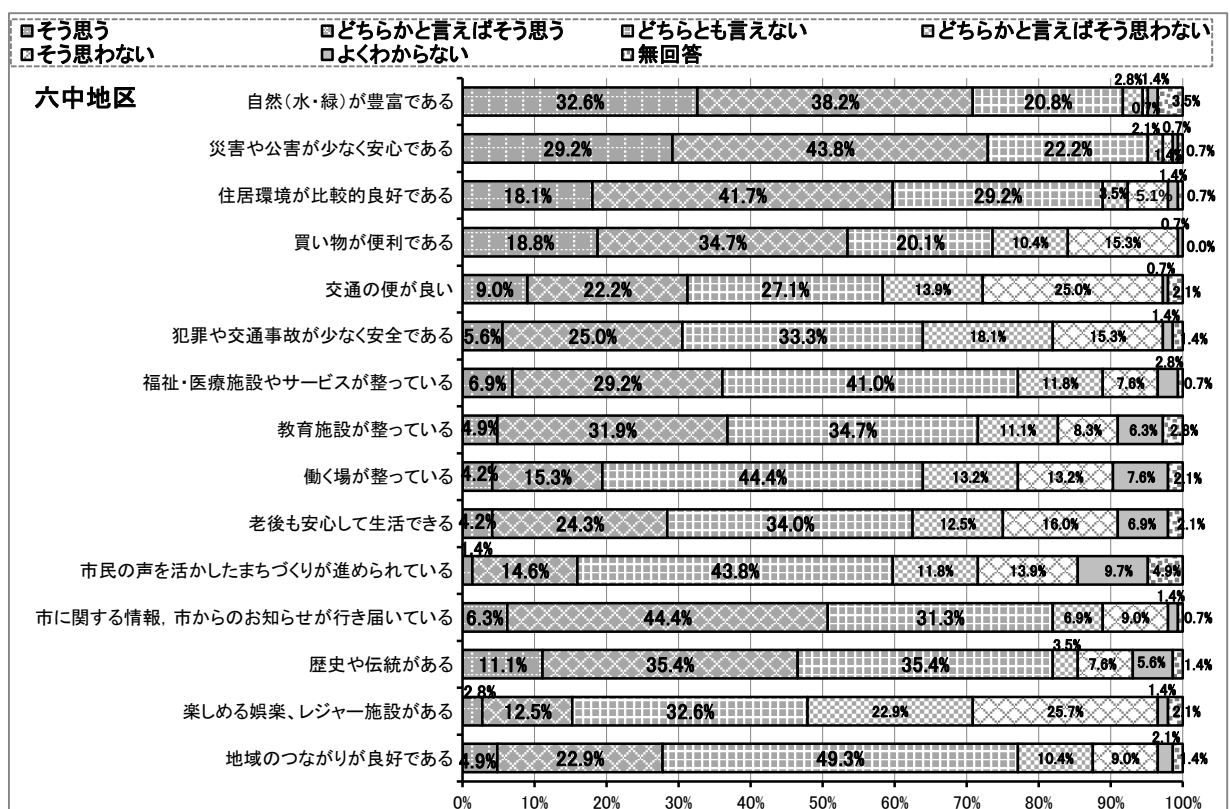
【四中地区 (N=222)】



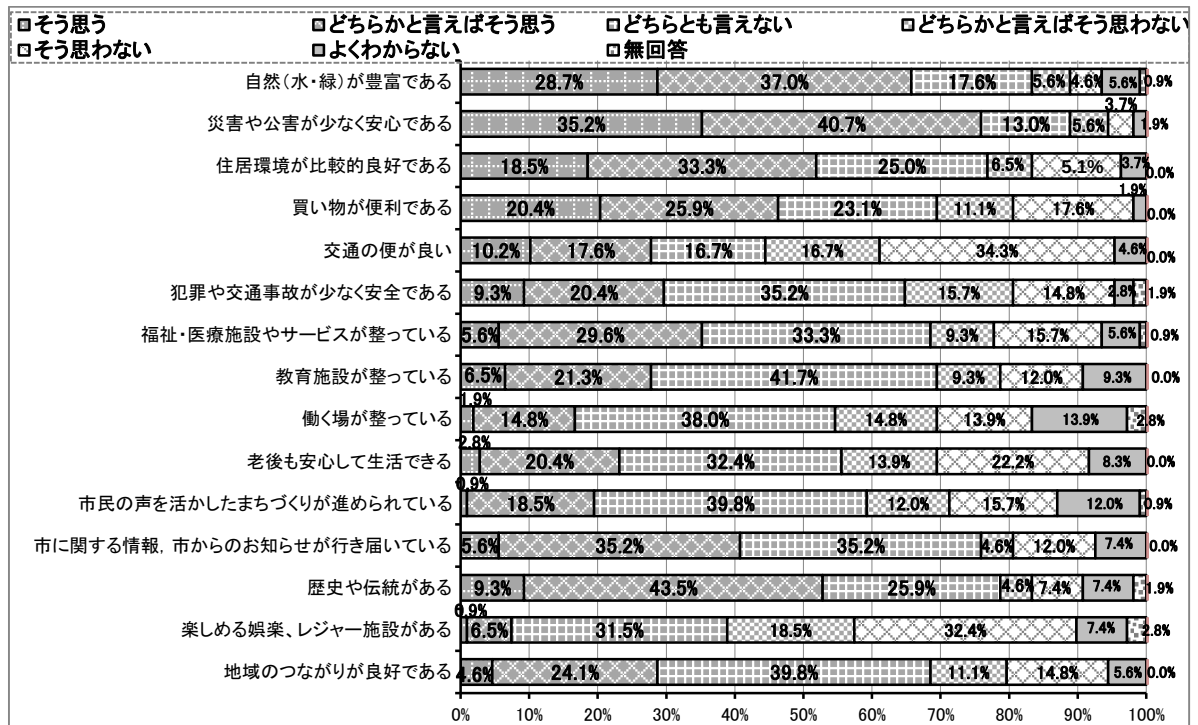
【五中地区 (N=137)】



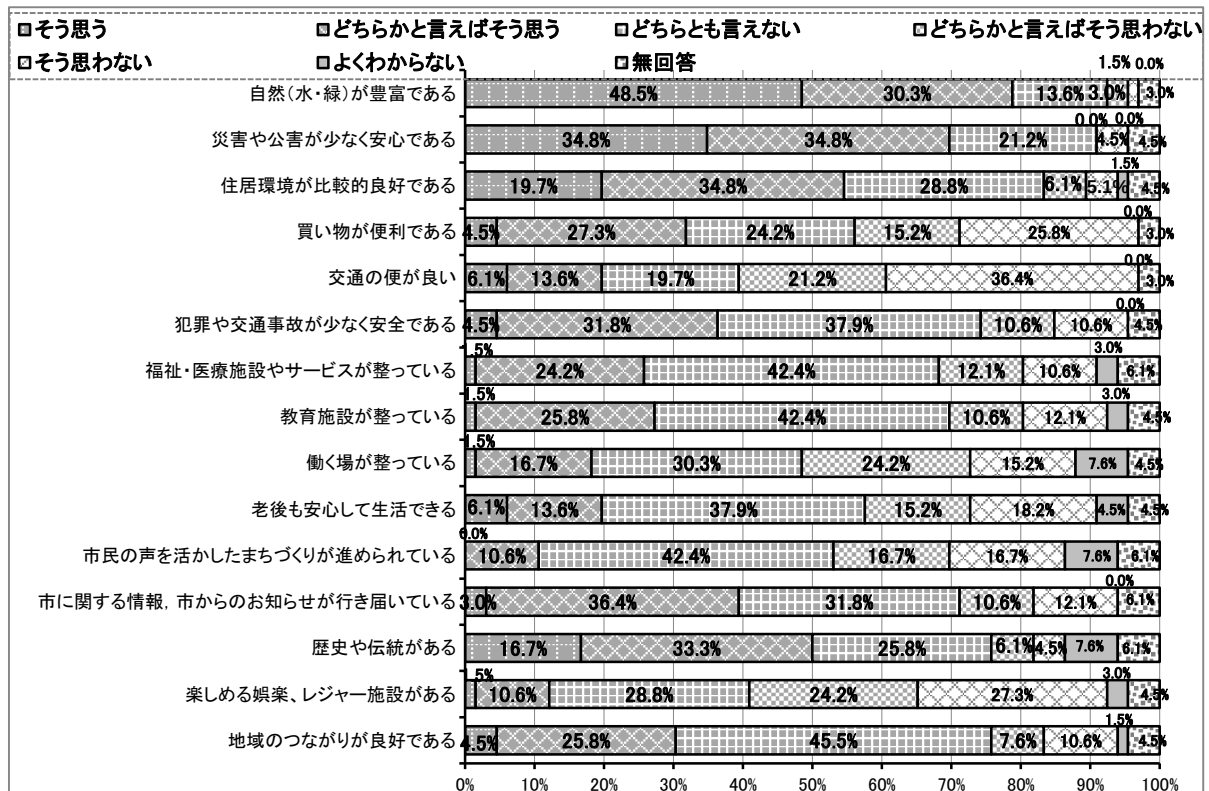
【六中地区 (N=144)】



【都和中地区（N=108）】



【新治中地区（N=66）】

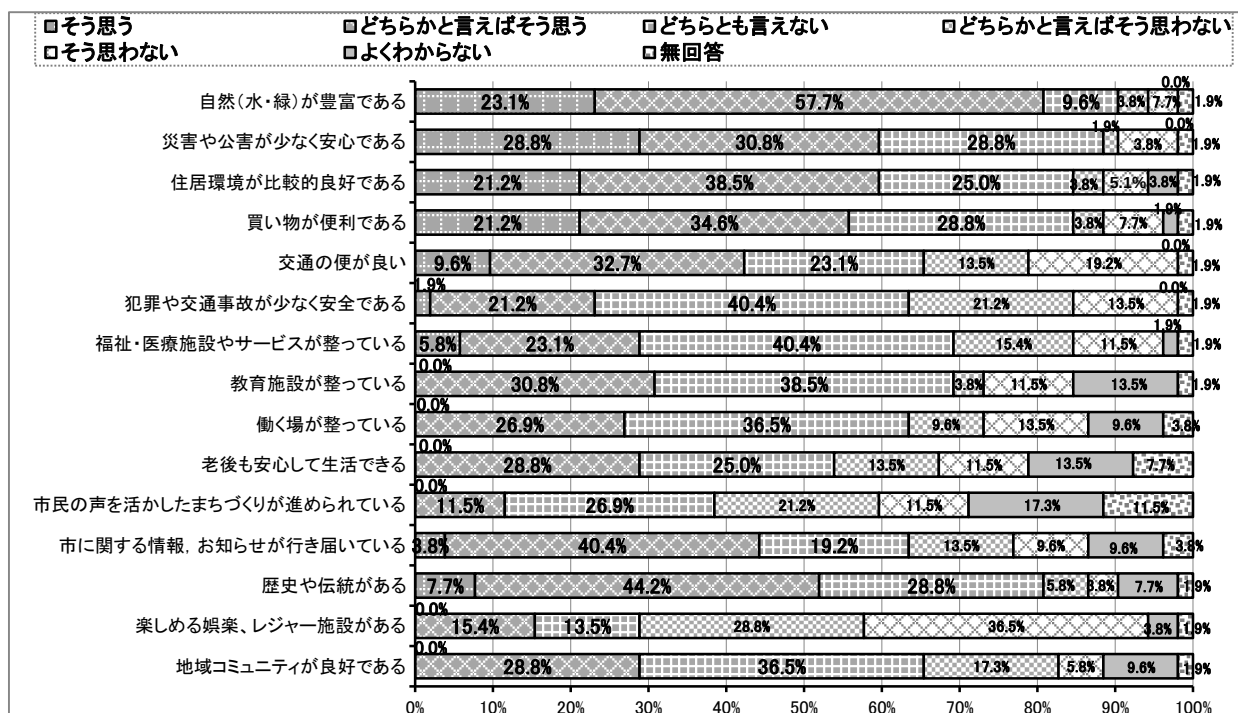


②年齢別

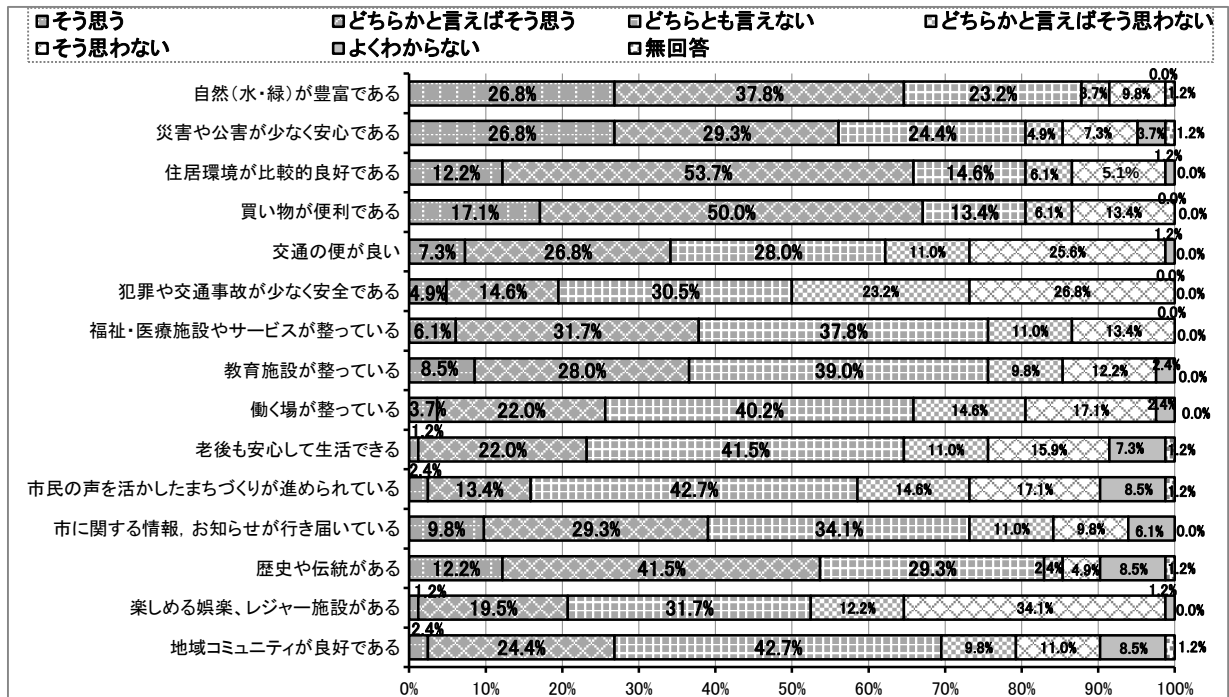
【20～24歳 (N=36)】



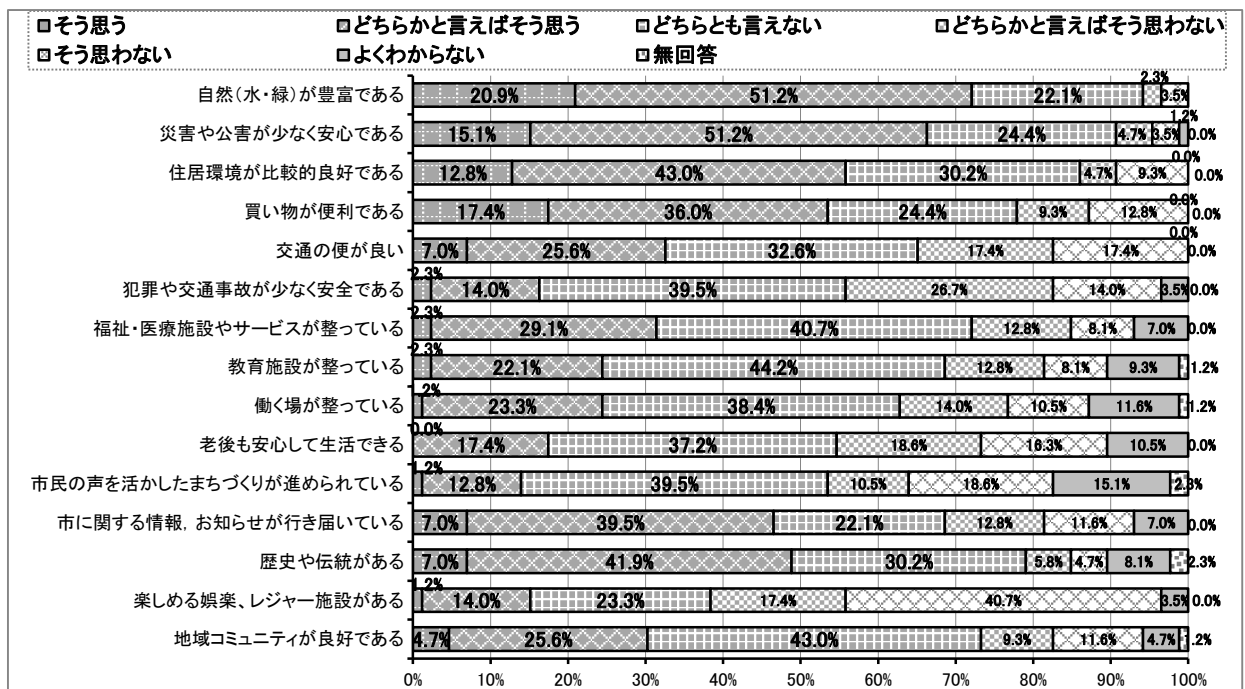
【25～29歳 (N=52)】



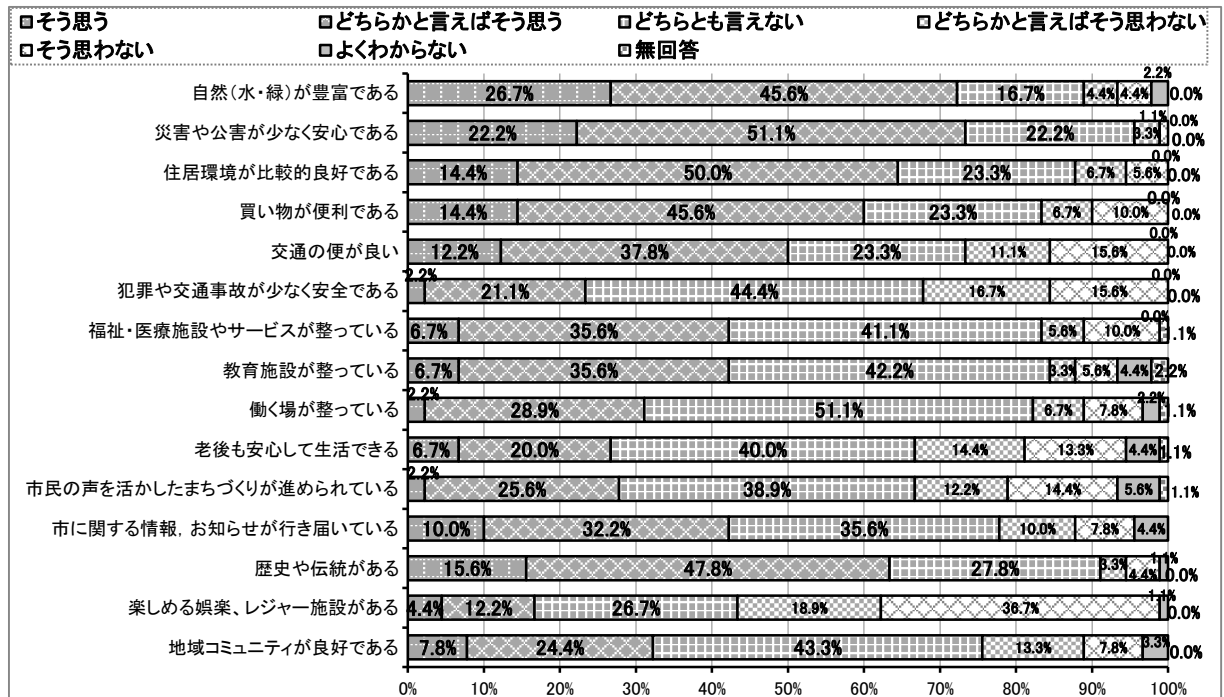
【30～34歳 (N=82)】



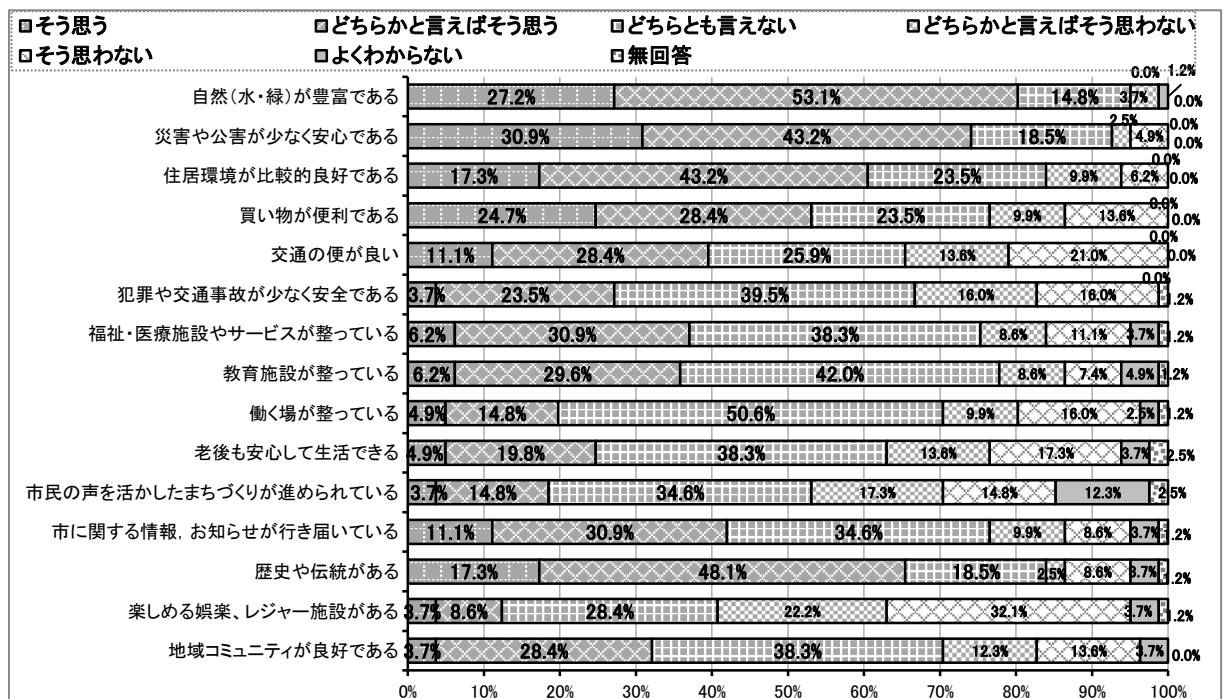
【35～39歳 (N=86)】



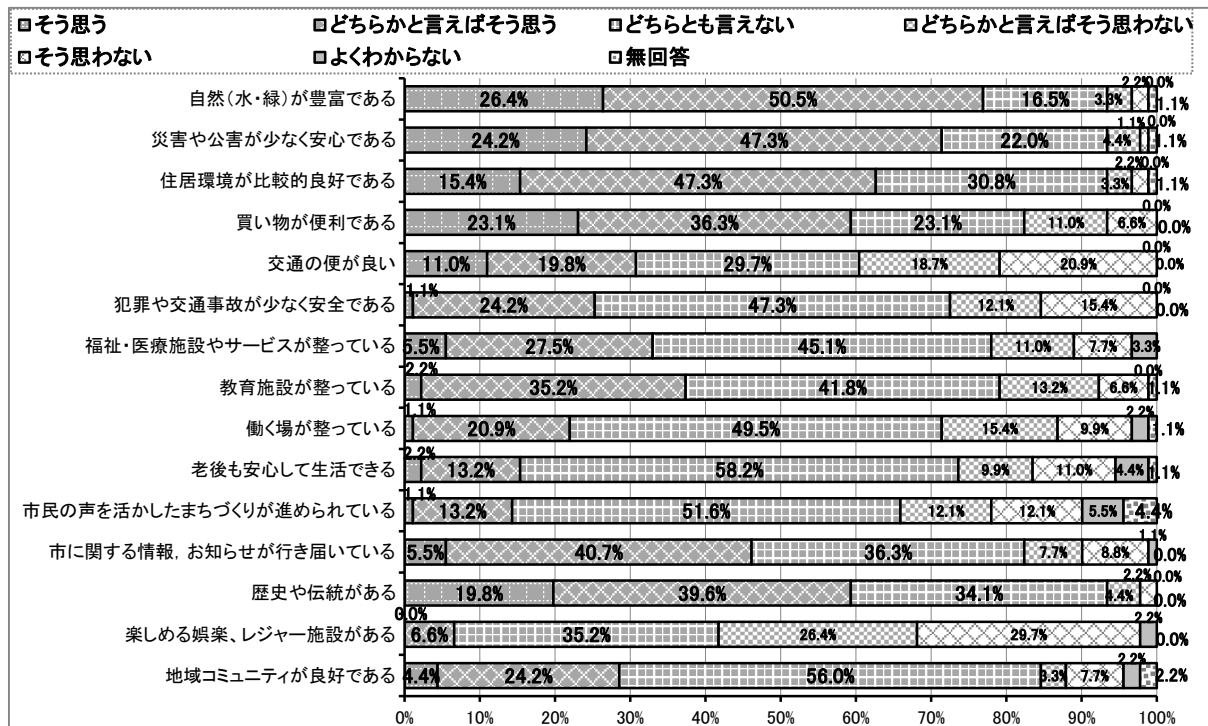
【40～44歳 (N=90)】



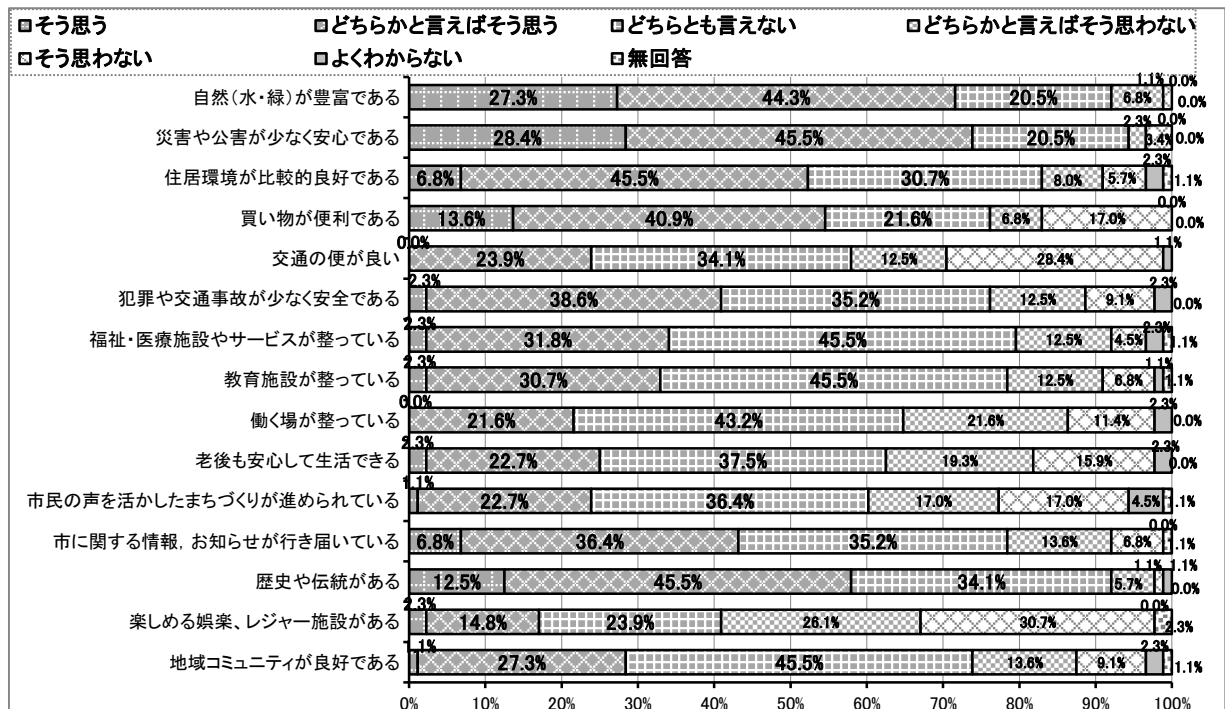
【45～49歳 (N=81)】



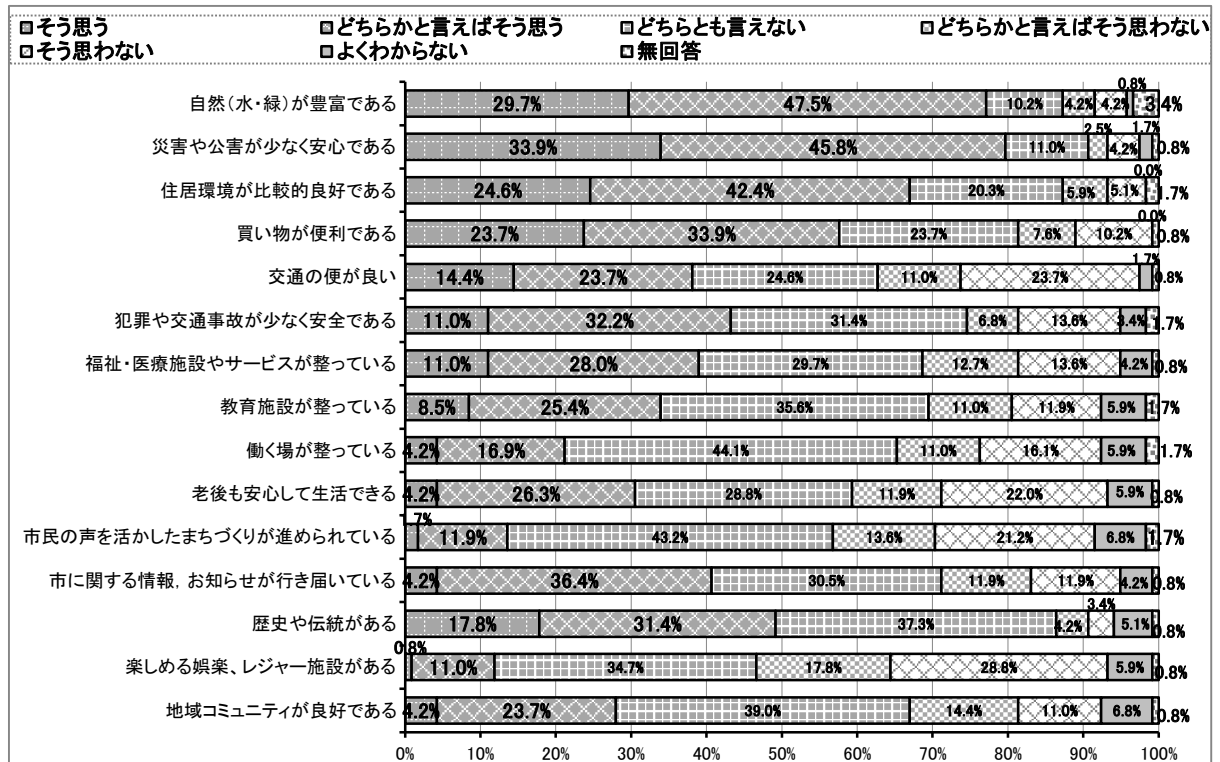
【50～54歳 (N=91)】



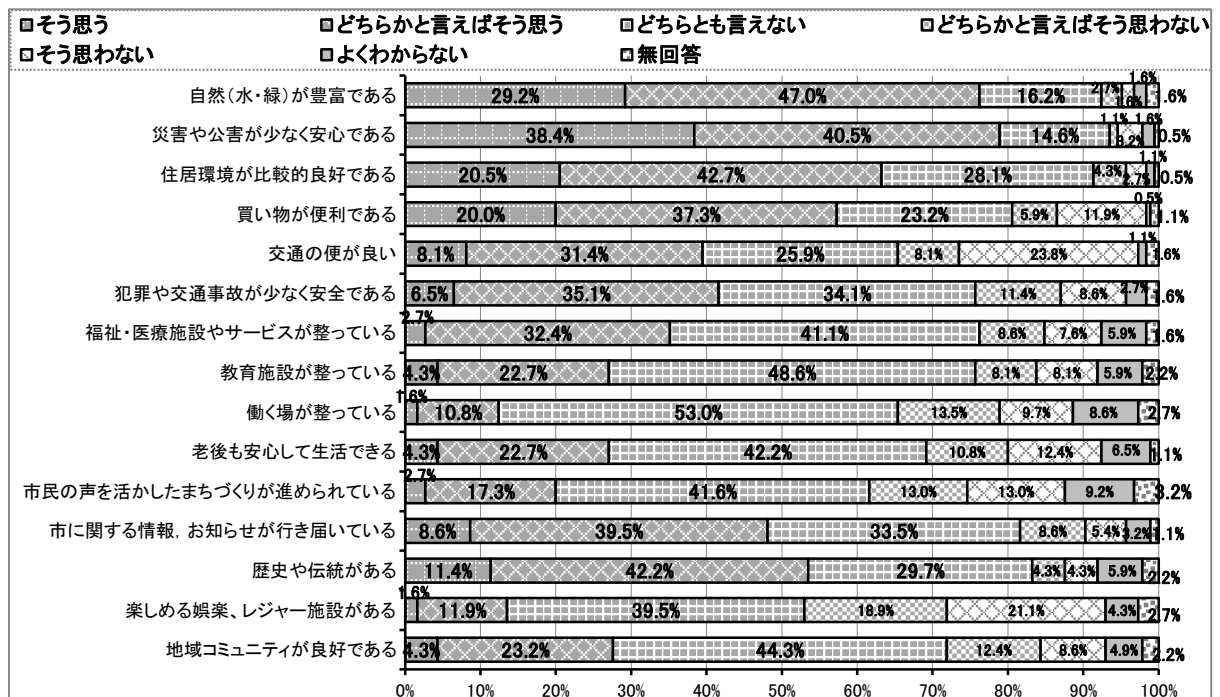
【55～59歳 (N=88)】



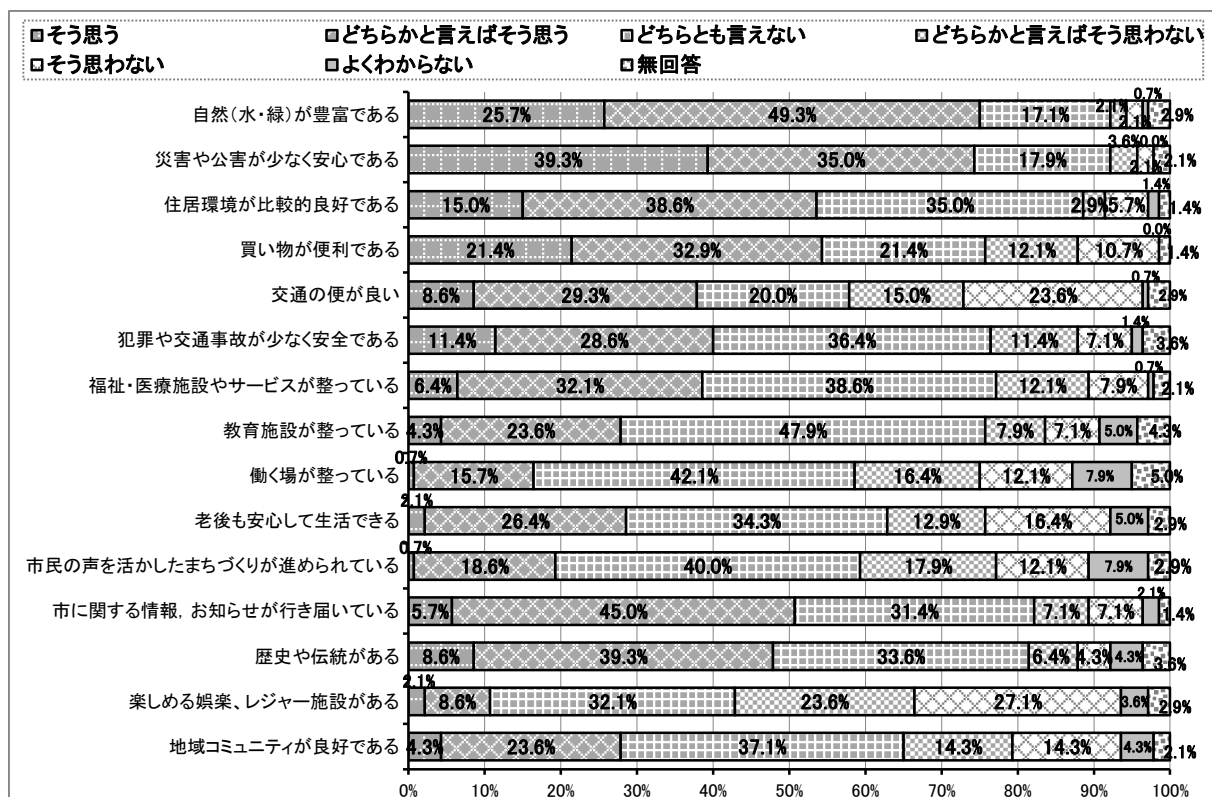
【60～64歳（N=118）】



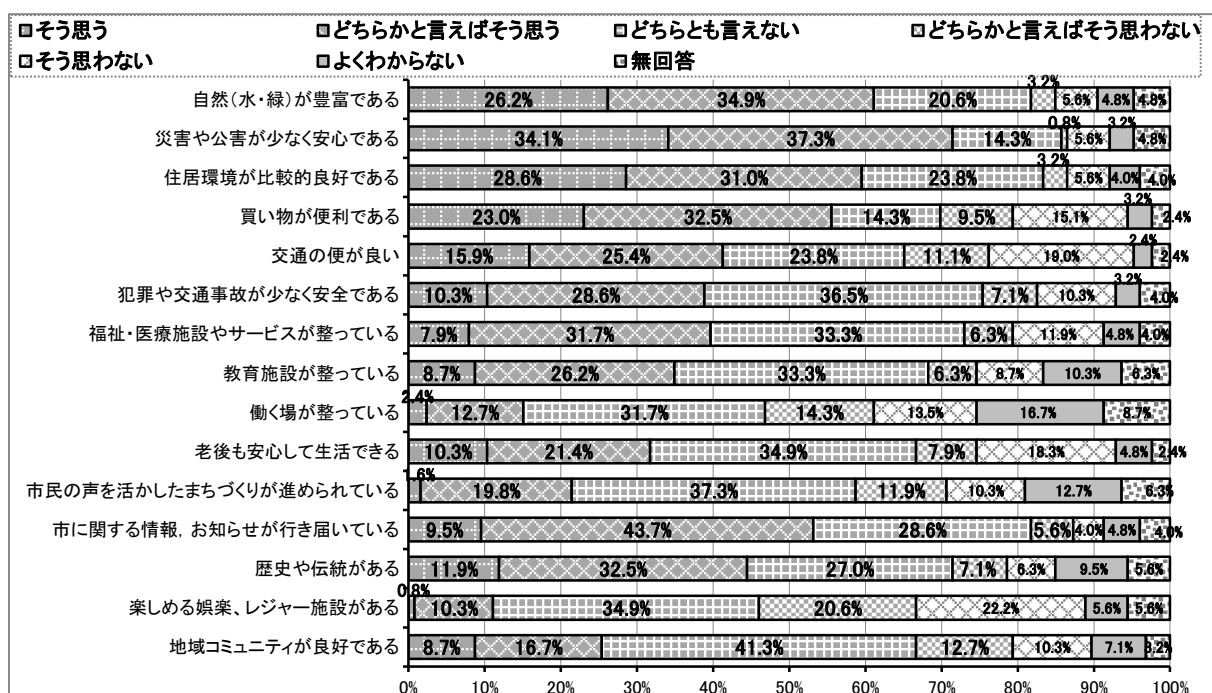
【65～69歳（N=185）】



【70～74歳 (N=140)】

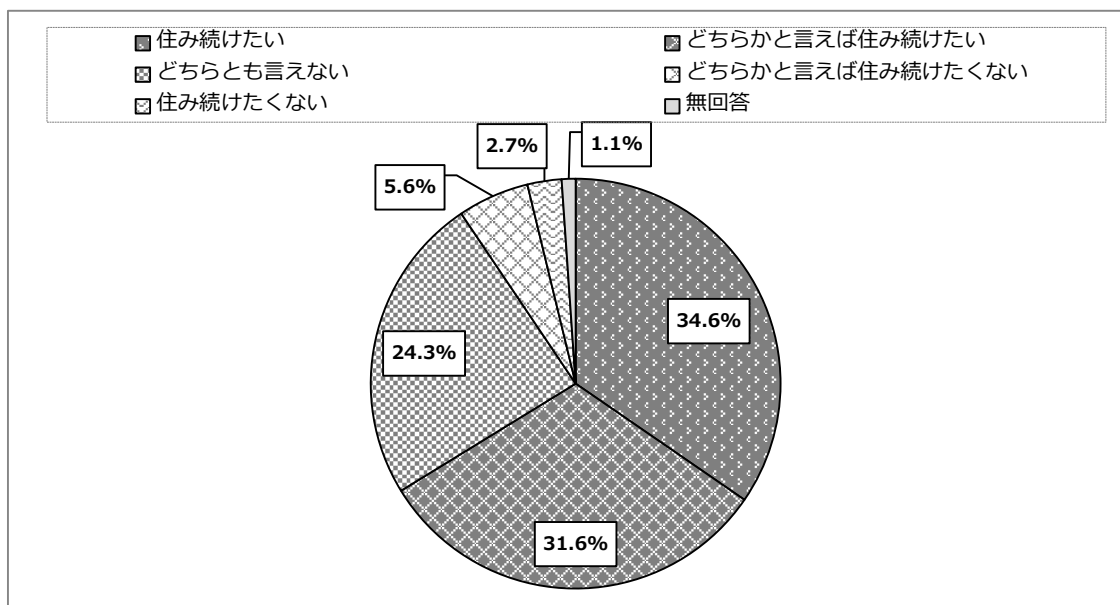


【75歳以上 (N=126)】

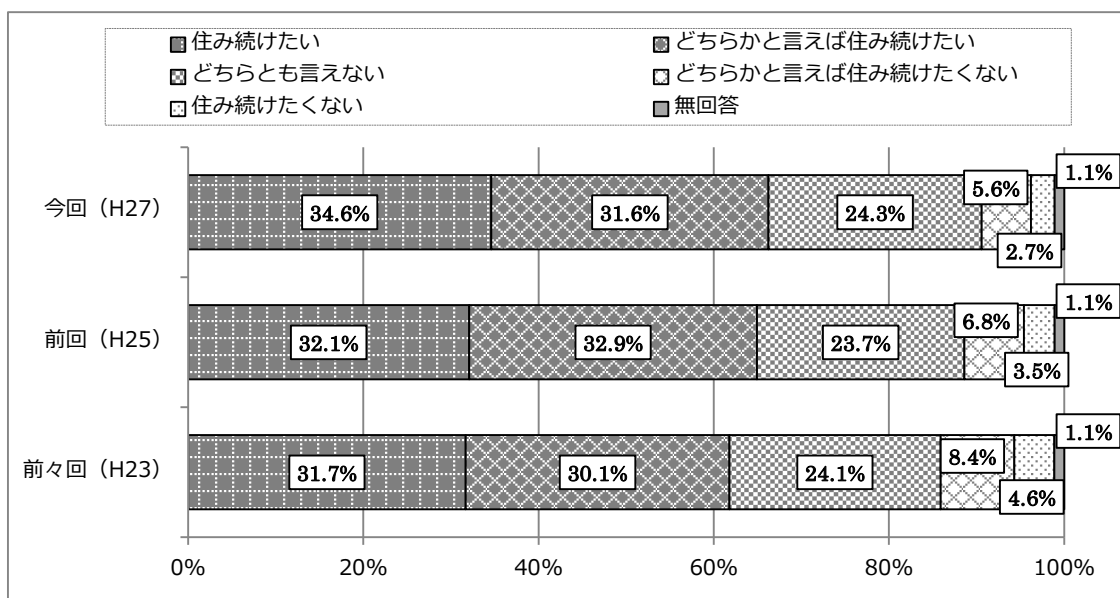


(3) 定住意向

問3 あなたは、土浦市にこれからも住みたいと思いますか。(N=1,188)

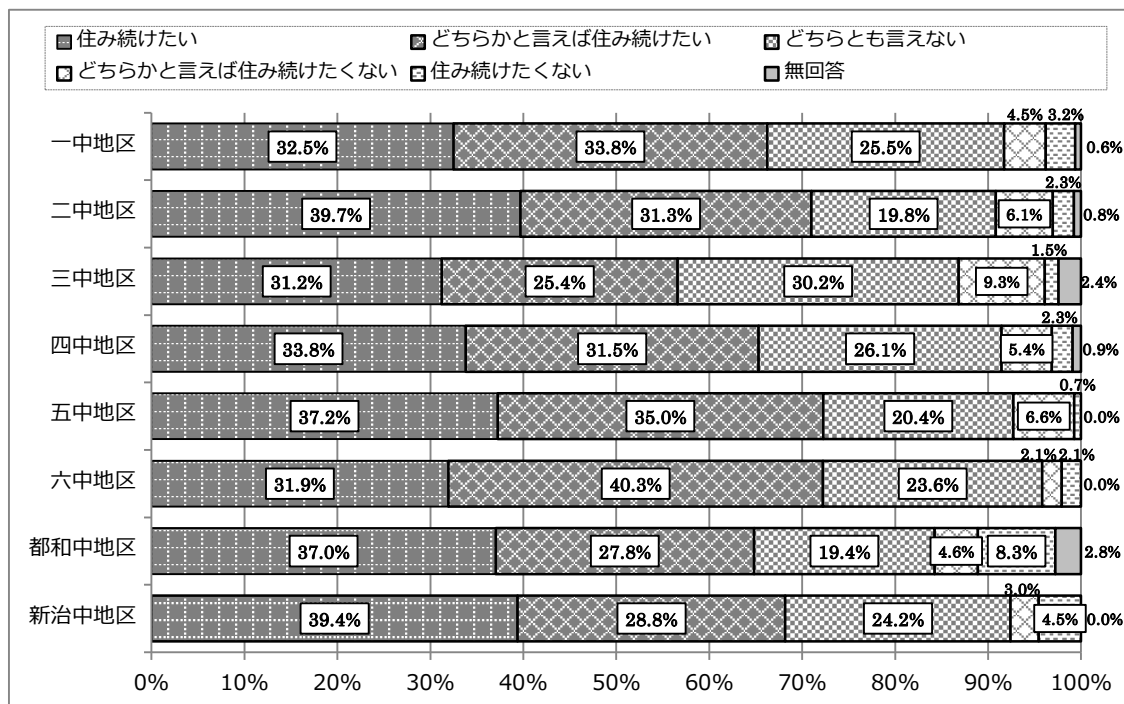


(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369, H23 : N=1,269)

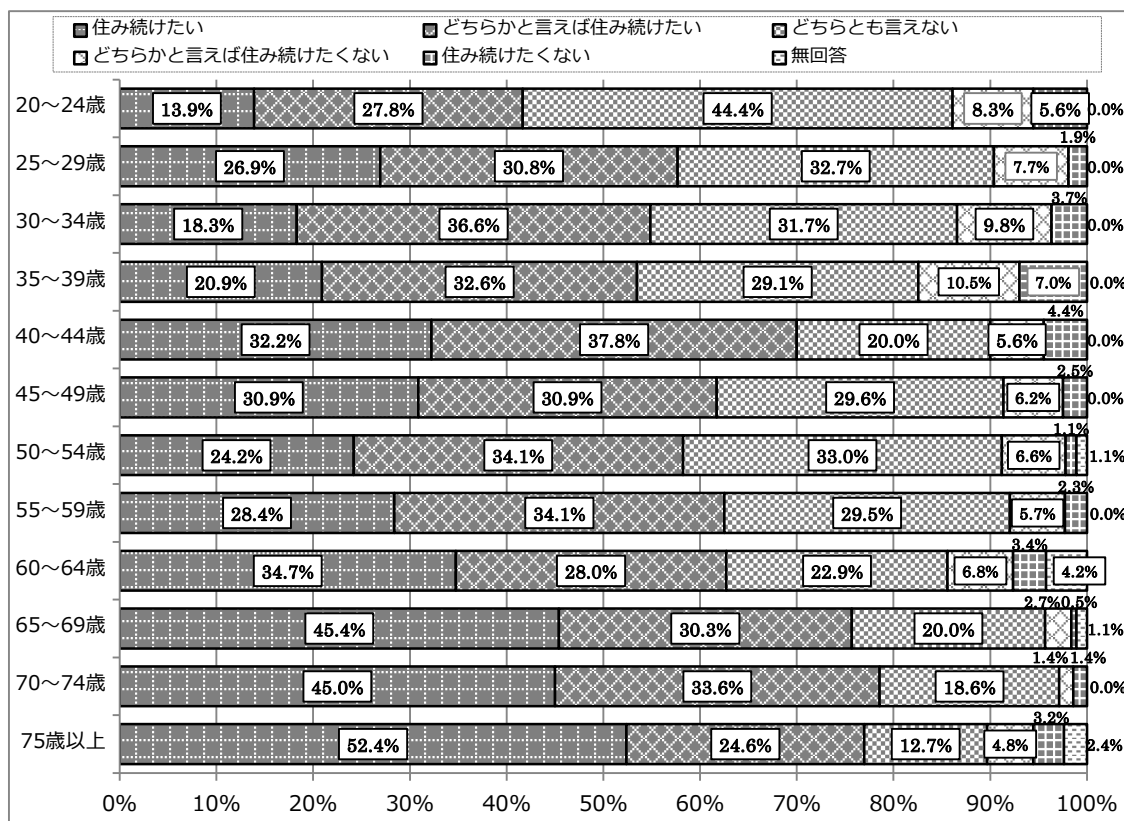


今回の定住意向については、「住みたい」が 34.6%、「どちらかと言えば住みたい」が 31.6%で、合わせて 66.2%となっており、前回の 65.0%と比較して 1.2 ポイント増加している。

①地区別 (N=1,188)



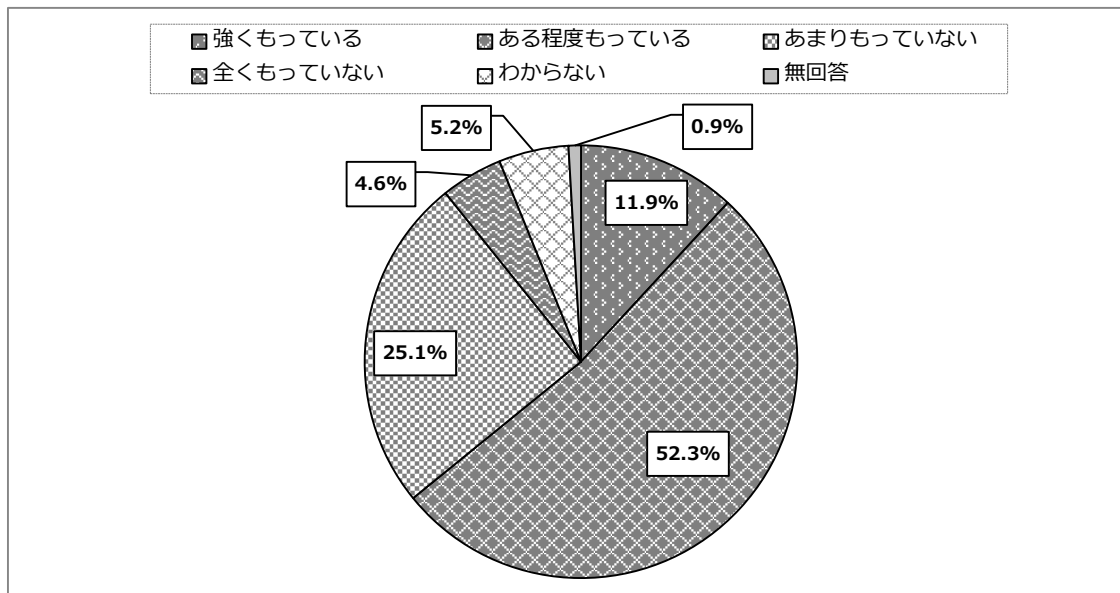
②年齢別 (N=1,188)



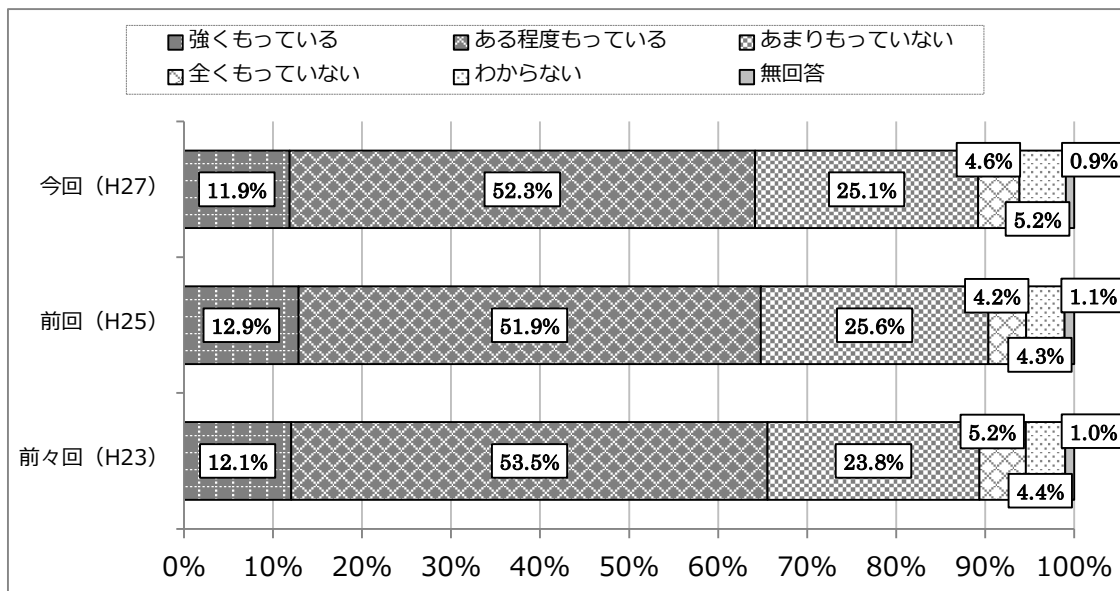
(4) 土浦への愛着心

問4 あなたは、土浦市に「わがまち」といった愛着をもっていますか。

(N=1,188)

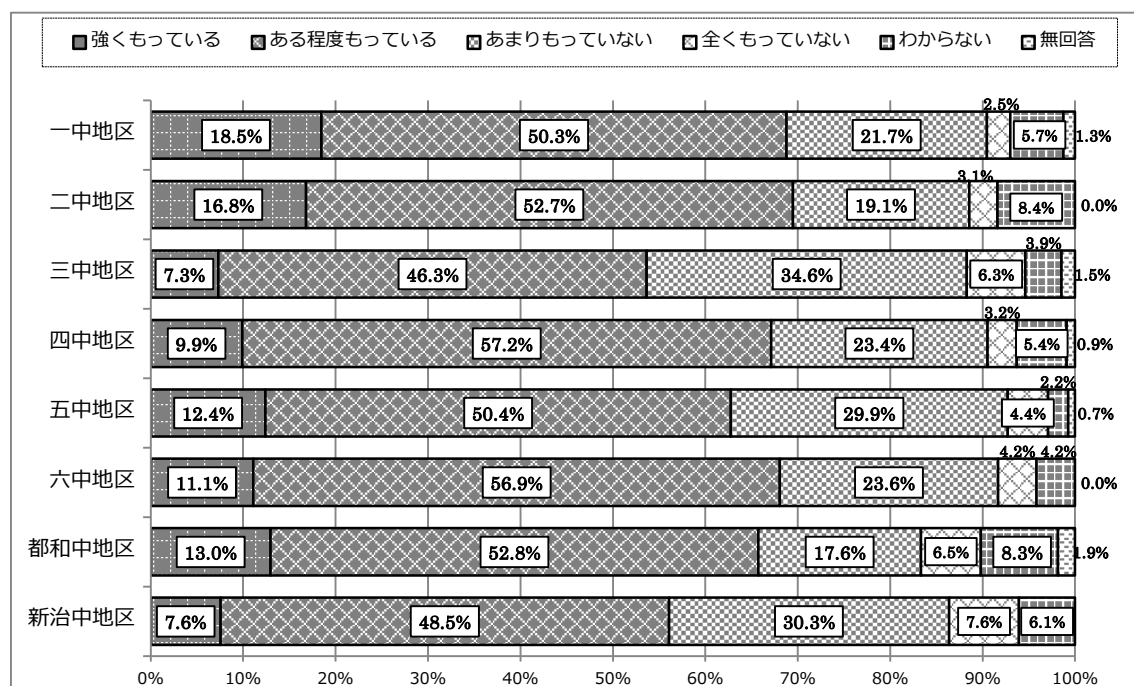


(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369, H23 : N=1,269)

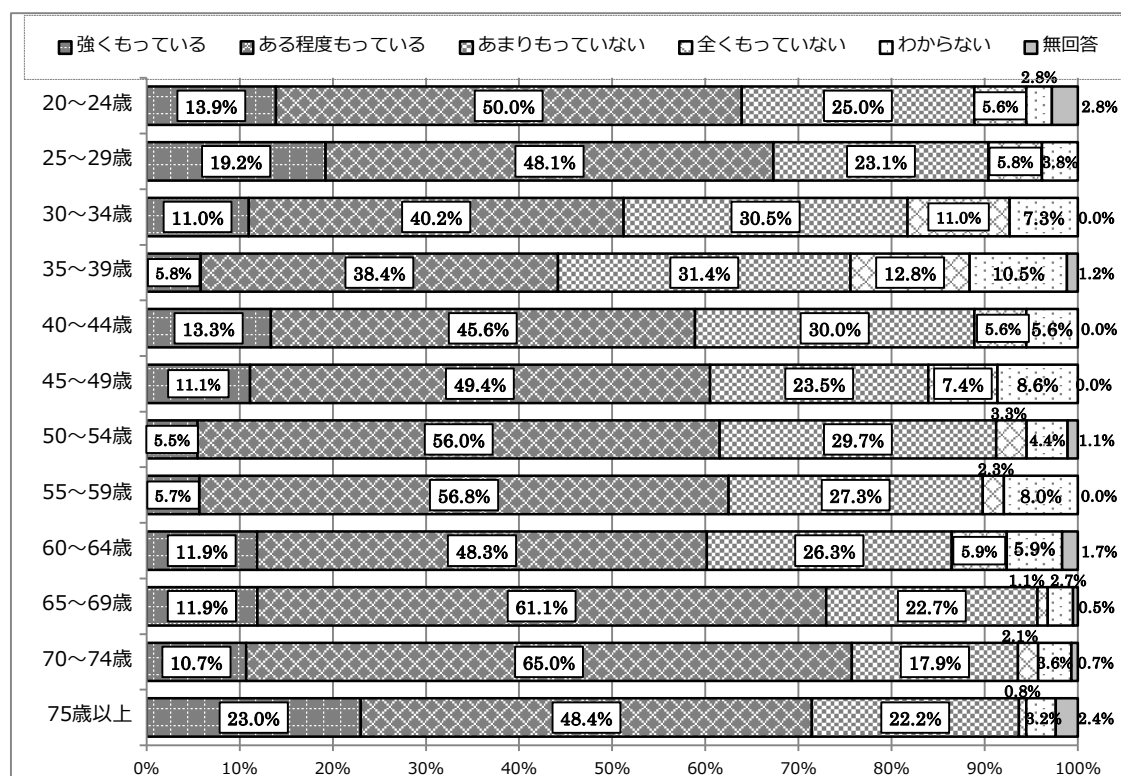


土浦市に“わがまち”といった愛着をもっているかについては、「強くもっている」が 11.9%、「ある程度もっている」が 52.3%で、合わせて”愛着をもっている“が 64.2%となっており、前回の 64.8%と比較して 0.6 ポイント低くなっている。

①地区別 (N=1,188)



②年齢別 (N=1,188)



3 施策の満足度・重要度

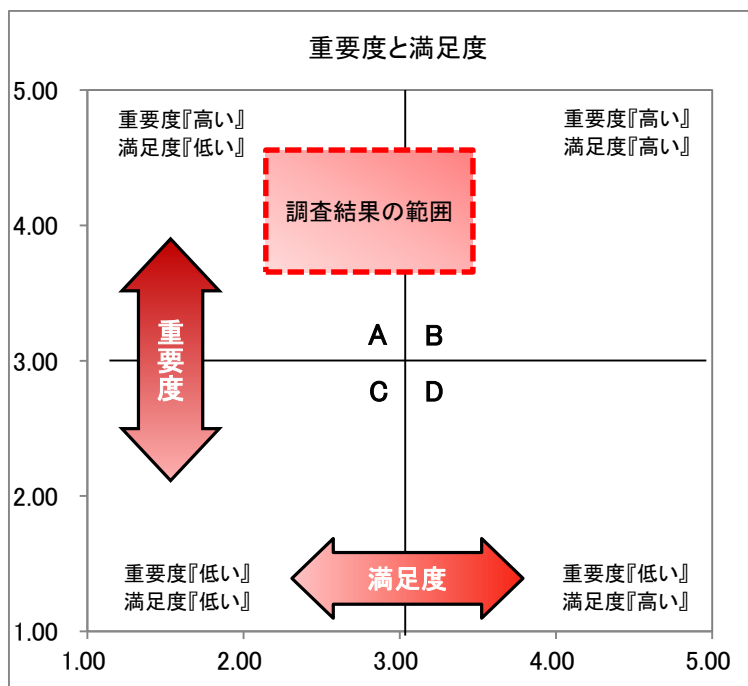
問5 以下に示す項目について、あなたはどのように感じていますか。項目ごとに、①満足度、②重要度の、あてはまる番号を1つずつ選び、「○」で囲んでください。

次頁の図は、本市の各種施策（55 項目）の「現在の満足度」と「今後の重要度」の回答結果からそれぞれの加重平均を求め、横軸に満足度、縦軸に重要度を取り、散布図として表したものである。

加重平均値の算出は、満足している（重要である）を5ポイント、やや満足している（やや重要）を4ポイント、どちらともいえないを3ポイント、やや不満である（あまり重要でない）を2ポイント、不満である（重要ではない）を1ポイントとして、それぞれのポイントに回答数を掛け、その合計を回答実数で割って求めている。

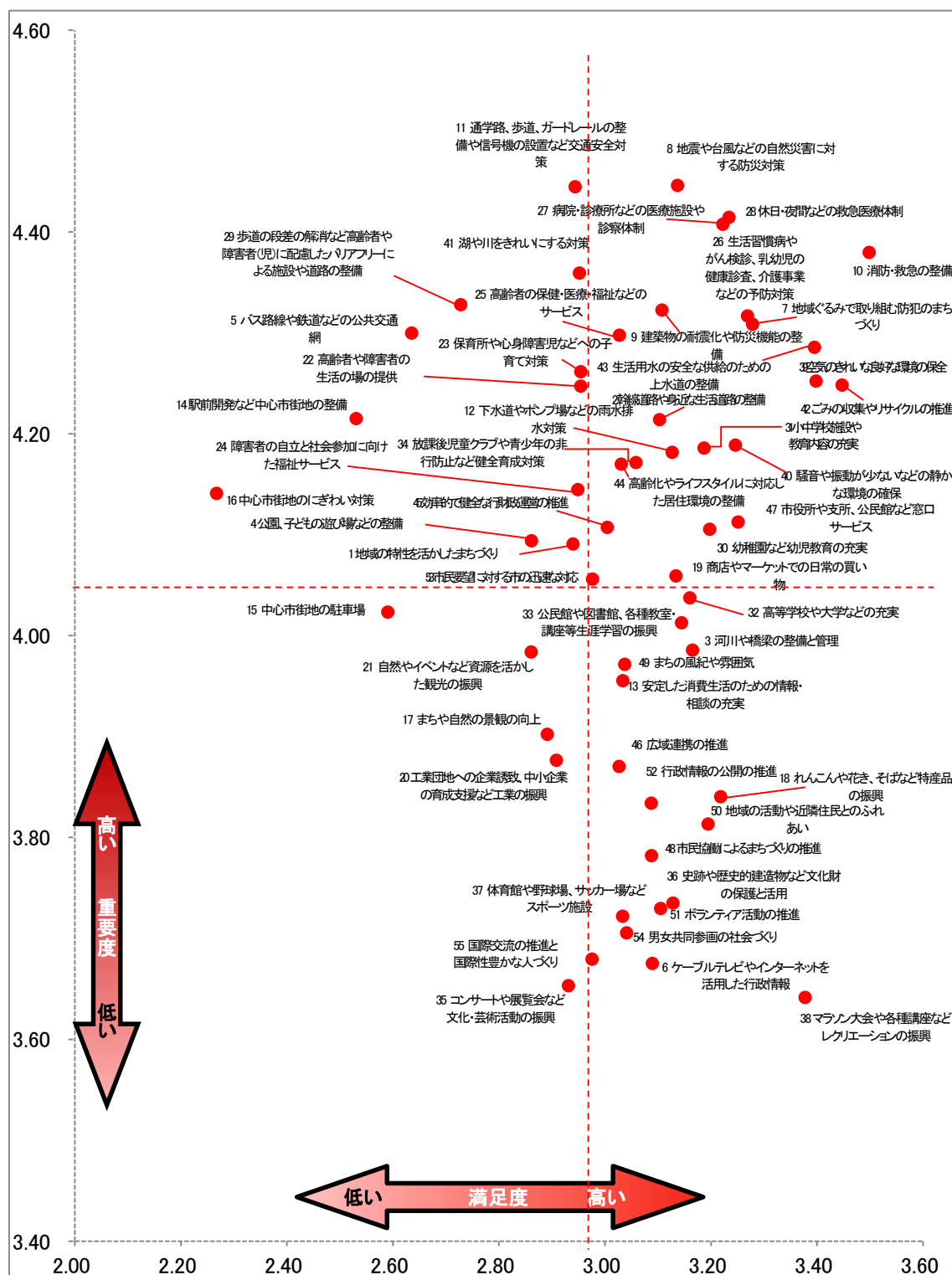
★施策の満足度・重要度の見かたについて

散布図は、おおまかに4つの領域に分けて見ることができる。



回答者全員が満足又は重要と回答していれば5.0となり、逆に全員が不満又は重要でないと回答していれば1.0となる。

今回の調査結果では、満足度がほぼ2.2から3.5の範囲、重要度は、ほぼ3.6から4.5の範囲と、それぞれの範囲に分布しており、その範囲が上の図に表した部分に該当する。



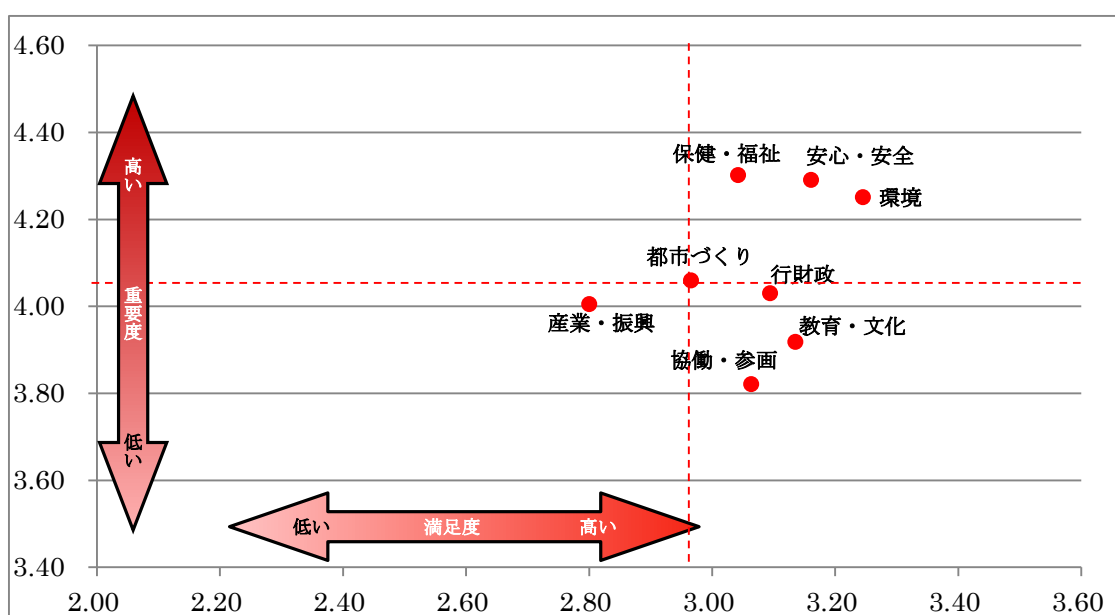
(1) 分野別の施策の現状評価について

各種政策を、『都市づくり』、『安心・安全』、『産業・振興』、『保健・福祉』、『教育・文化』、『環境』、『行財政』、『協働・参画』の8つの分野に分け、それぞれの満足度・重要度の分布をみた。

① 8分野の満足度・重要度

各分野を構成する施策の平均を求め、分野別の満足度と重要度の散布状況を示した。

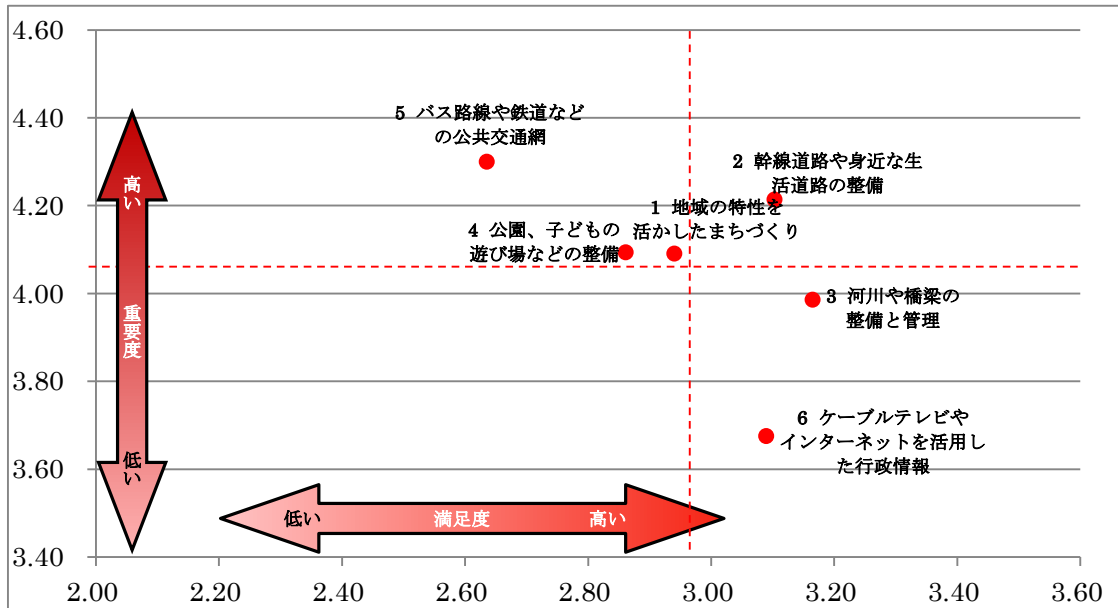
◆ 分野別



満足度・重要度ともに「安心・安全」、「環境」が高いゾーンに位置している。

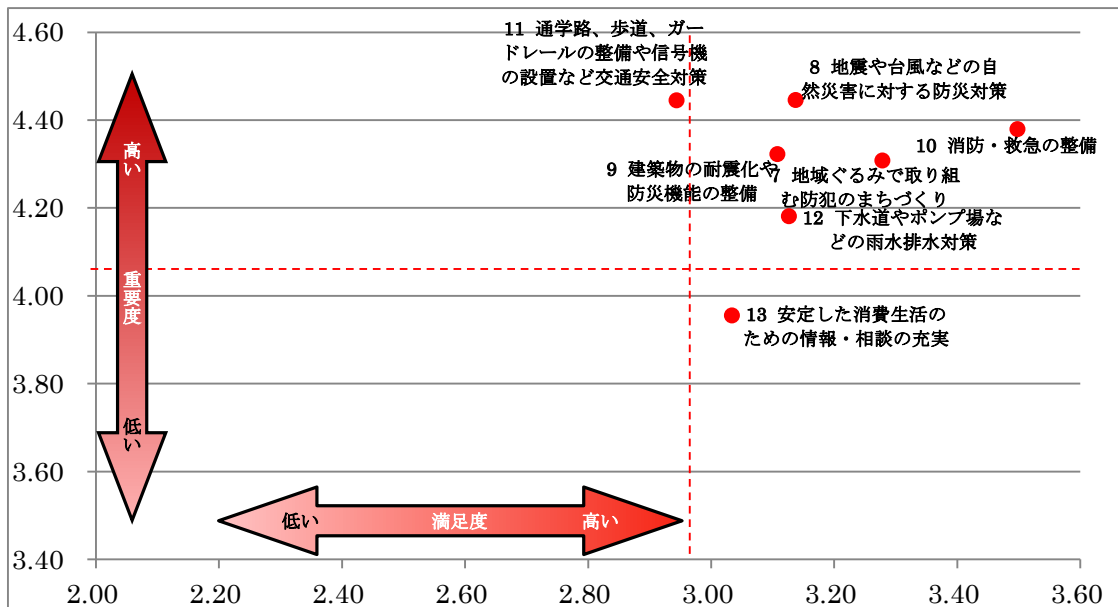
続いて、各分野における各種施策（55項目）の満足度・重要度をみた。

◆都市づくり



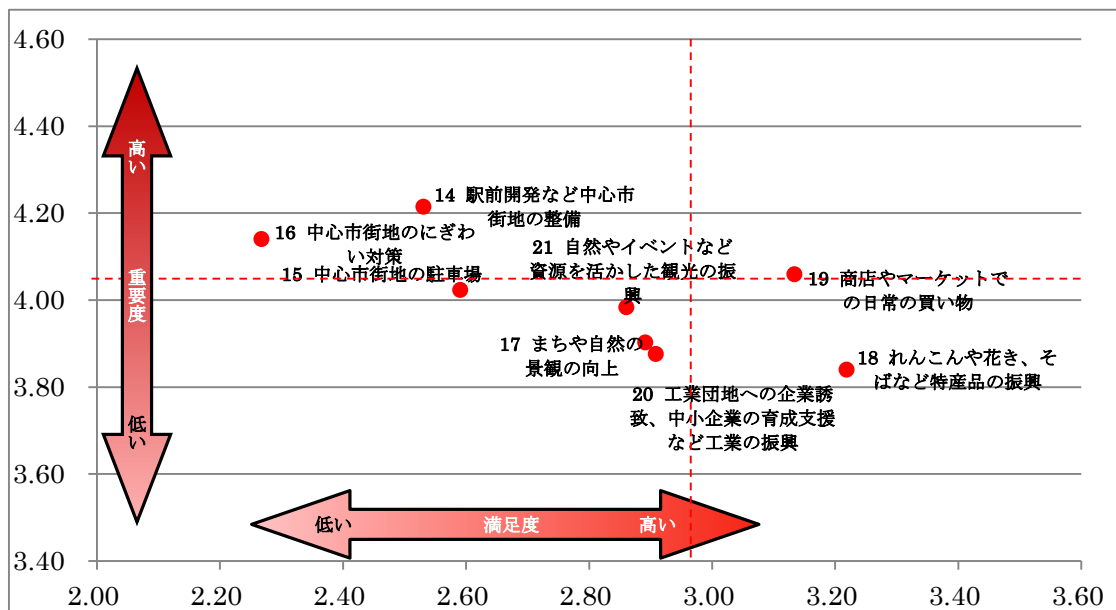
満足度・重要度共に高いのは、「幹線道路や身近な生活道路の整備」である。「バス路線や鉄道などの公共交通網」は重要度が高いが、満足度は低い。

◆安心・安全



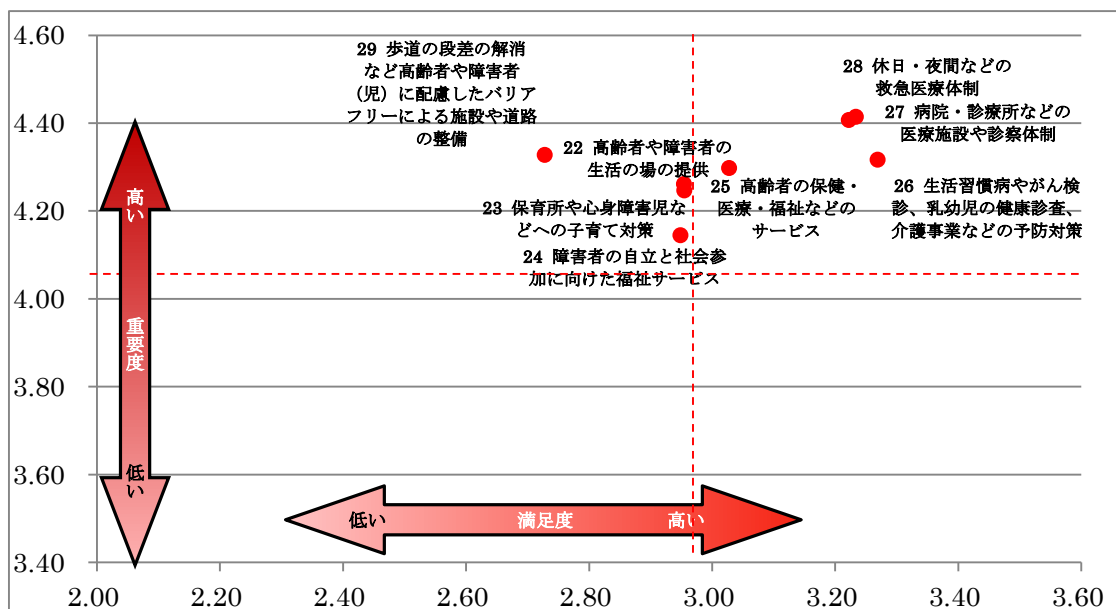
満足度・重要度共に高いのは、「消防・救急の整備」、「地震や台風などの自然災害に対する防災対策」である。「通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策」については、重要度は高いが、満足度は低い。

◆産業・振興



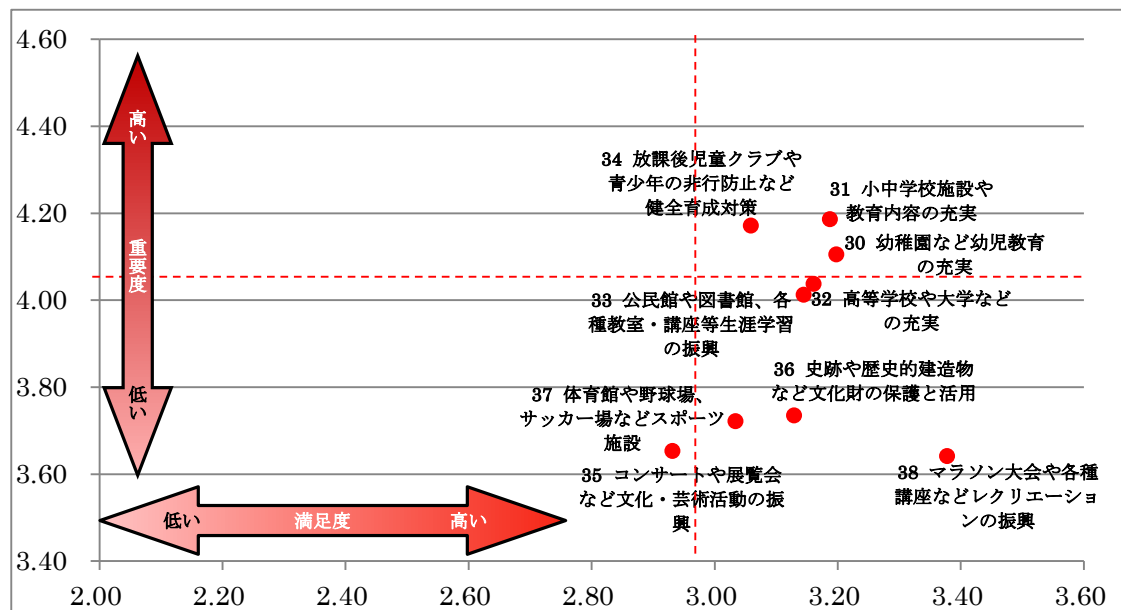
満足度が高いのは「れんこんや花き、そばなど特産品の振興」であるが、重要度は低い。「駅前開発など中心市街地の整備」や「中心市街地のにぎわい対策」に関しては、重要度は高いが、満足度は低い。

◆保健・福祉



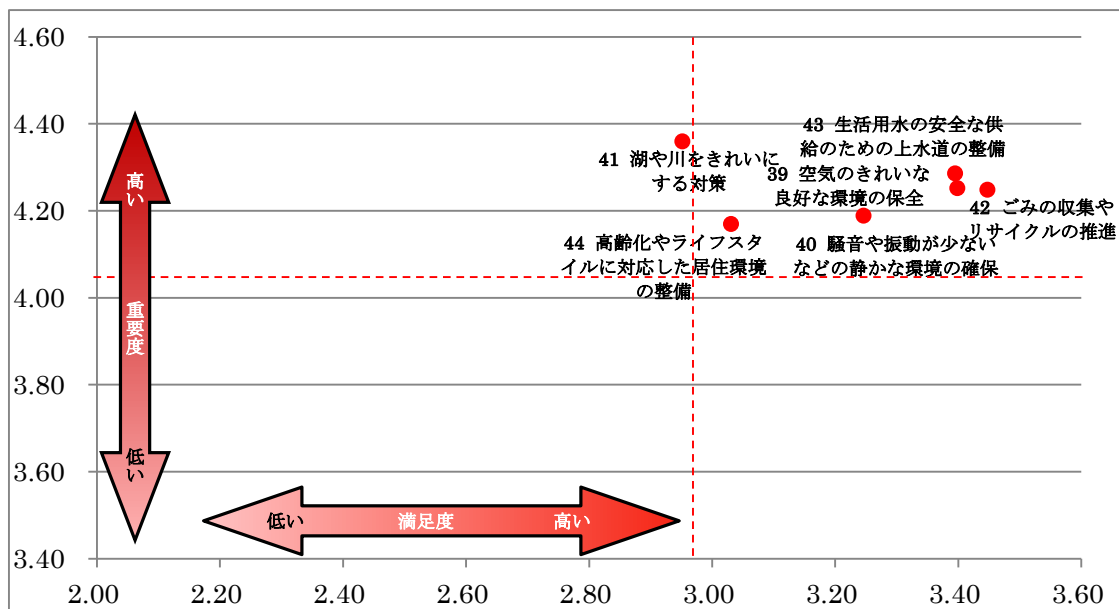
満足度・重要度共に高いのは、「休日・夜間などの救急医療体制」、「病院・診療所などの医療施設や診療体制」である。「バリアフリーによる施設や道路の整備」に関しては、重要度は高いが、満足度は低い。

◆教育・文化



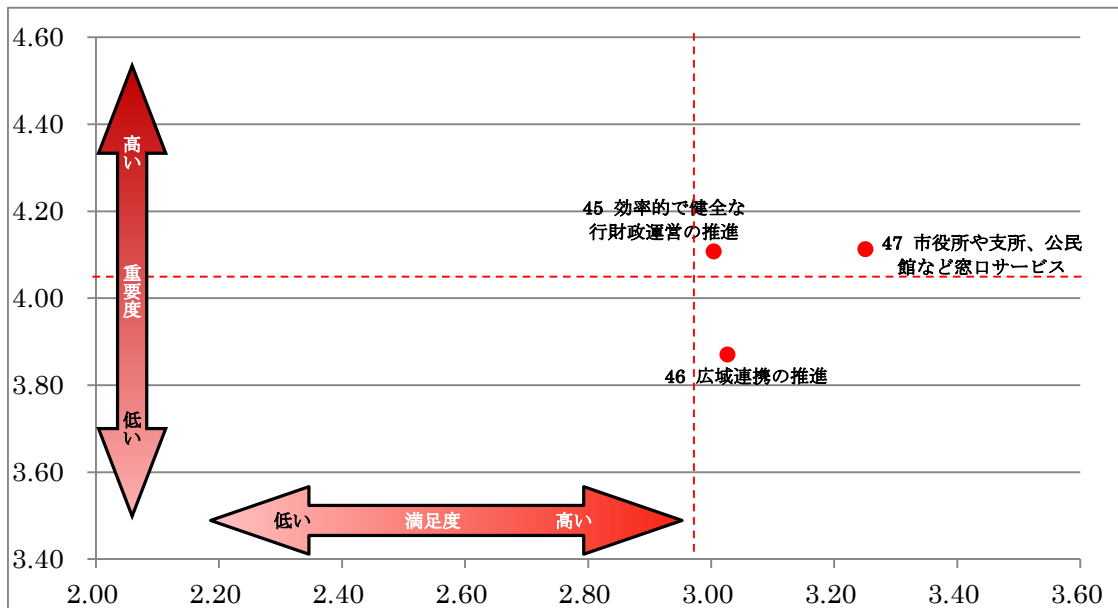
満足度・重要度共に高いのは、「小中学校施設や教育内容の充実」である。「コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興」は、重要度・満足度共に低い。

◆環境



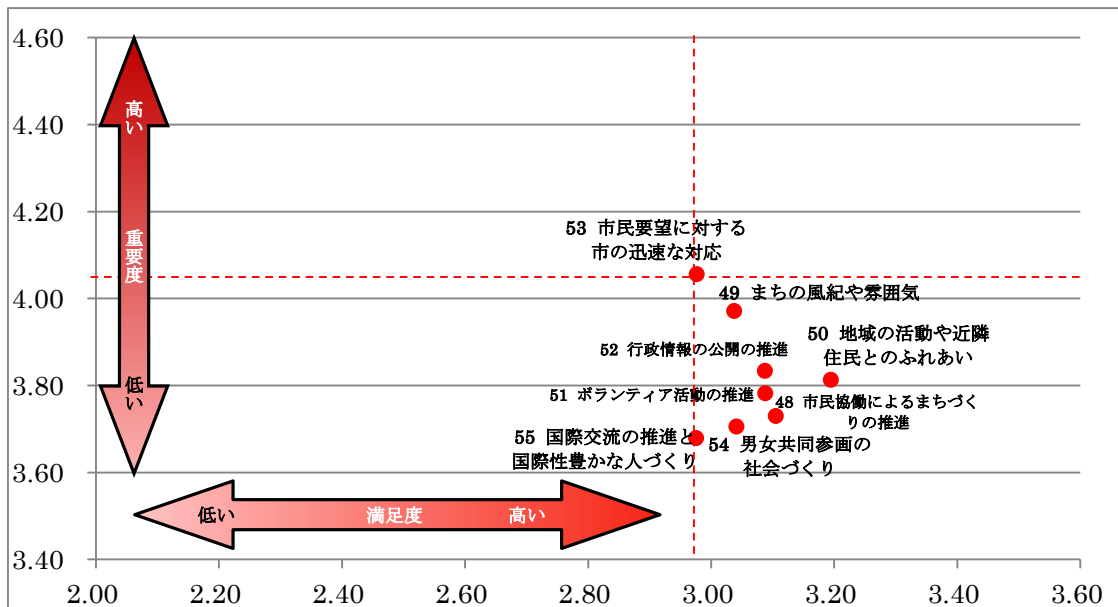
満足度・重要度共に高いのは、「生活用水の安全な供給のための上水道の整備」、「ごみの収集やリサイクルの推進」である。「湖や川をきれいにする対策」は重要度は高いが、満足度は低い。

◆行財政



満足度・重要度共に高いのは、「市役所や支所、公民館など窓口サービス」である。

◆協働・参画

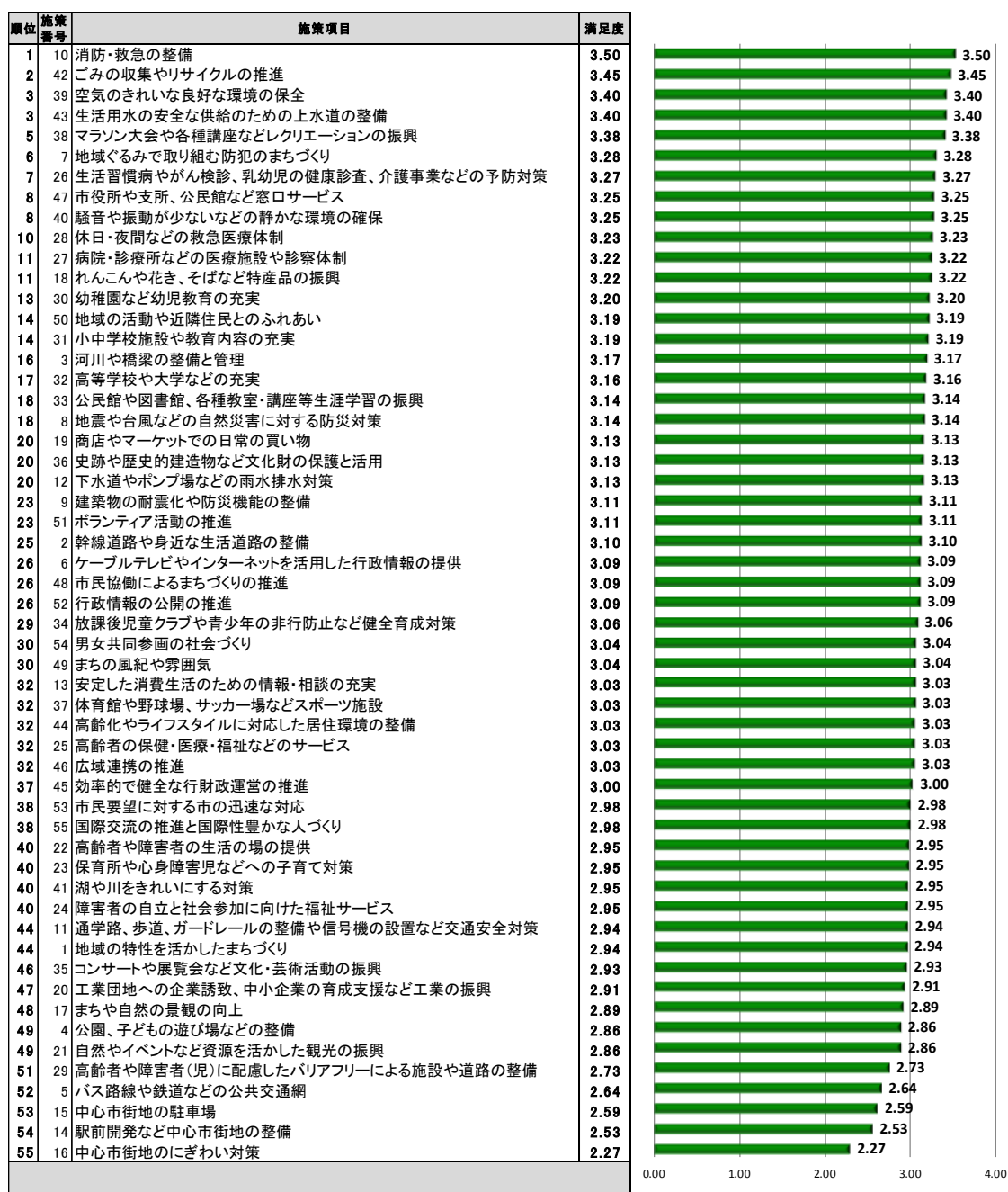


満足度が高いのは、「地域の活動や近隣住民とのふれあい」である。

また、重要度が高いのは、「市民要望に対する市の迅速な対応」である。

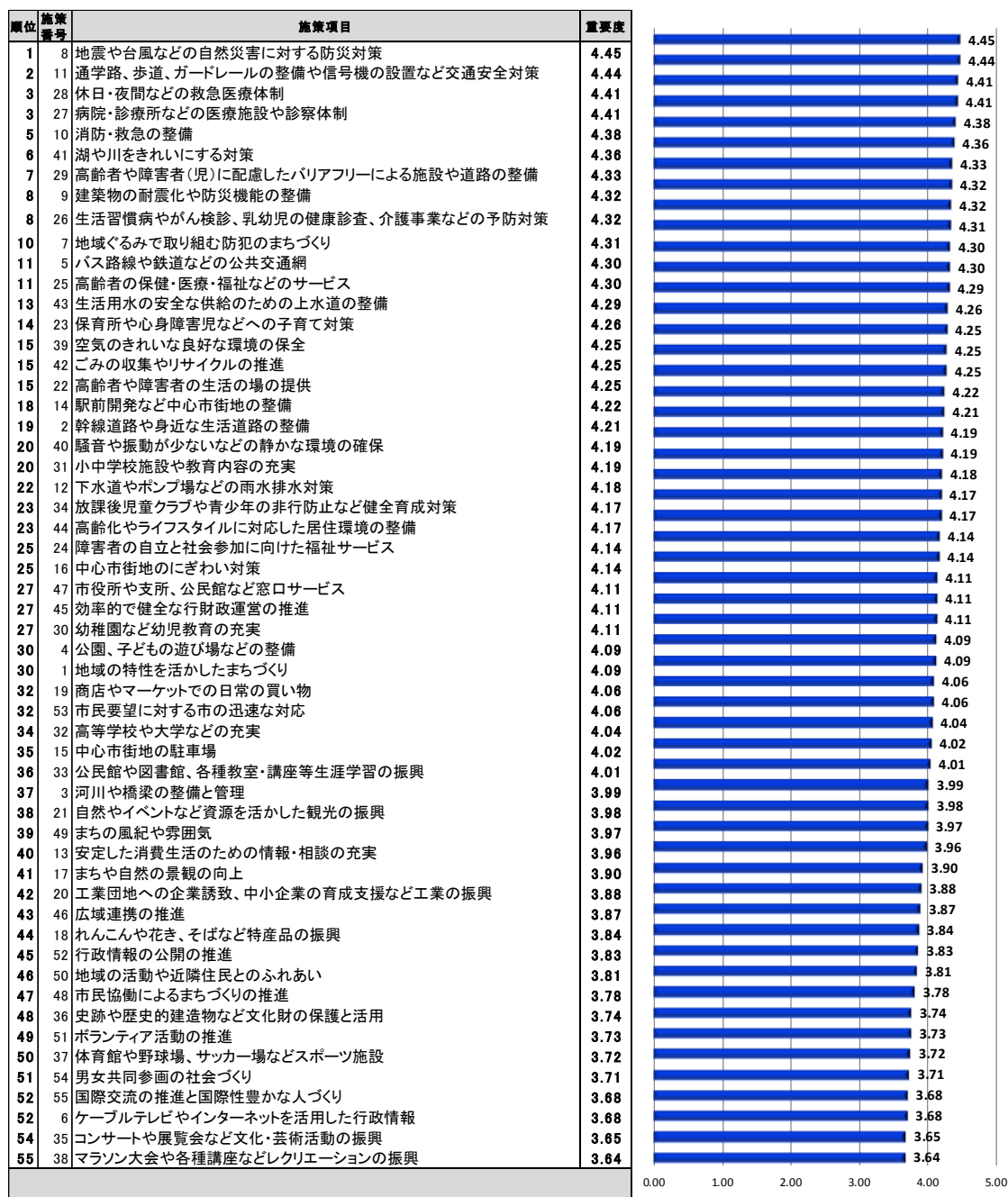
(2) 施策の満足度・重要度 (全体)

①満足度 (全体)



施策の満足度は「消防・救急の整備」が 3.50 ポイントで最も高く、次いで「ごみの収集やリサイクルの促進」が 3.45 ポイントである。前回の調査と比較すると、「消防・救急の整備」が 0.07 ポイント、「ごみの収集やリサイクルの促進」が 0.08 ポイント高くなっている。

②重要度（全体）



施策の重要度は「地震や台風などの自然災害に対する防災対策」が4.45ポイントで最も高く、次いで「通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策」が4.44ポイントである。前回の調査と比較すると、「地震や台風などの自然災害に対する防災対策」が0.03ポイント、「通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策」が0.04ポイント高くなっている。

(3) 施策の満足度・重要度【前回の調査との比較】

①満足度

分野	順位	施策番号	施策項目	平成27年	平成25年	差	
都市づくり	44	1	地域の特性を活かしたまちづくり	2.94	2.83	0.11	◎
	25	2	幹線道路や身近な生活道路の整備	3.10	3.10	0.00	-
	16	3	河川や橋梁の整備と管理	3.17	3.12	0.05	○
	49	4	公園、子どもの遊び場などの整備	2.86	2.70	0.16	◎
	52	5	バス路線や鉄道などの公共交通網	2.64	2.56	0.08	○
	26	6	ケーブルテレビやインターネットを活用した行政情報の提供	3.09	3.04	0.05	○
安心・安全	6	7	地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり	3.28	3.23	0.05	○
	18	8	地震や台風などの自然災害に対する防災対策	3.14	3.00	0.14	◎
	23	9	建築物の耐震化や防災機能の整備	3.11	2.94	0.17	◎
	1	10	消防・救急の整備	3.50	3.43	0.07	○
	44	11	通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策	2.94	2.91	0.03	○
	20	12	下水道やポンプ場などの雨水排水対策	3.13	3.13	0.00	-
産業・振興	32	13	安定した消費生活のための情報・相談の充実	3.03	2.99	0.04	○
	54	14	駅前開発など中心市街地の整備	2.53	2.06	0.47	◎
	53	15	中心市街地の駐車場	2.59	2.50	0.09	○
	55	16	中心市街地のにぎわい対策	2.27	2.04	0.23	◎
	48	17	まちや自然の景観の向上	2.89	2.74	0.15	◎
	11	18	れんこんや花き、そばなど特産品の振興	3.22	3.16	0.06	○
保健・福祉	20	19	商店やマーケットでの日常の買い物	3.13	3.11	0.02	○
	47	20	工業団地への企業誘致、中小企業の育成支援など工業の振興	2.91	2.78	0.13	◎
	49	21	自然やイベントなど資源を活かした観光の振興	2.86	2.74	0.12	◎
	40	22	高齢者や障害者の生活の場の提供	2.95	2.88	0.07	○
	40	23	保育所や心身障害児などへの子育て対策	2.95	2.87	0.08	○
	40	24	障害者の自立と社会参加に向けた福祉サービス	2.95	2.90	0.05	○
教育・文化	32	25	高齢者の保健・医療・福祉などのサービス	3.03	2.97	0.06	○
	7	26	生活習慣病やがん検診、乳幼児の健康診査、介護事業などの予防対策	3.27	3.21	0.06	○
	11	27	病院・診療所などの医療施設や診療体制	3.22	3.08	0.14	◎
	10	28	休日・夜間などの救急医療体制	3.23	3.11	0.12	◎
	51	29	高齢者や障害者(児)に配慮したバリアフリーによる施設や道路の整備	2.73	2.62	0.11	◎
	13	30	幼稚園など幼児教育の充実	3.20	3.14	0.06	○
環境	14	31	小中学校施設や教育内容の充実	3.19	3.08	0.11	◎
	17	32	高等学校や大学などの充実	3.16	3.06	0.10	◎
	18	33	公民館や図書館、各種教室・講座等生涯学習の振興	3.14	3.03	0.11	◎
	29	34	放課後児童クラブや青少年の非行防止など健全育成対策	3.06	2.96	0.10	◎
	46	35	コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興	2.93	2.89	0.04	○
	20	36	史跡や歴史的建造物など文化財の保護と活用	3.13	3.07	0.06	○
行財政	32	37	体育館や野球場、サッカー場などスポーツ施設	3.03	2.93	0.10	◎
	5	38	マラソン大会や各種講座などレクリエーションの振興	3.38	3.30	0.08	○
	3	39	空気のきれいな良好な環境の保全	3.40	3.26	0.14	◎
	8	40	騒音や振動が少ないなどの静かな環境の確保	3.25	3.15	0.10	◎
	40	41	湖や川をきれいにする対策	2.95	2.76	0.19	◎
	2	42	ごみの収集やリサイクルの推進	3.45	3.37	0.08	○
協働・参画	3	43	生活用水の安全な供給のための上水道の整備	3.40	3.33	0.07	○
	32	44	高齢化やライフスタイルに対応した居住環境の整備	3.03	2.99	0.04	○
	37	45	効率的で健全な行財政運営の推進	3.00	2.91	0.09	○
	32	46	広域連携の推進	3.03	2.96	0.07	○
	8	47	市役所や支所、公民館など窓口サービス	3.25	3.20	0.05	○
	26	48	市民協働によるまちづくりの推進	3.09	3.05	0.04	○
協働・参画	30	49	まちの風紀や雰囲気	3.04	2.97	0.07	○
	14	50	地域の活動や近隣住民とのふれあい	3.19	3.10	0.09	○
	23	51	ボランティア活動の推進	3.11	3.03	0.08	○
	26	52	行政情報の公開の推進	3.09	3.01	0.08	○
	38	53	市民要望に対する市の迅速な対応	2.98	2.87	0.11	◎
	30	54	男女共同参画の社会づくり	3.04	3.00	0.04	○
協働・参画	38	55	国際交流の推進と国際性豊かな人づくり	2.98	2.93	0.05	○

◎…0.1ポイント以上のプラス(21施策) ○…0.1未満のプラス(32施策) ▼…0.1以上のマイナス(0施策)
 ▼…0.1未満のマイナス(0施策) —…横ばい(2施策)

前回の調査と比較すると、満足度においては、多くの分野の施策が0.1ポイント以上高かった。

また、ポイントが低くなった施策は無かった。

②重要度

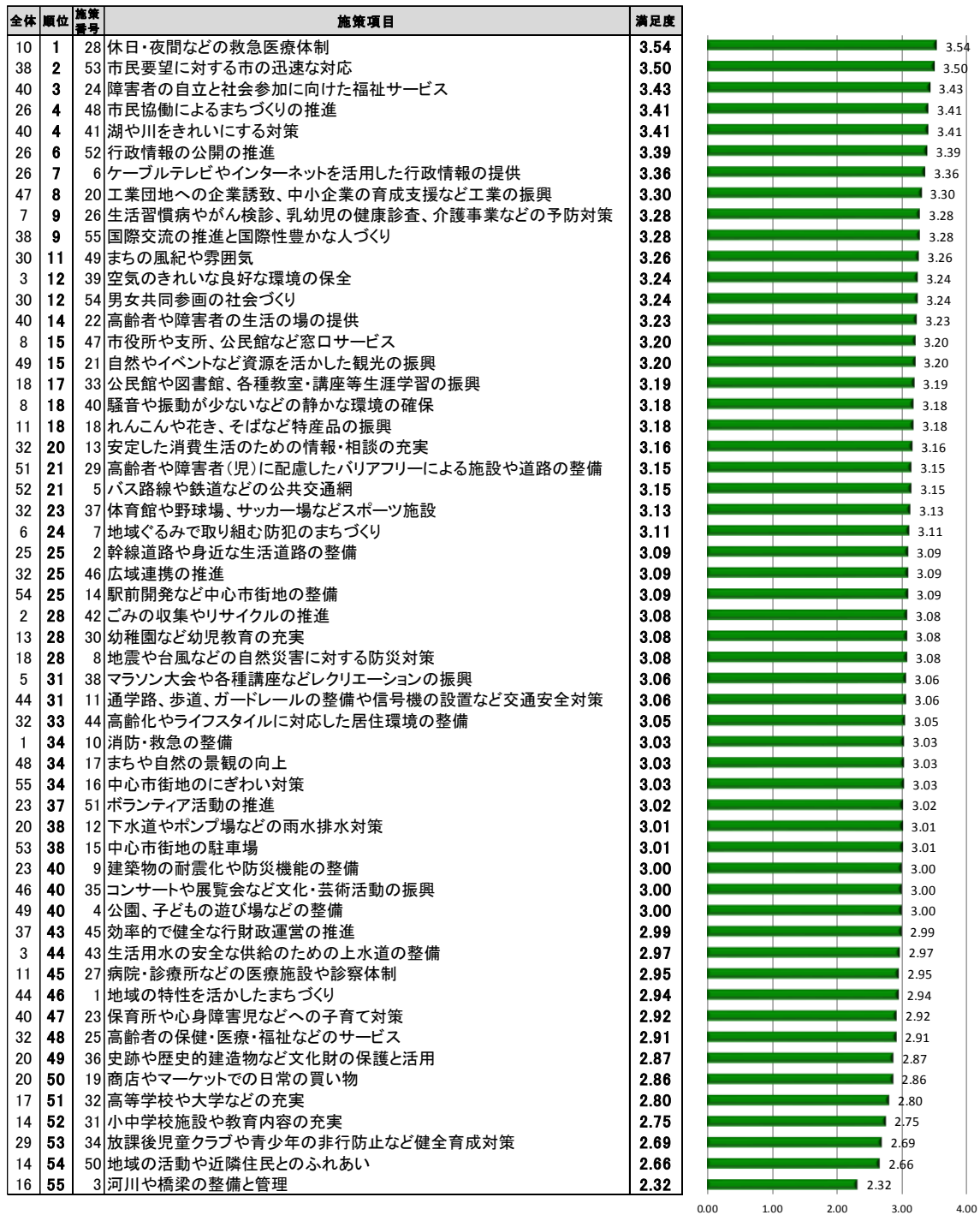
分野	順位	施策 番号	施策項目	平成27年	平成25年	差	
都市づくり	30	1	地域の特性を活かしたまちづくり	4.09	4.07	0.02	○
	19	2	幹線道路や身近な生活道路の整備	4.21	4.08	0.13	◎
	37	3	河川や橋梁の整備と管理	3.99	3.95	0.04	○
	30	4	公園、子どもの遊び場などの整備	4.09	4.09	0.00	-
	11	5	バス路線や鉄道などの公共交通網	4.30	4.21	0.09	○
	52	6	ケーブルテレビやインターネットを活用した行政情報	3.68	3.64	0.04	○
安心・安全	10	7	地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり	4.31	4.34	-0.03	▽
	1	8	地震や台風などの自然災害に対する防災対策	4.45	4.42	0.03	○
	8	9	建築物の耐震化や防災機能の整備	4.32	4.34	-0.02	▽
	5	10	消防・救急の整備	4.38	4.36	0.02	○
	2	11	通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策	4.44	4.38	0.06	○
	22	12	下水道やポンプ場などの雨水排水対策	4.18	4.15	0.03	○
	40	13	安定した消費生活のための情報・相談の充実	3.96	3.93	0.03	○
産業・振興	18	14	駅前開発など中心市街地の整備	4.22	4.29	-0.07	▽
	35	15	中心市街地の駐車場	4.02	3.92	0.10	◎
	25	16	中心市街地のにぎわい対策	4.14	4.15	-0.01	▽
	41	17	まちや自然の景観の向上	3.90	3.88	0.02	○
	44	18	れんこんや花き、そばなど特産品の振興	3.84	3.74	0.10	◎
	32	19	商店やマーケットでの日常の買い物	4.06	3.99	0.07	○
	42	20	工業団地への企業誘致、中小企業の育成支援など工業の振興	3.88	3.87	0.01	○
保健・福祉	38	21	自然やイベントなど資源を活かした観光の振興	3.98	3.92	0.06	○
	15	22	高齢者や障害者の生活の場の提供	4.25	4.18	0.07	○
	14	23	保育所や心身障害児などへの子育て対策	4.26	4.15	0.11	◎
	25	24	障害者の自立と社会参加に向けた福祉サービス	4.14	4.03	0.11	◎
	11	25	高齢者の保健・医療・福祉などのサービス	4.30	4.23	0.07	○
	8	26	生活習慣病やがん検診、乳幼児の健康診査、介護事業などの予防対策	4.32	4.22	0.10	◎
	3	27	病院・診療所などの医療施設や診察体制	4.41	4.36	0.05	○
教育・文化	3	28	休日・夜間などの救急医療体制	4.41	4.40	0.01	○
	7	29	高齢者や障害者(児)に配慮したバリアフリーによる施設や道路の整備	4.33	4.31	0.02	○
	27	30	幼稚園など幼児教育の充実	4.11	4.06	0.05	○
	20	31	小中学校施設や教育内容の充実	4.19	4.17	0.02	○
	34	32	高等学校や大学などの充実	4.04	4.01	0.03	○
	36	33	公民館や図書館、各種教室・講座等生涯学習の振興	4.01	4.00	0.01	○
	23	34	放課後児童クラブや青少年の非行防止など健全育成対策	4.17	4.14	0.03	○
環境	54	35	コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興	3.65	3.59	0.06	○
	48	36	史跡や歴史的建造物など文化財の保護と活用	3.74	3.68	0.06	○
	50	37	体育館や野球場、サッカー場などスポーツ施設	3.72	3.72	0.00	-
	55	38	マラソン大会や各種講座などレクリエーションの振興	3.64	3.60	0.04	○
	15	39	空気のきれいな良好な環境の保全	4.25	4.22	0.03	○
	20	40	騒音や振動が少ないなどの静かな環境の確保	4.19	4.13	0.06	○
	6	41	湖や川をきれいにする対策	4.36	4.38	-0.02	▽
行財政	15	42	ごみの収集やリサイクルの推進	4.25	4.22	0.03	○
	13	43	生活用水の安全な供給のための上水道の整備	4.29	4.27	0.02	○
	23	44	高齢化やライフスタイルに対応した居住環境の整備	4.17	4.12	0.05	○
	27	45	効率的で健全な行財政運営の推進	4.11	4.09	0.02	○
	43	46	広域連携の推進	3.87	3.88	-0.01	▽
	27	47	市役所や支所、公民館など窓口サービス	4.11	4.12	-0.01	▽
	47	48	市民協働によるまちづくりの推進	3.78	3.78	0.00	-
協働・参画	39	49	まちの風紀や雰囲気	3.97	3.96	0.01	○
	46	50	地域の活動や近隣住民とのふれあい	3.81	3.81	0.00	-
	49	51	ボランティア活動の推進	3.73	3.72	0.01	○
	45	52	行政情報の公開の推進	3.83	3.83	0.00	-
	32	53	市民要望に対する市の迅速な対応	4.06	4.04	0.02	○
	51	54	男女共同参画の社会づくり	3.71	3.66	0.05	○
	52	55	国際交流の推進と国際性豊かな人づくり	3.68	3.67	0.01	○

◎…0.1ポイント以上のプラス(6施策) ○…0.1未満のプラス(37策) ▼…0.1以上のマイナス(0施策)
▽…0.1未満のマイナス(7施策) —…横ばい(5施策)

前回の調査と比較すると、重要度については、「幹線道路や身近な生活道路の整備」、「中心市街地の駐車場」、「れんこんや花き、そばなど特産品の振興」、「保育所や心身障害児などへの子育て対策」、「障害者の自立と社会参加に向けた福祉サービス」、「生活習慣やがん検診、乳幼児の健康診査、介護事業などの予防対策」の6施策が0.1ポイント以上高くなった。

(4) 施策の満足度・重要度 (地区別)

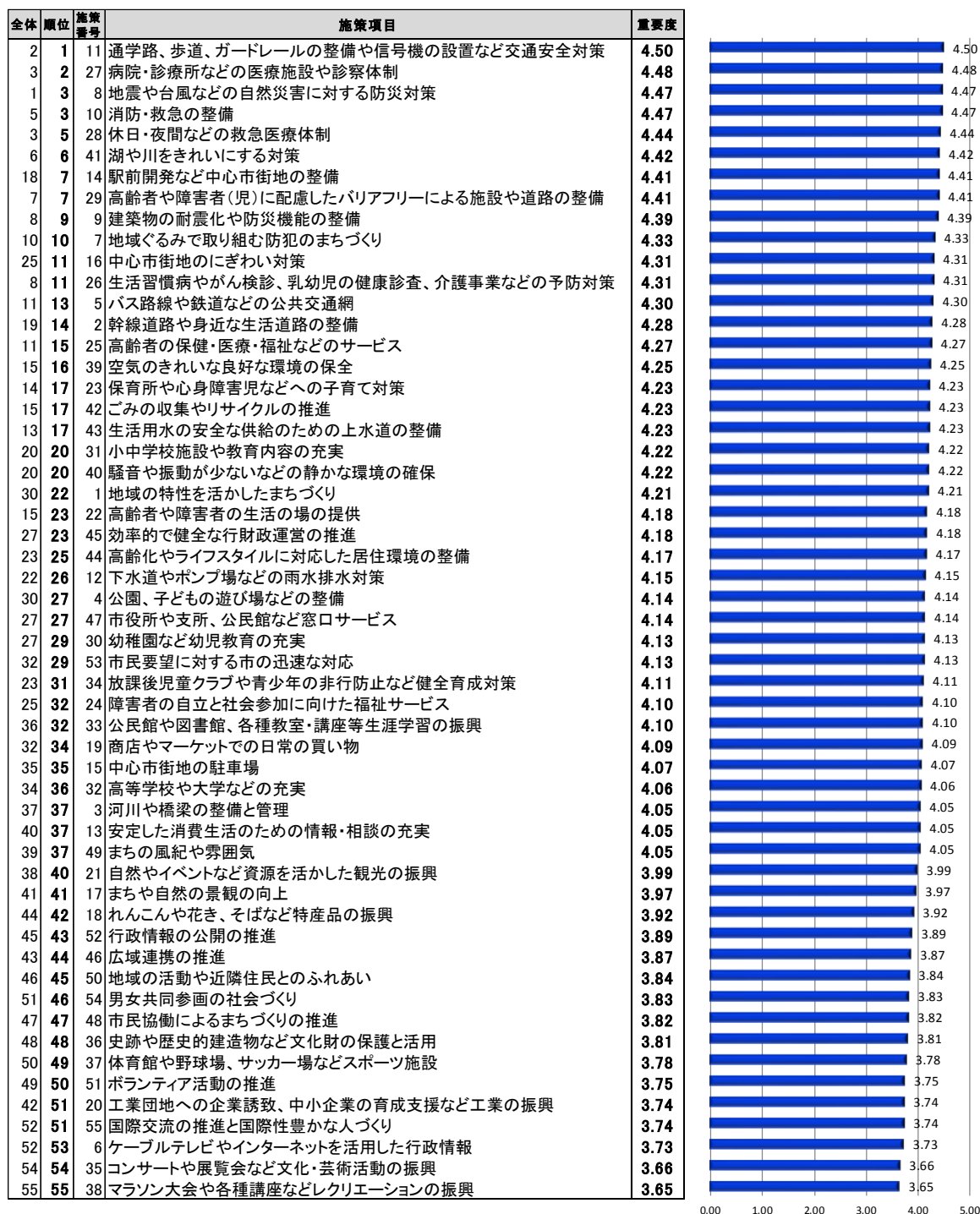
【一中地区・満足度】



一中地区では、「工業団地への企業誘致、中小企業の育成支援など工業の振興」(全体 47 位)の順位が全体と比べて高い。

一方、「生活用水の安全な供給のための上水道の整備」(全体 3 位)の順位が全体と比べて低い。

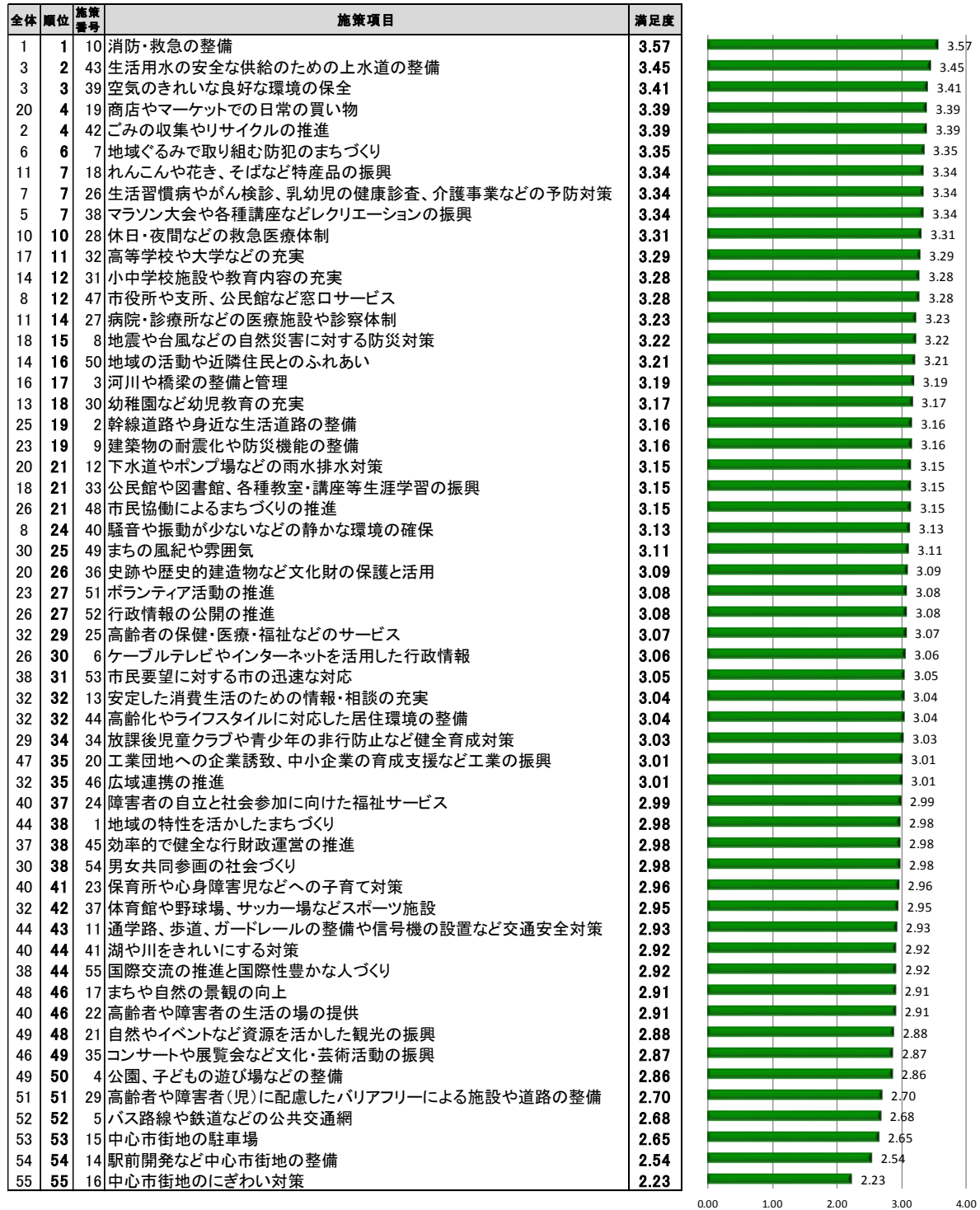
【一中地区・重要度】



一中地区では、「中心市街地のにぎわい対策」（全体 25 位）、「駅前開発など中心市街地の整備」（全体 18 位）の順位が全体と比べて高い。

一方、「工業団地への企業誘致、中小企業の育成支援など工業の振興」（全体 42 位）の順位が全体と比べて低い。

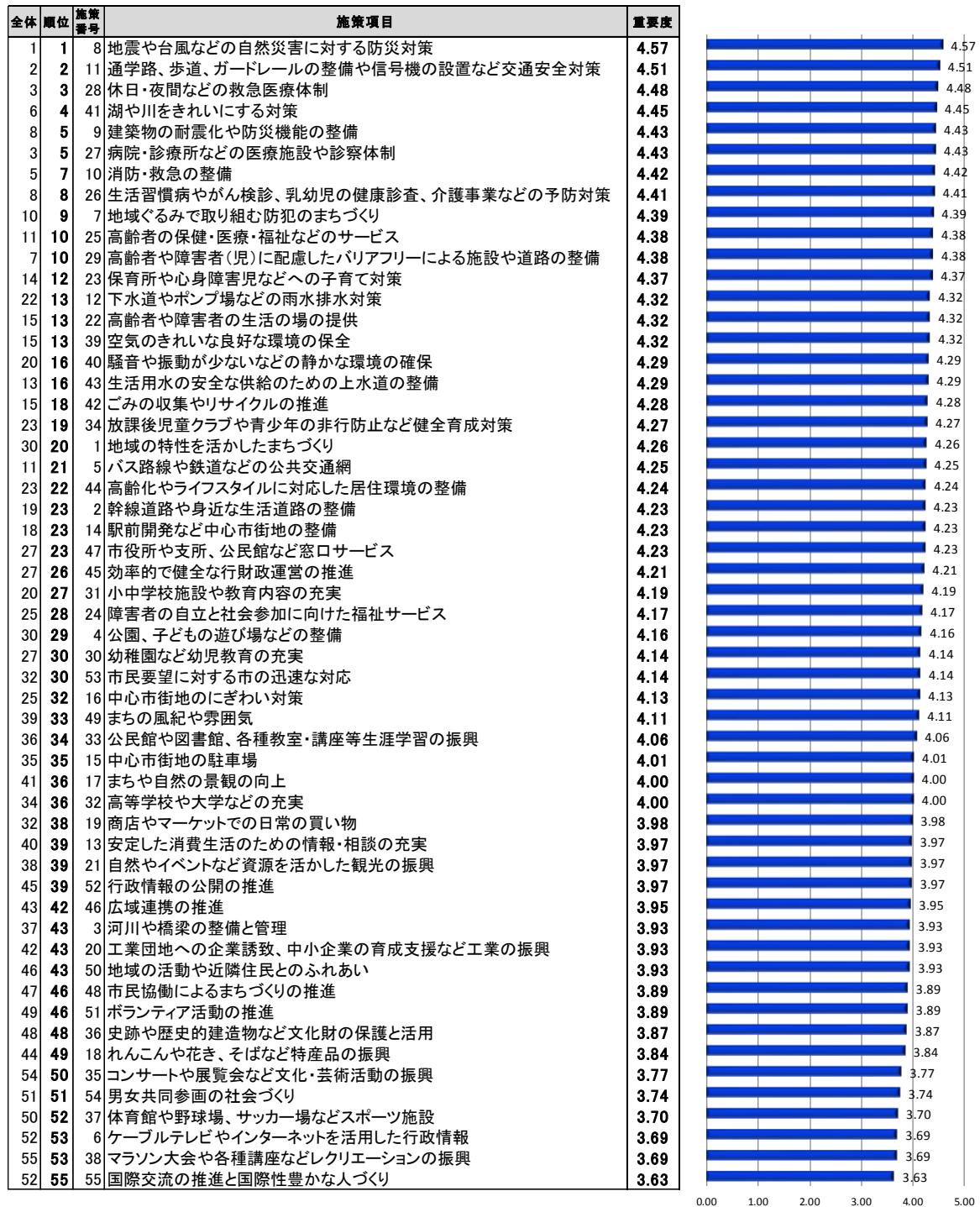
【二中地区・満足度】



二中地区では、「商店などでの日常の買い物」（全体 20 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「騒音や振動が少ないなどの静かな環境の確保」（全体 8 位）、の順位が全体に比べて低い。

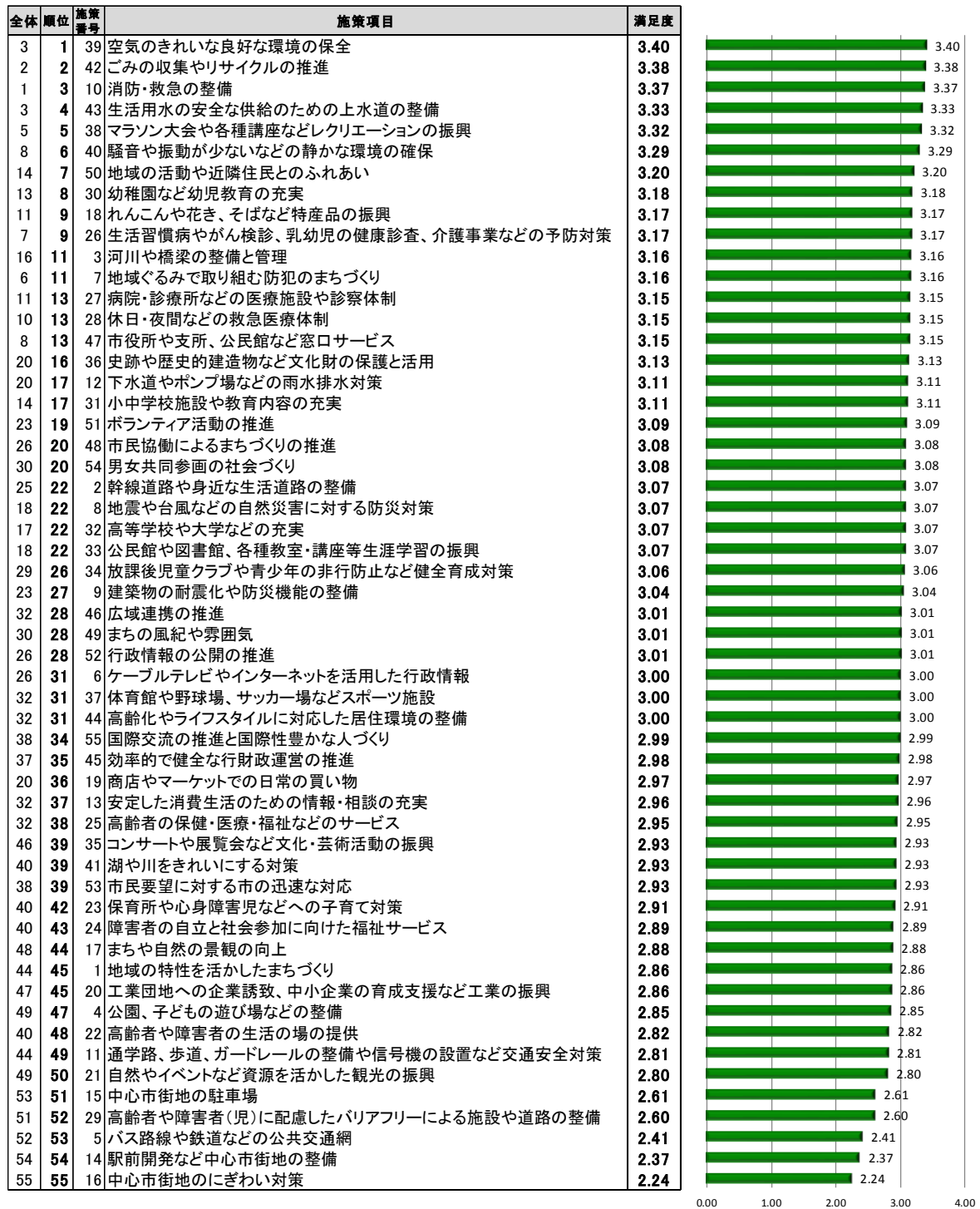
【二中地区・重要度】



二中地区では、「下水道やポンプ場などの雨水排水対策」（全体 22 位）, 「地域の特性を活かしたまちづくり」（全体 30 位）の順位が全体に比べて高い。

一方, 「バス路線や鉄道などの公共交通網」（全体 11 位）の順位が全体に比べて低い。

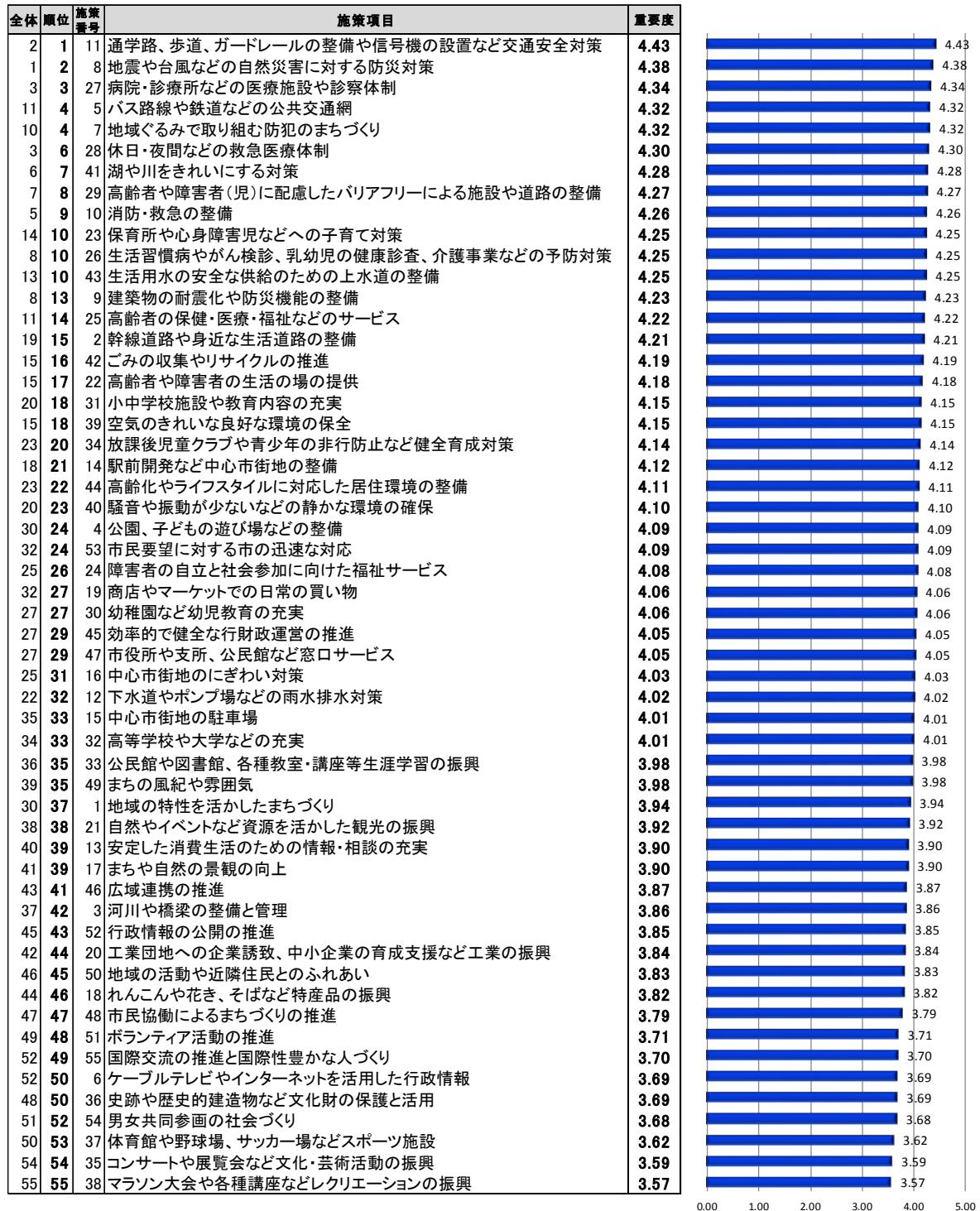
【三中地区・満足度】



三中地区では、「男女共同参画の社会づくり」（全体 30 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「商店やマーケットでの日常の買い物」（全体 20 位）の順位が全体に比べて低い。

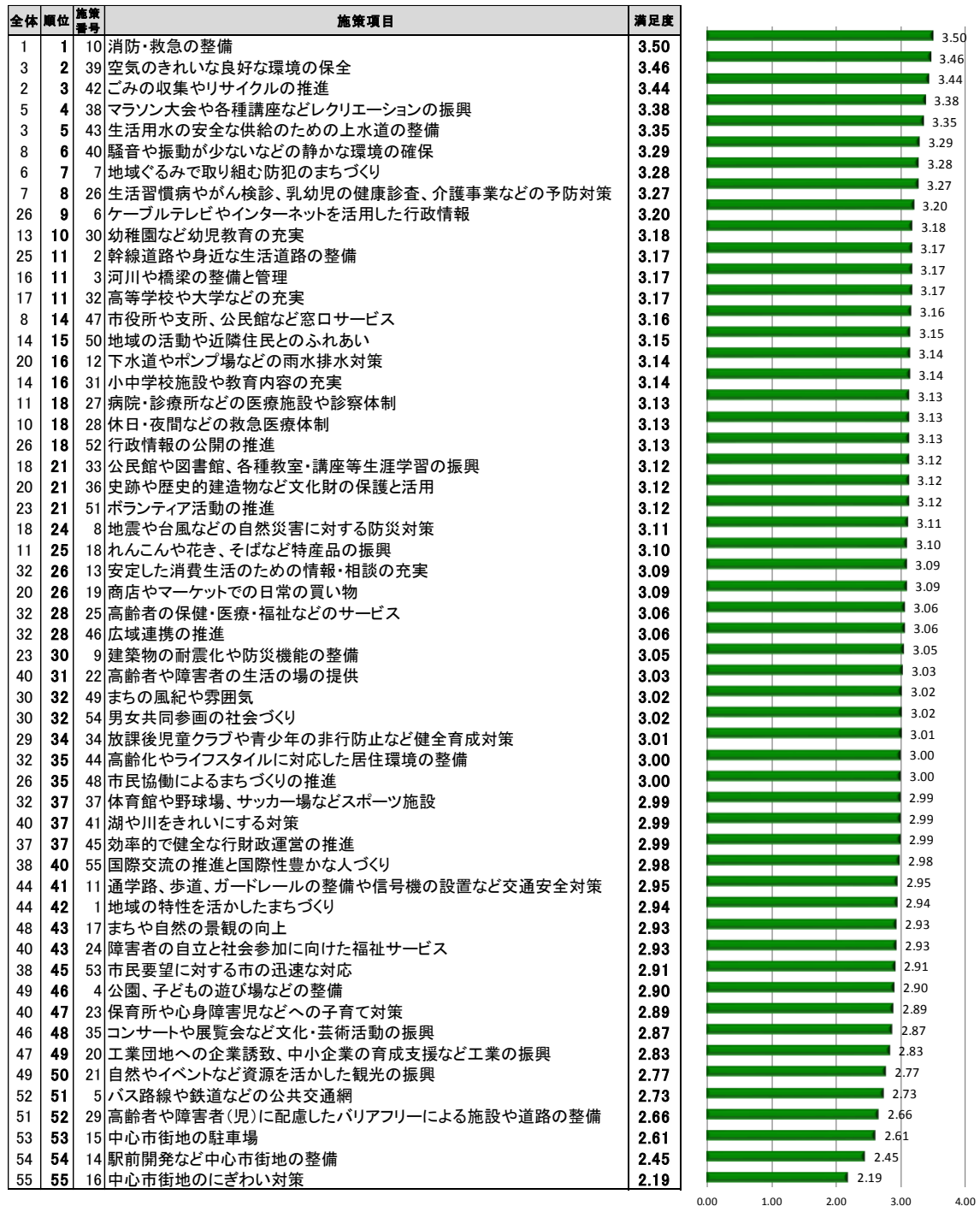
【三中地区・重要度】



三中地区では、「市民要望に対する市の迅速な対応」（全体 32 位）、「バス路線や鉄道などの公共交通網」（全体 11 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道やポンプ場などの雨水排水対策」（全体 22 位）、「地域の特性を活かしたまちづくり」（全体 30 位）の順位が全体に比べて低い。

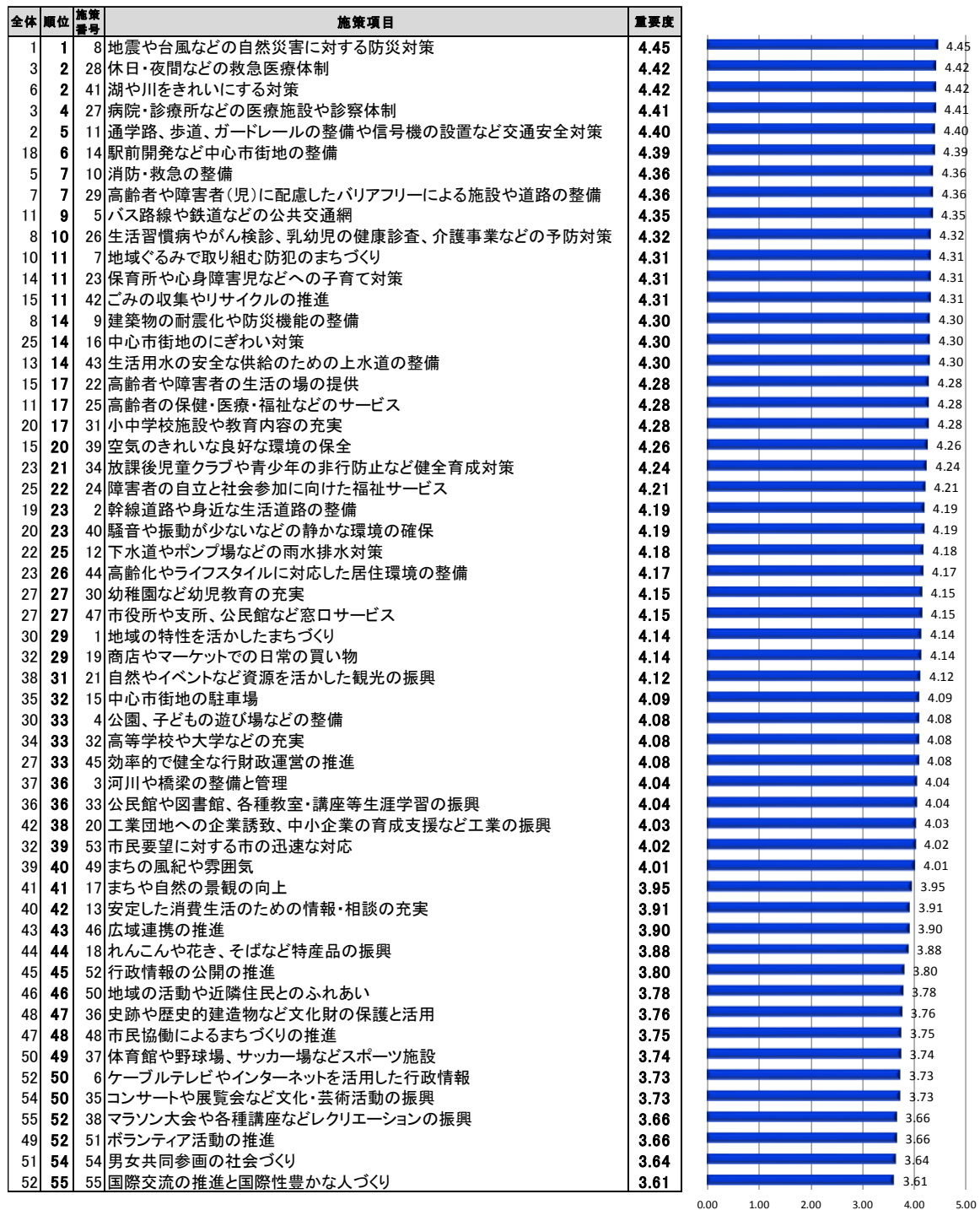
【四中地区・満足度】



四中地区では、「ケーブルテレビやインターネットを活用した行政情報」（全体 26 位）、「幹線道路や身近な生活道路の整備」（全体 25 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「れんこんや花き、そばなど特産品の振興」（全体 11 位）の順位が全体に比べて低い。

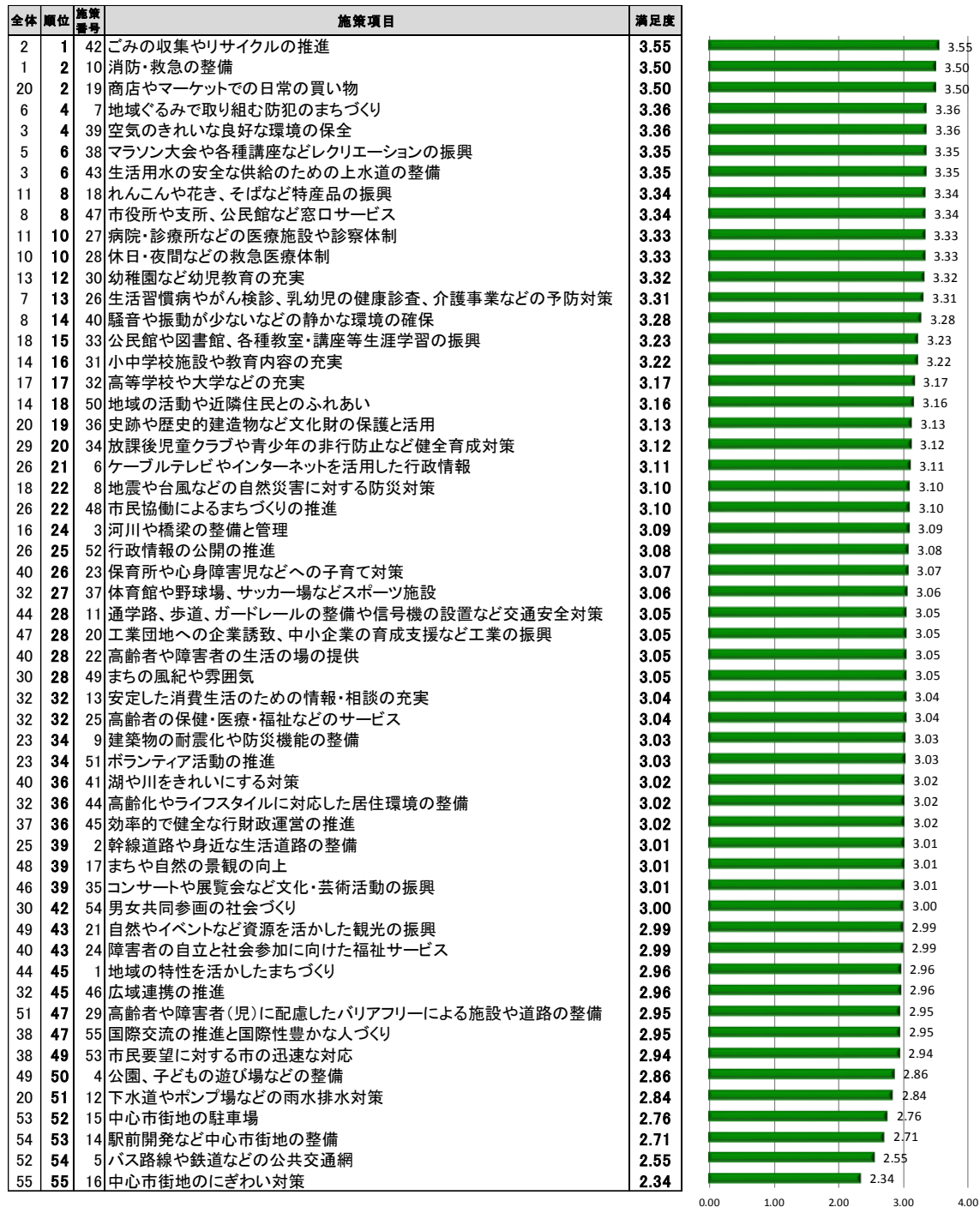
【四中地区・重要度】



四中地区では、「駅前開発など中心市街地の整備」（全体 18 位）、「中心市街地のにぎわい対策」（全体 25 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「市民要望に対する市の迅速な対応」（全体 32 位）の順位が全体に比べて低い。

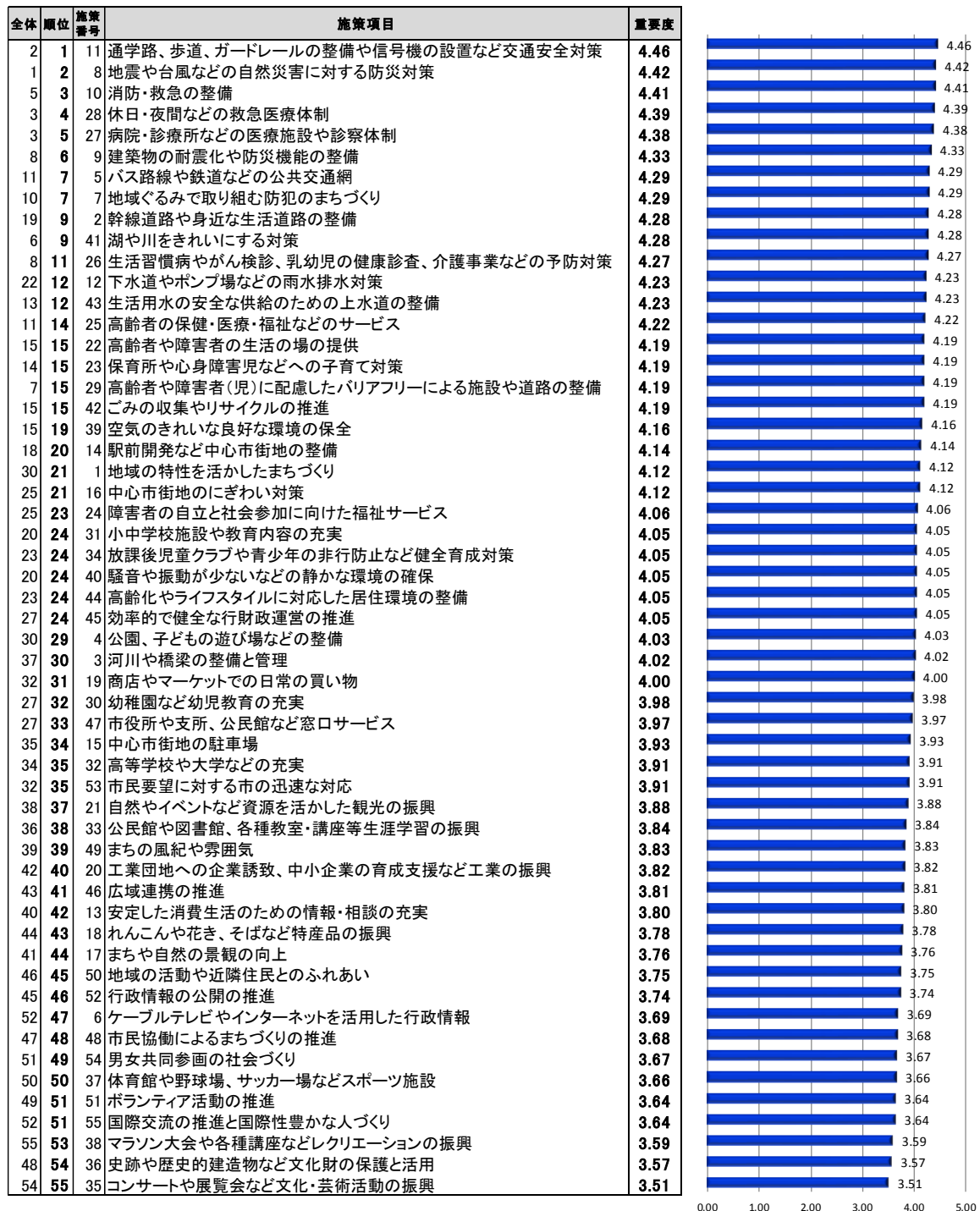
【五中地区・満足度】



五中地区では、「商店やマーケットでの日常の買い物」（全体 20 位）、「工業団地への企業誘致、中小企業の育成支援など工業の振興」（全体 47 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道やポンプ場などの雨水排水対策」（全体 20 位）の順位が全体に比べて低い。

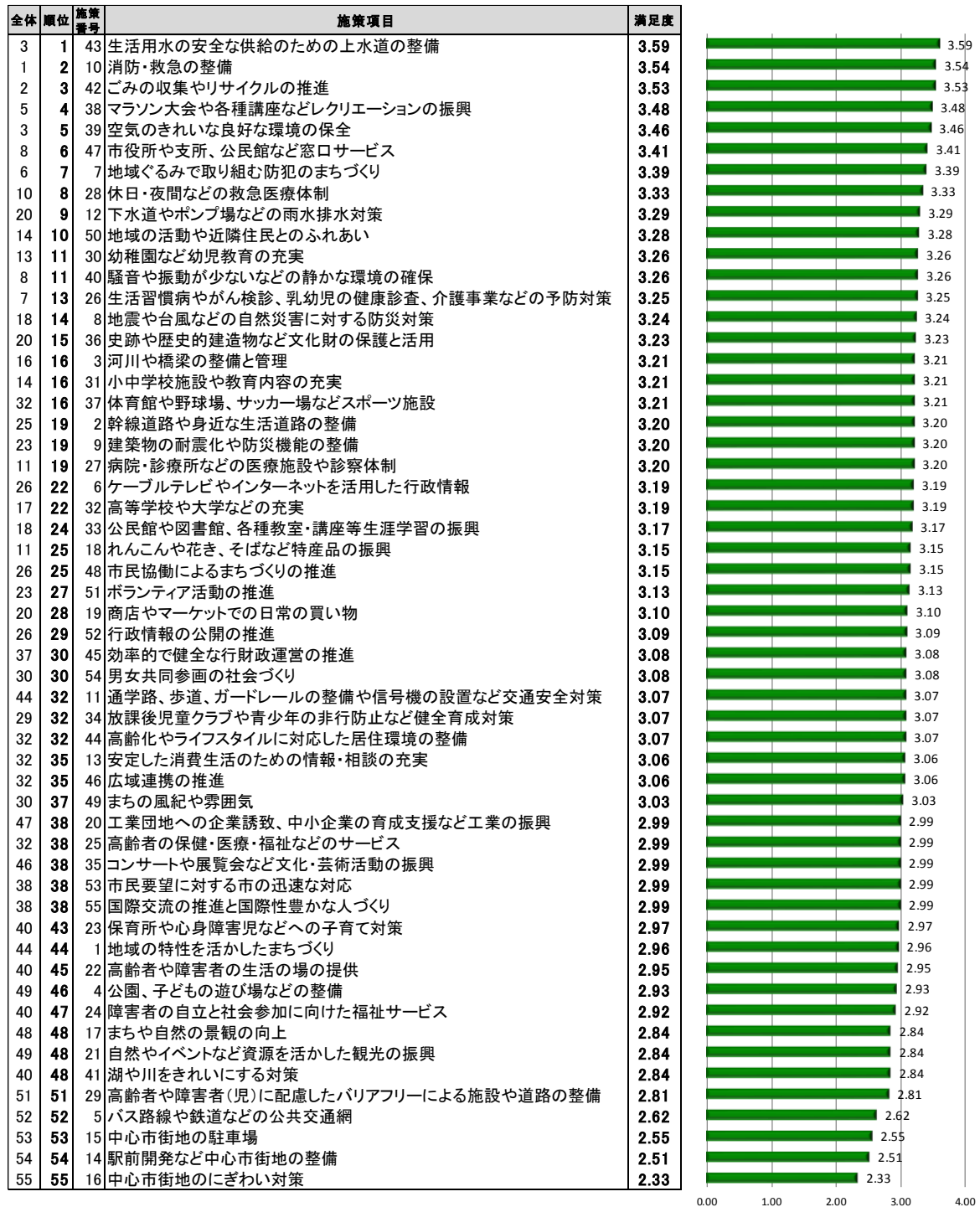
【五中地区・重要度】



五中地区では、「幹線道路や身近な生活道路の整備」（全体 19 位）、「下水道やポンプ場などの雨水排水対策」（全体 22 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「高齢者や障害者（児）に配慮したバリアフリーによる施設や道路の整備」（全体 7 位）の順位が全体に比べて低い。

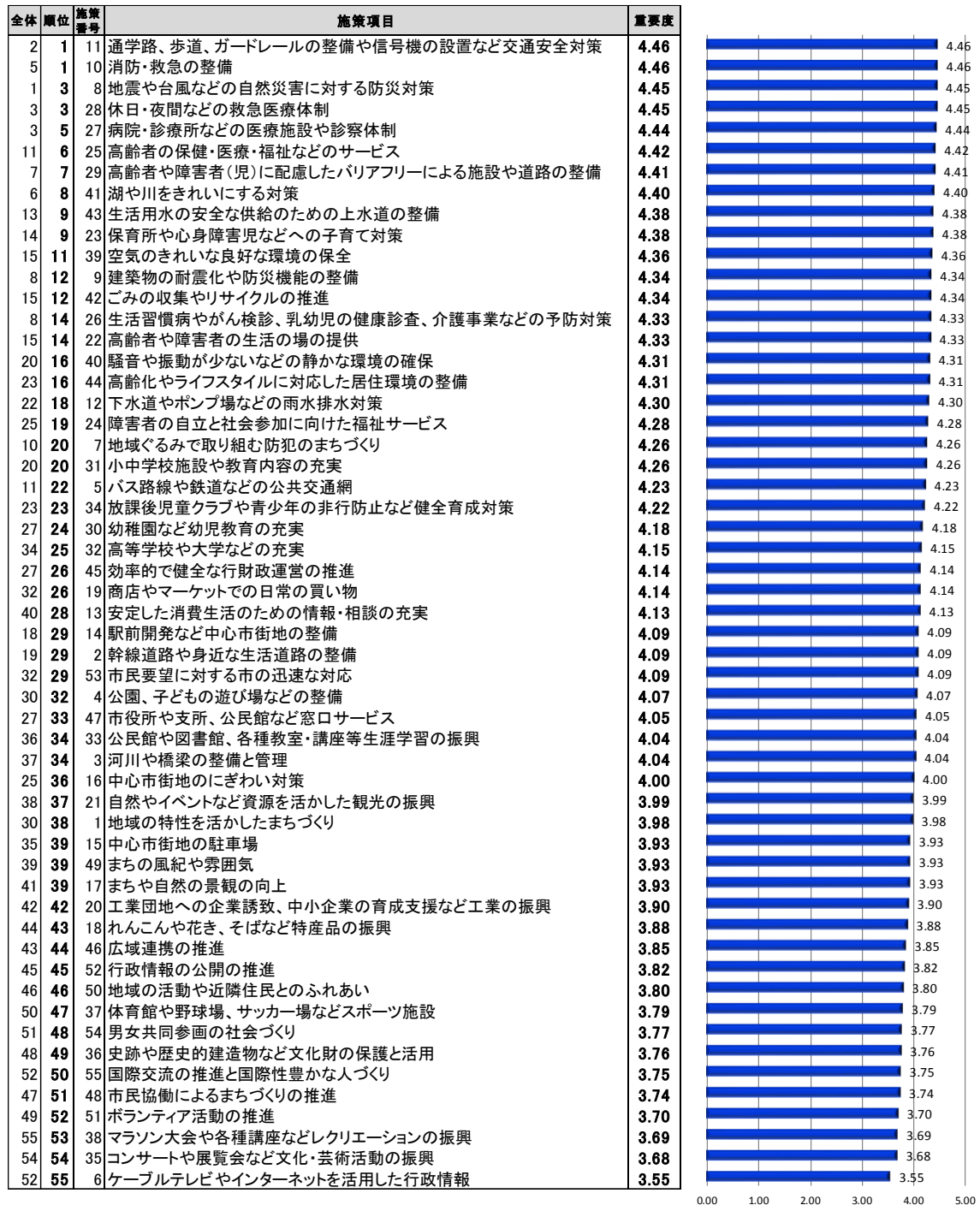
【六中地区・満足度】



六中地区では、「体育館や野球場、サッカー場などスポーツ施設」（全体 32 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「れんこんや花き、そばなど特産品の振興」（全体 11 位）の順位が全体に比べて低い。

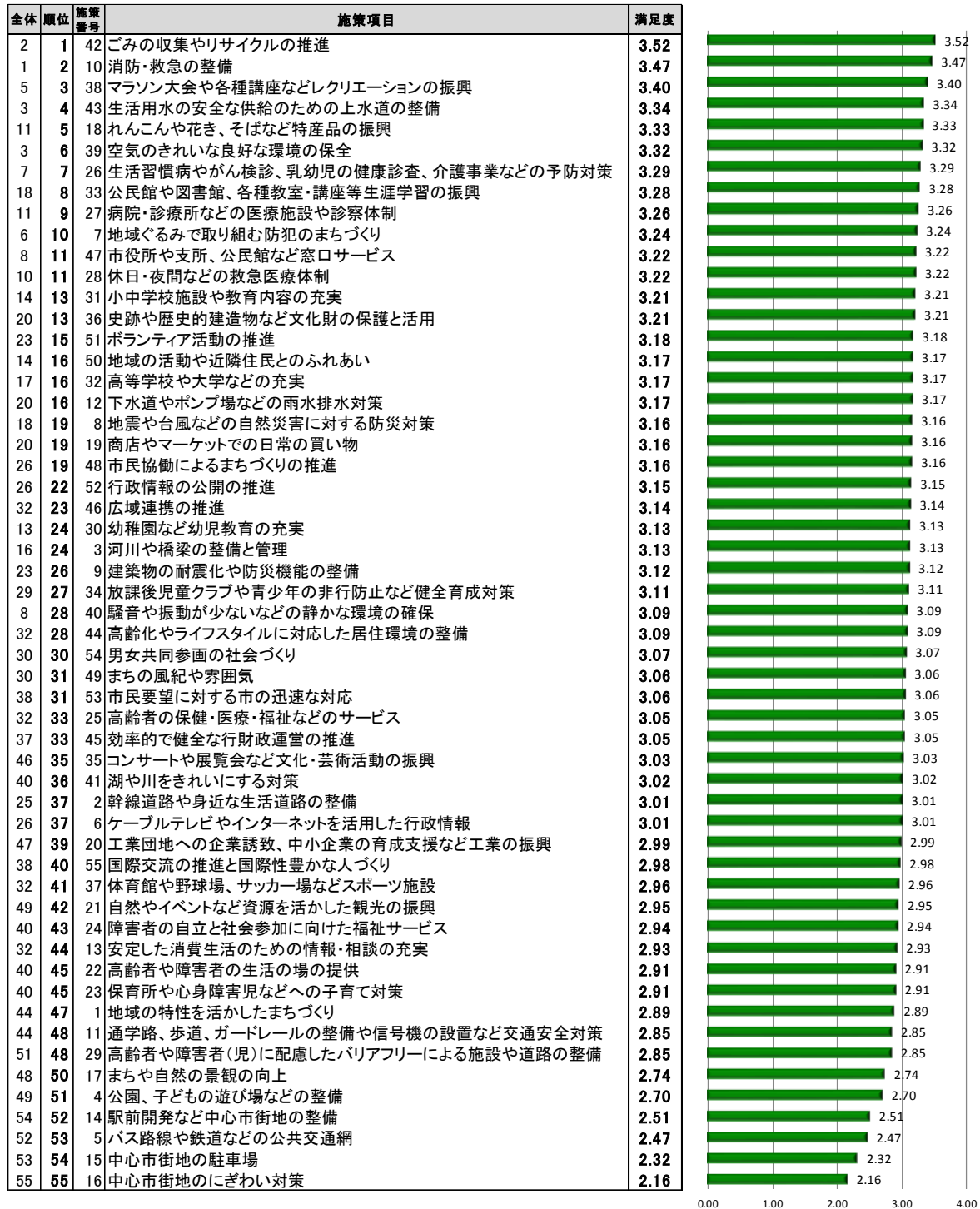
【六中地区・重要度】



六中地区では、「安定した消費生活のための情報・相談の充実」（全体 40 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「中心市街地のにぎわい対策」（全体 25 位）、「駅前開発など中心市街地の整備」（全体 18 位）、「バス路線や鉄道などの公共交通網」（全体 11 位）の順位が全体に比べて低い。

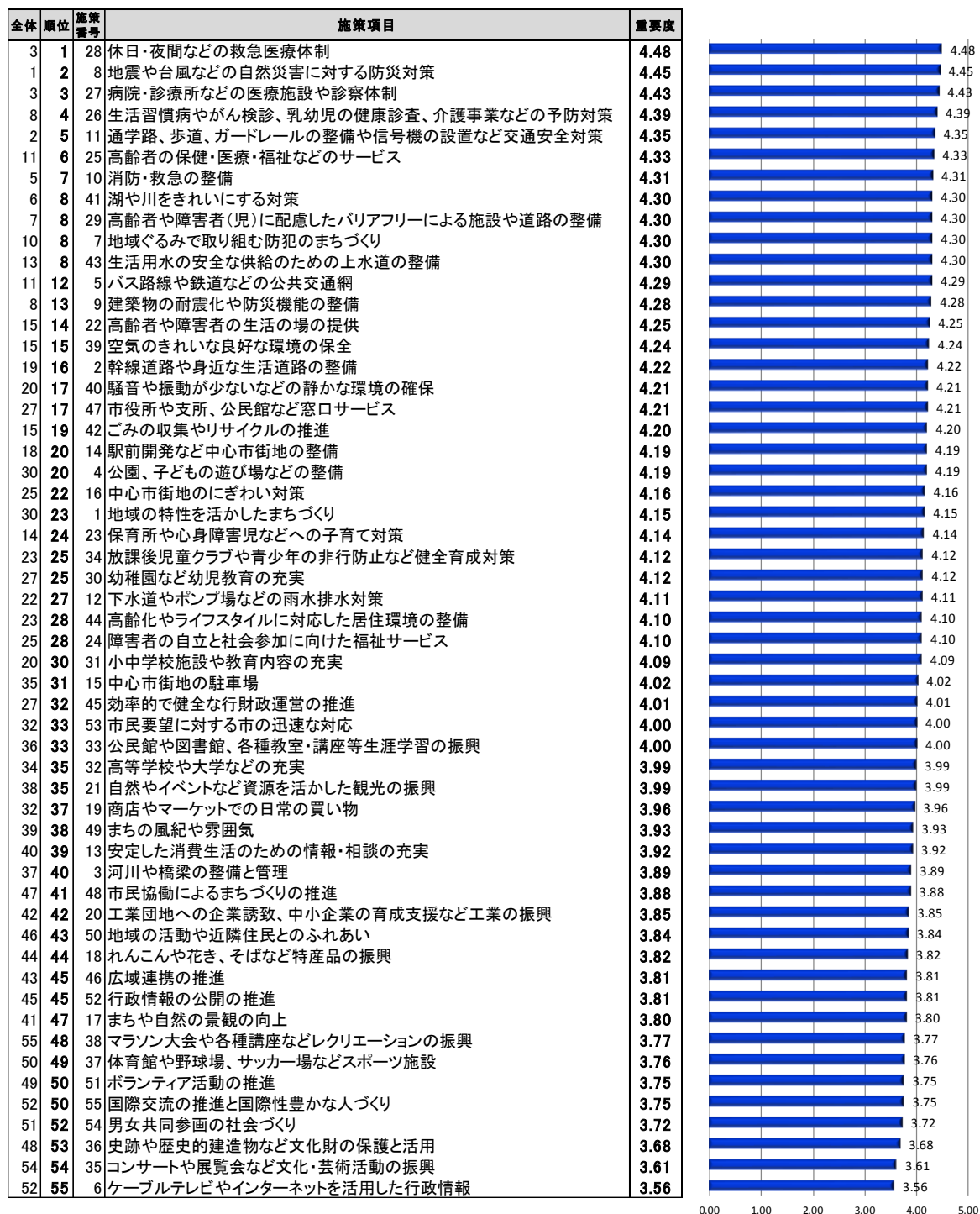
【都和中地区・満足度】



都和中地区では、「コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興」（全体46位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「騒音や振動が少ないなどの静かな環境の確保」（全体8位）の順位が全体に比べて低い。

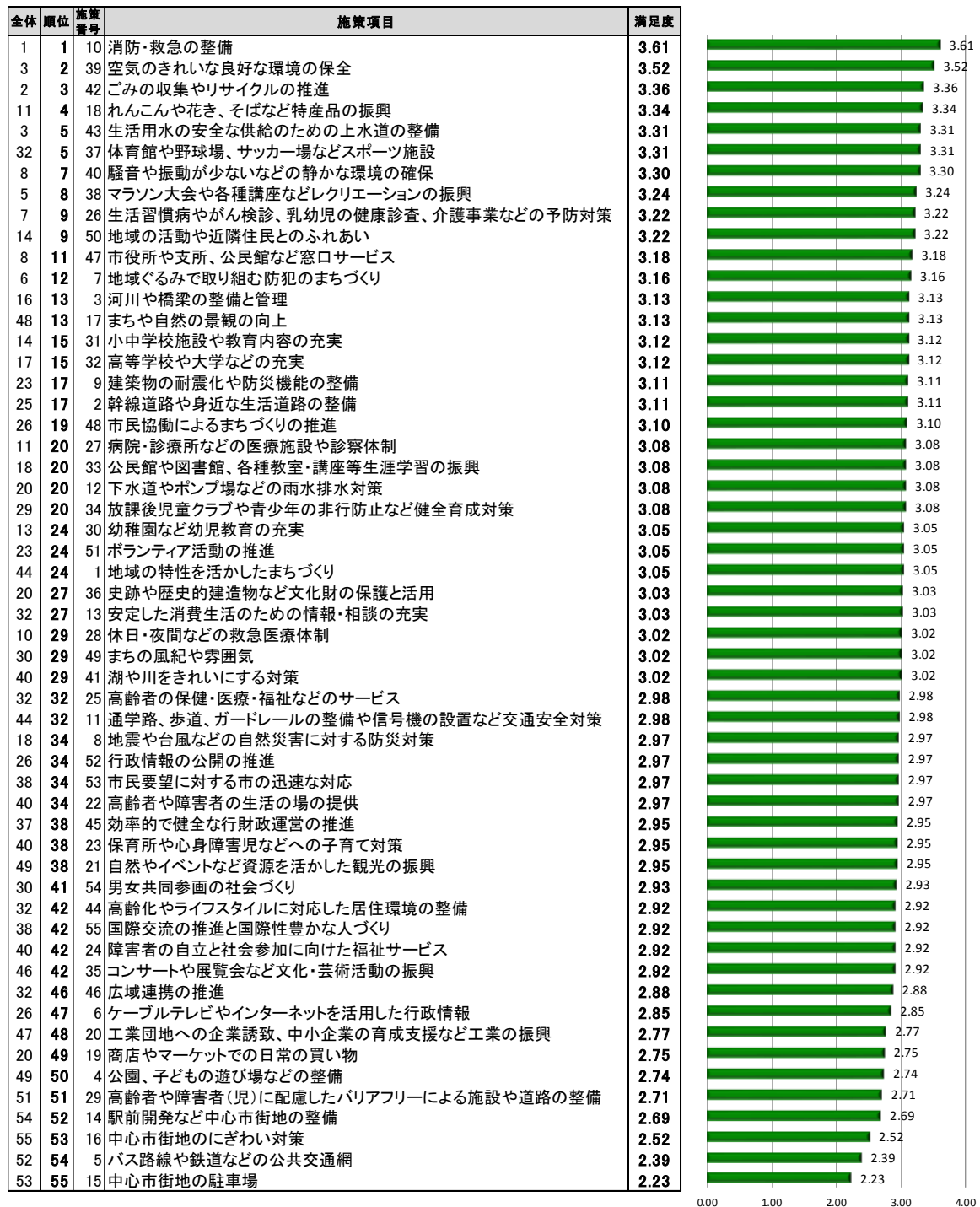
【都和中地区・重要度】



都和中地区では、「市役所や支所、公民館など窓口サービス」（全体 17 位），「公園、子どもの遊び場などの整備」（全体 30 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「保育所や心身障害児などへの子育て対策」（全体 14 位），「小中学校施設や教育内容の充実」（全体 20 位）の順位が全体に比べて低い。

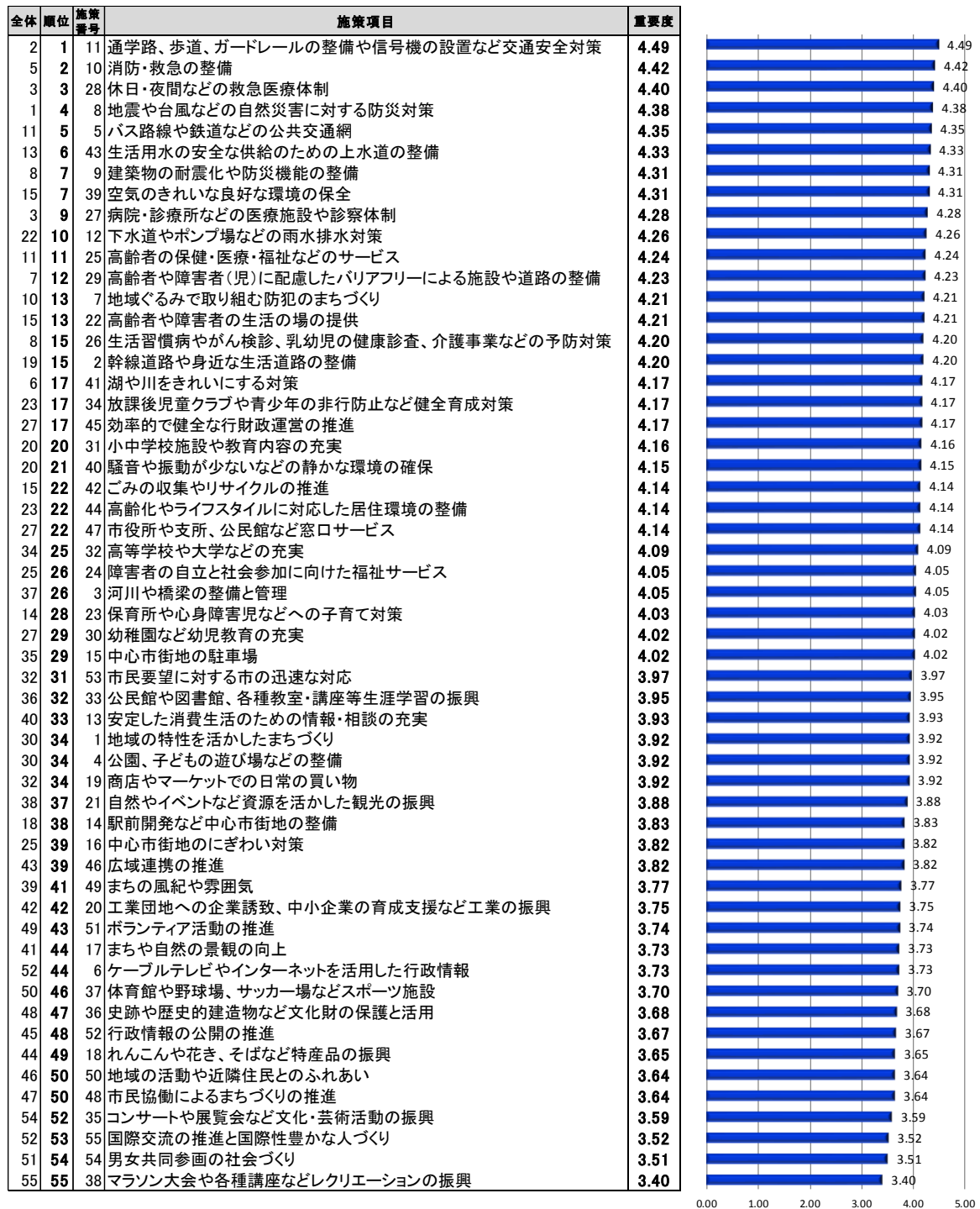
【新治中地区・満足度】



新治中地区では、「まちや自然の景観の向上」（全体 48 位）、「体育館や野球場、サッカー場などスポーツ施設」（全体 32 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「商店やマーケットでの日常の買い物」（全体 20 位）、「休日・夜間などの救急医療体制」（全体 10 位）の順位が全体に比べて低い。

【新治中地区・重要度】

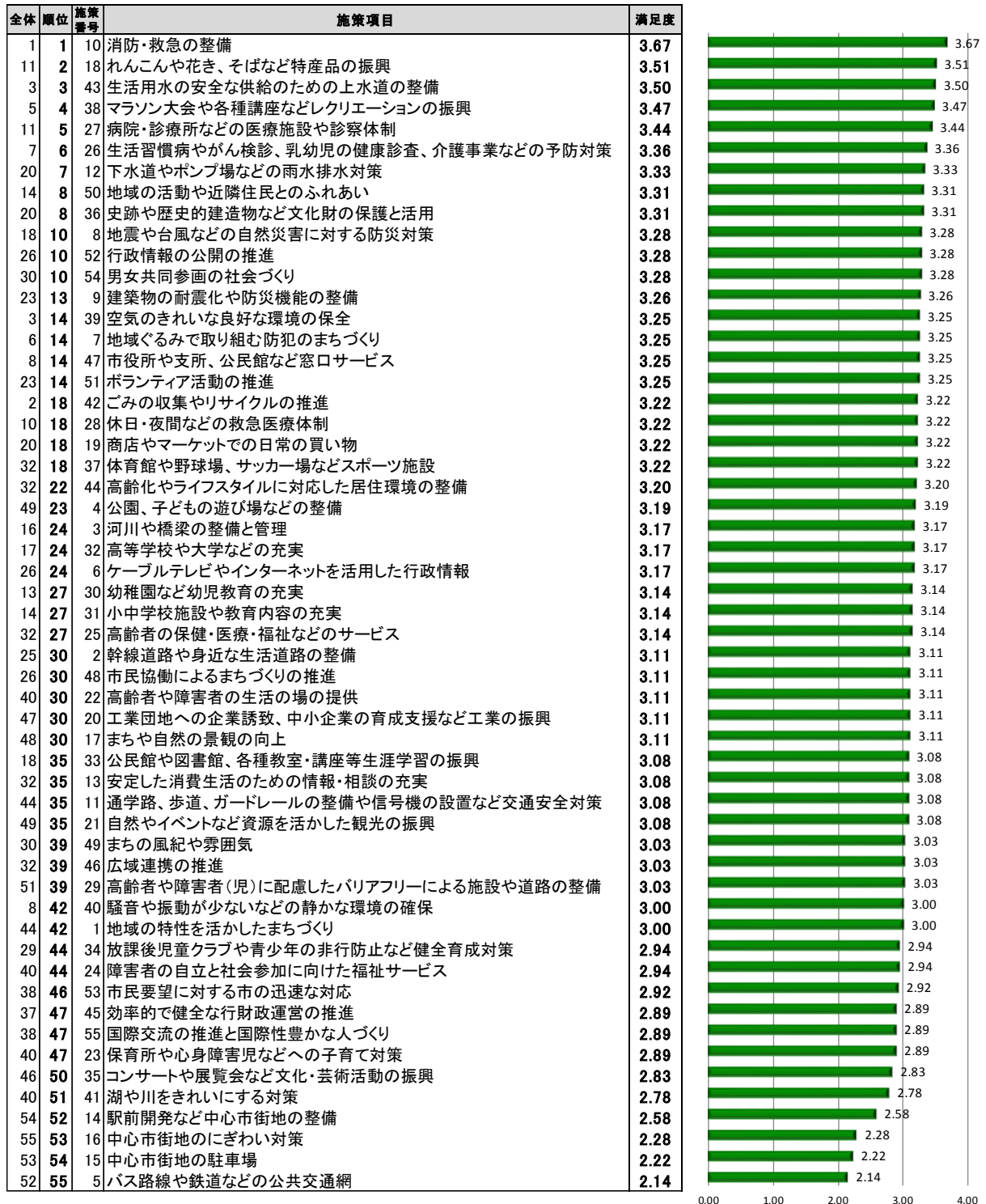


新治中地区では、「下水道やポンプ場などの雨水排水対策」（全体 22 位），「河川や橋梁の整備と管理」（全体 37 位）の順位が全体に比べて高い。

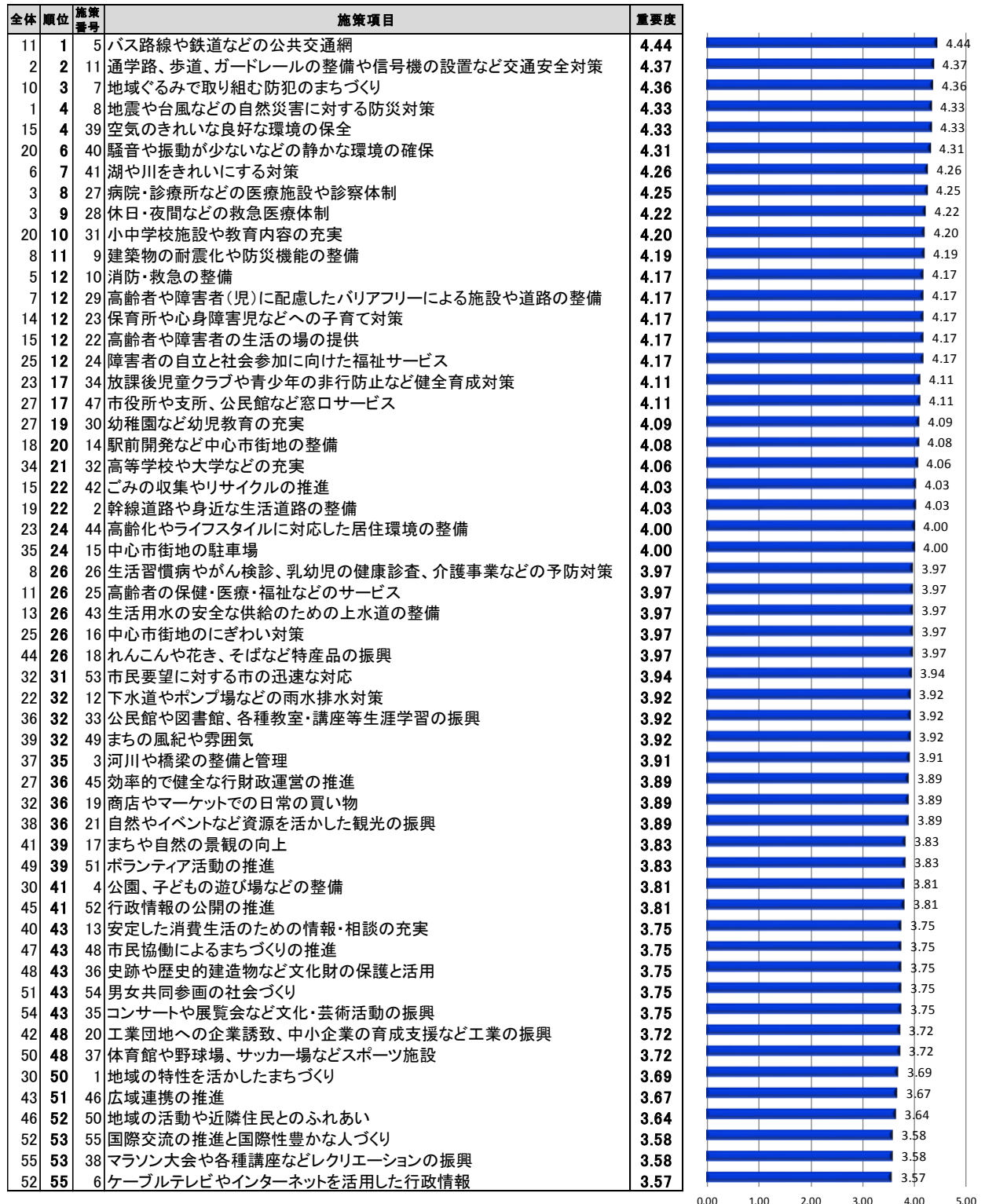
一方、「駅前開発など中心市街地の整備」（全体 18 位）の順位が全体に比べて低い。

(5) 施策の満足度・重要度 (年齢別)

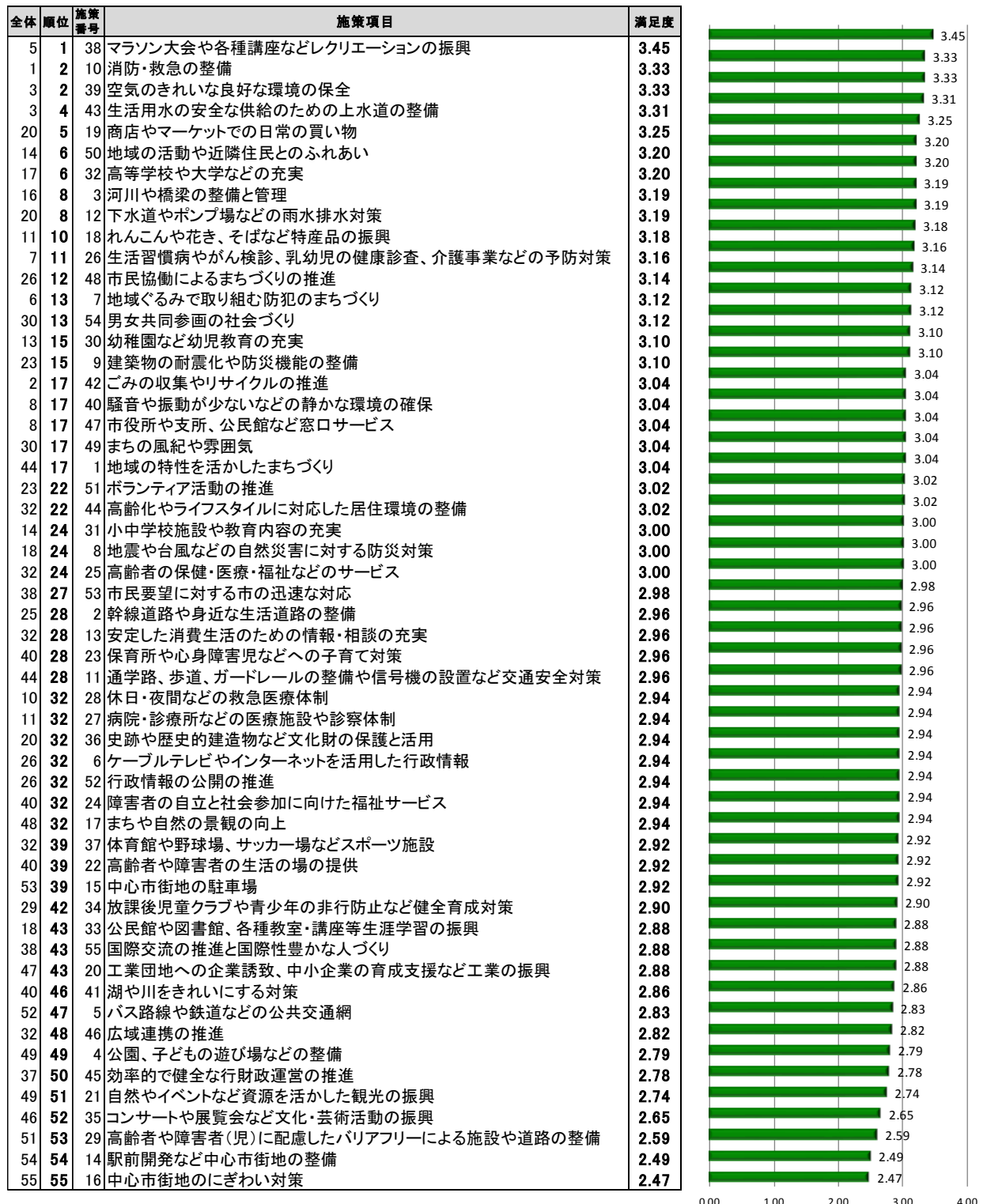
【20～24歳・満足度】



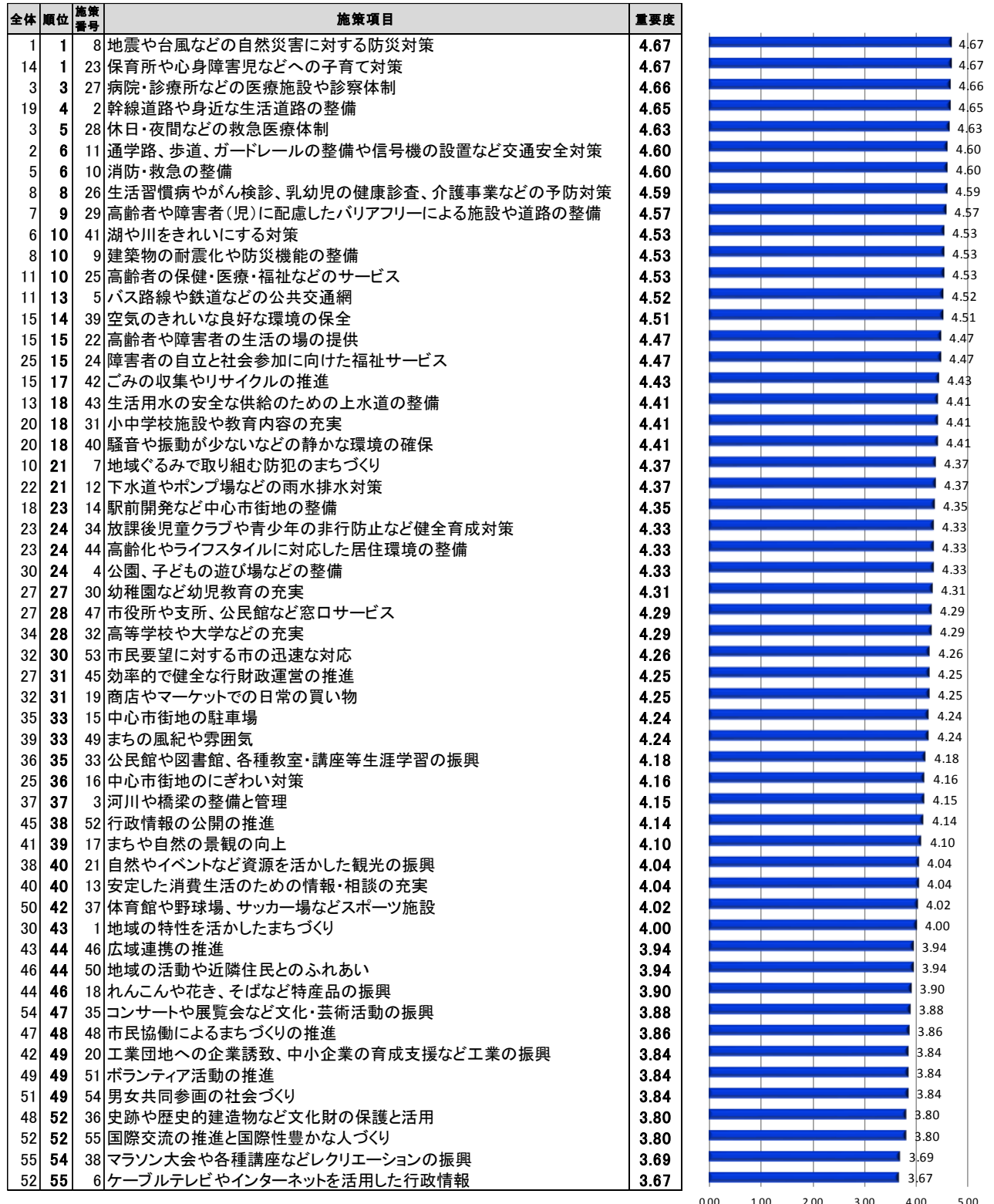
【20～24歳・重要度】



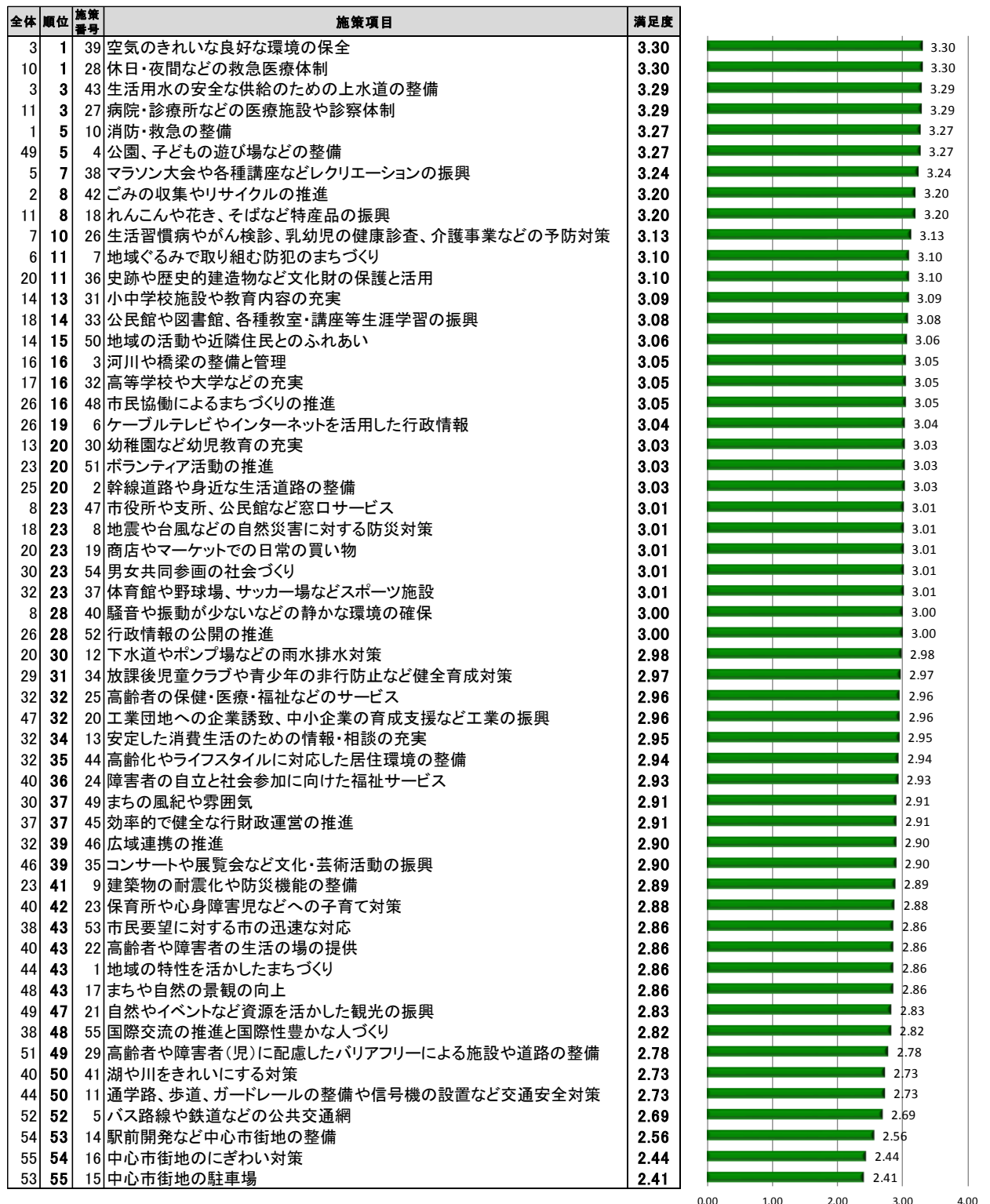
【25～29歳・満足度】



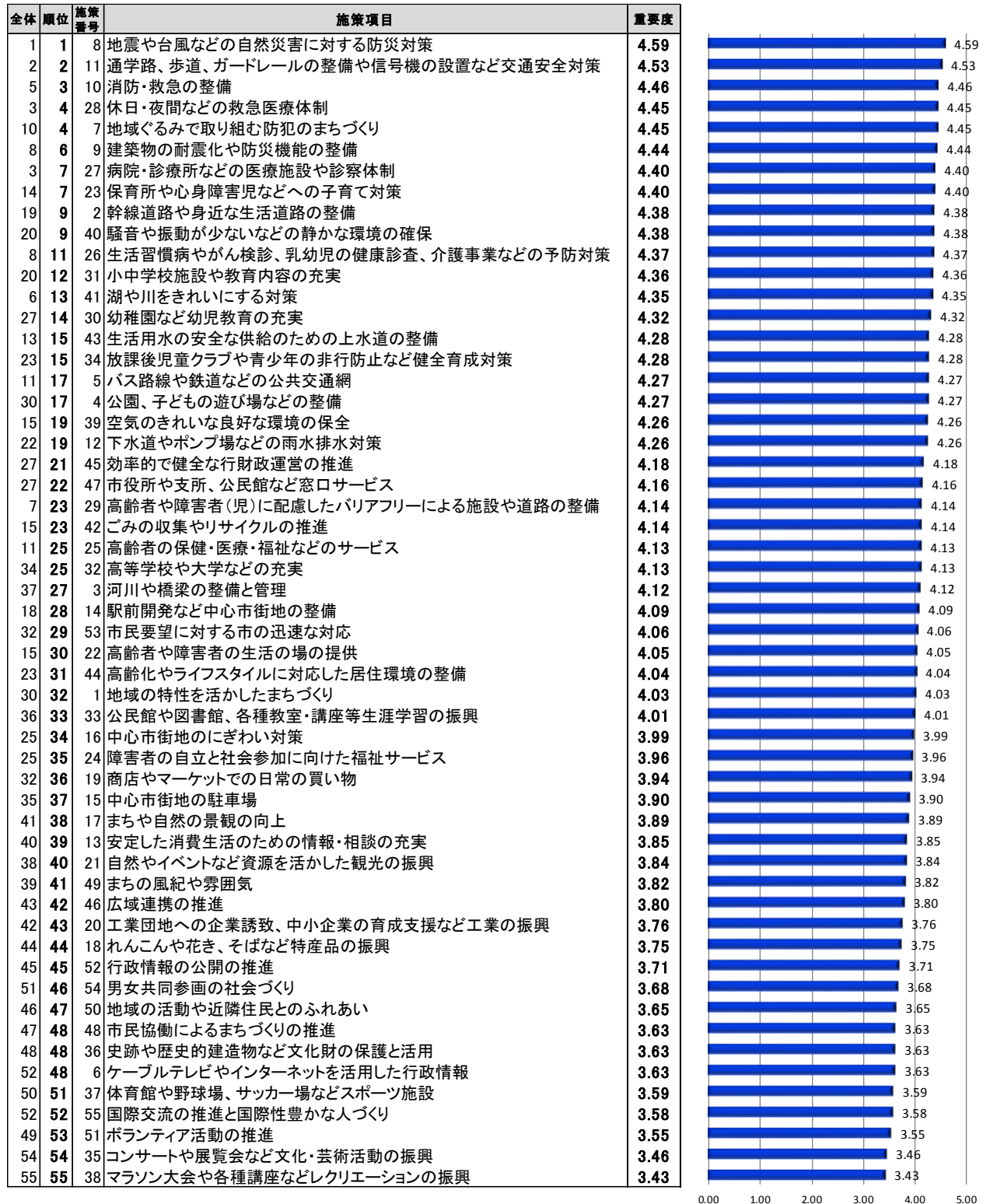
【25～29歳・重要度】



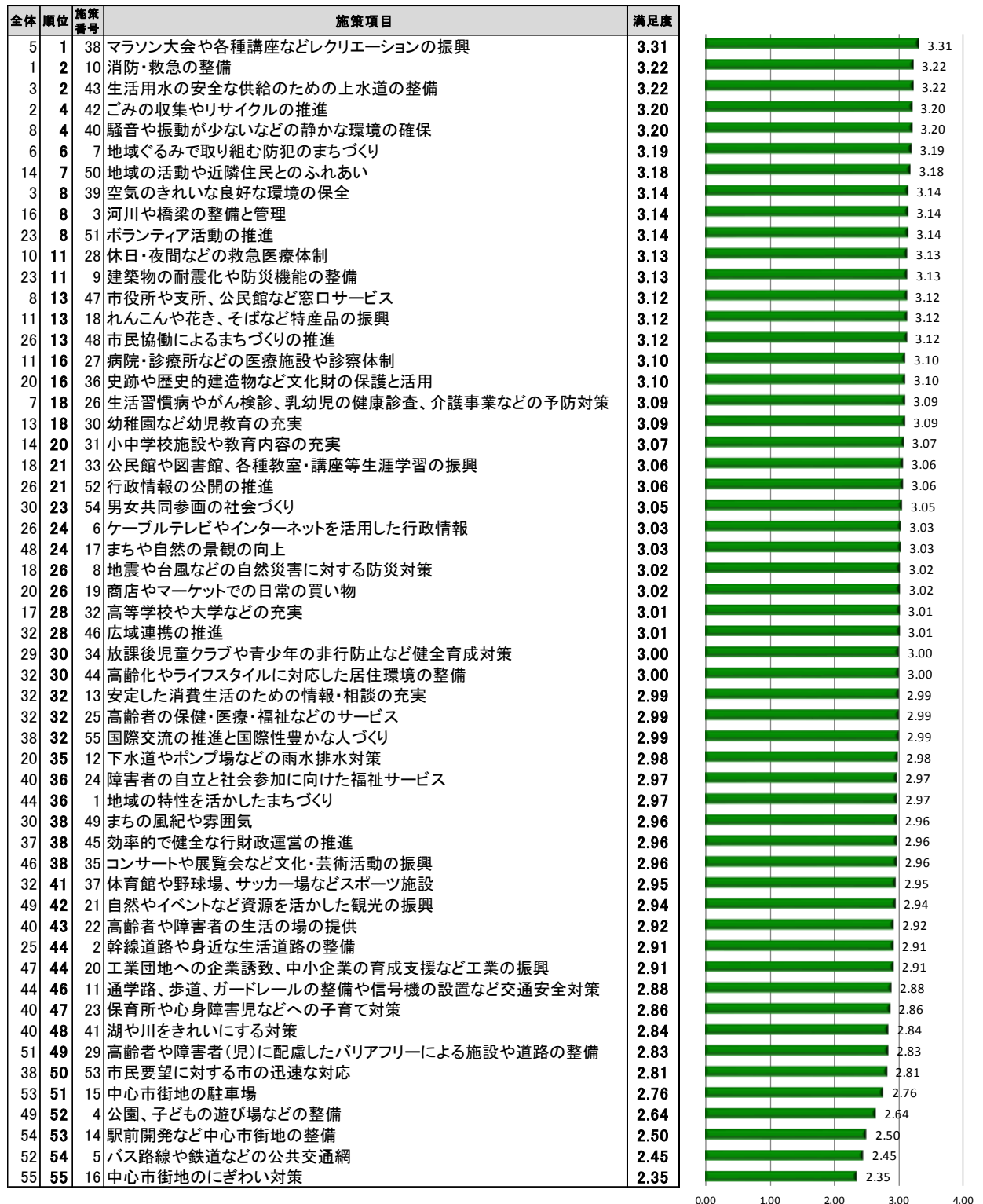
【30～34歳・満足度】



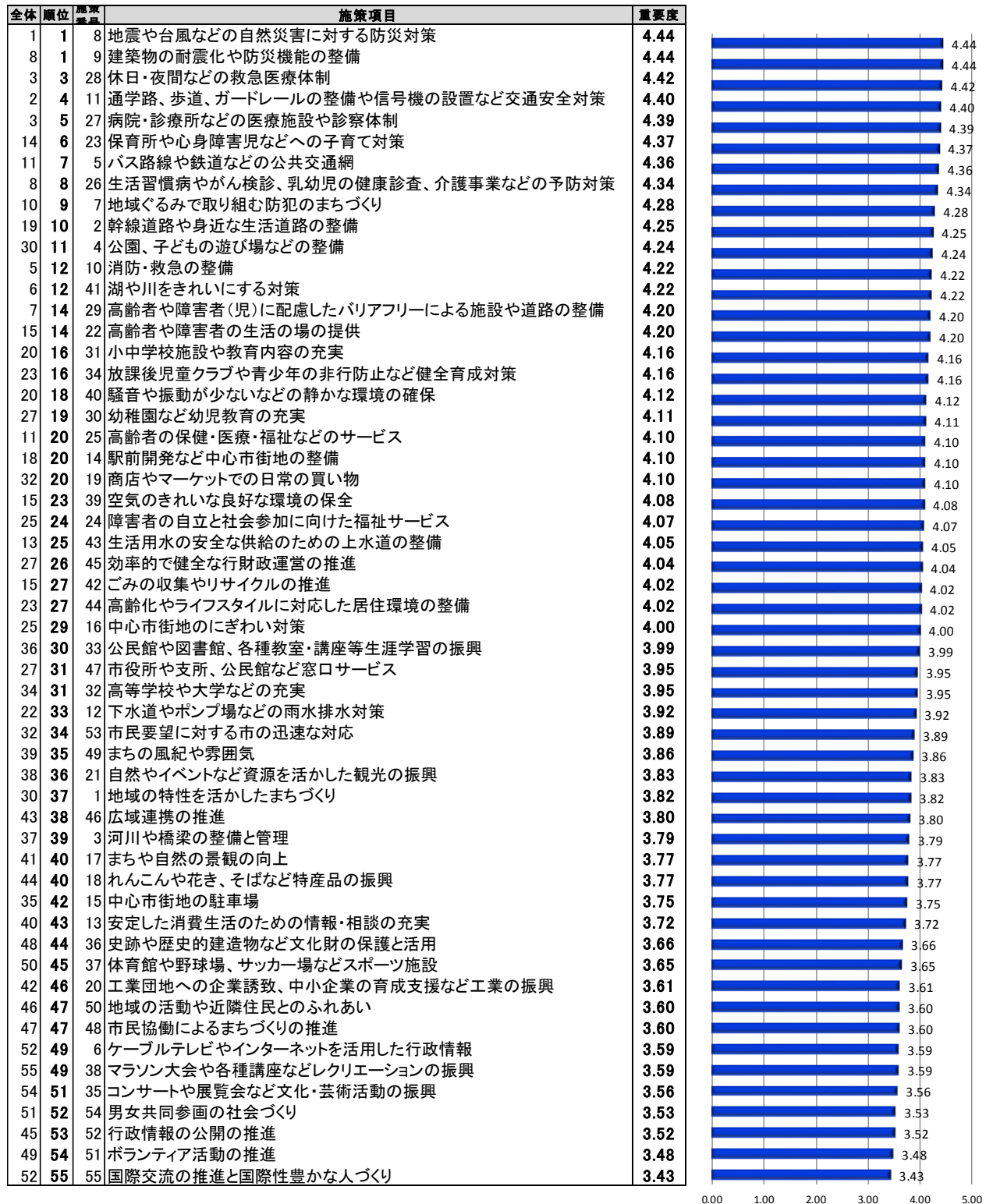
【30～34歳・重要度】



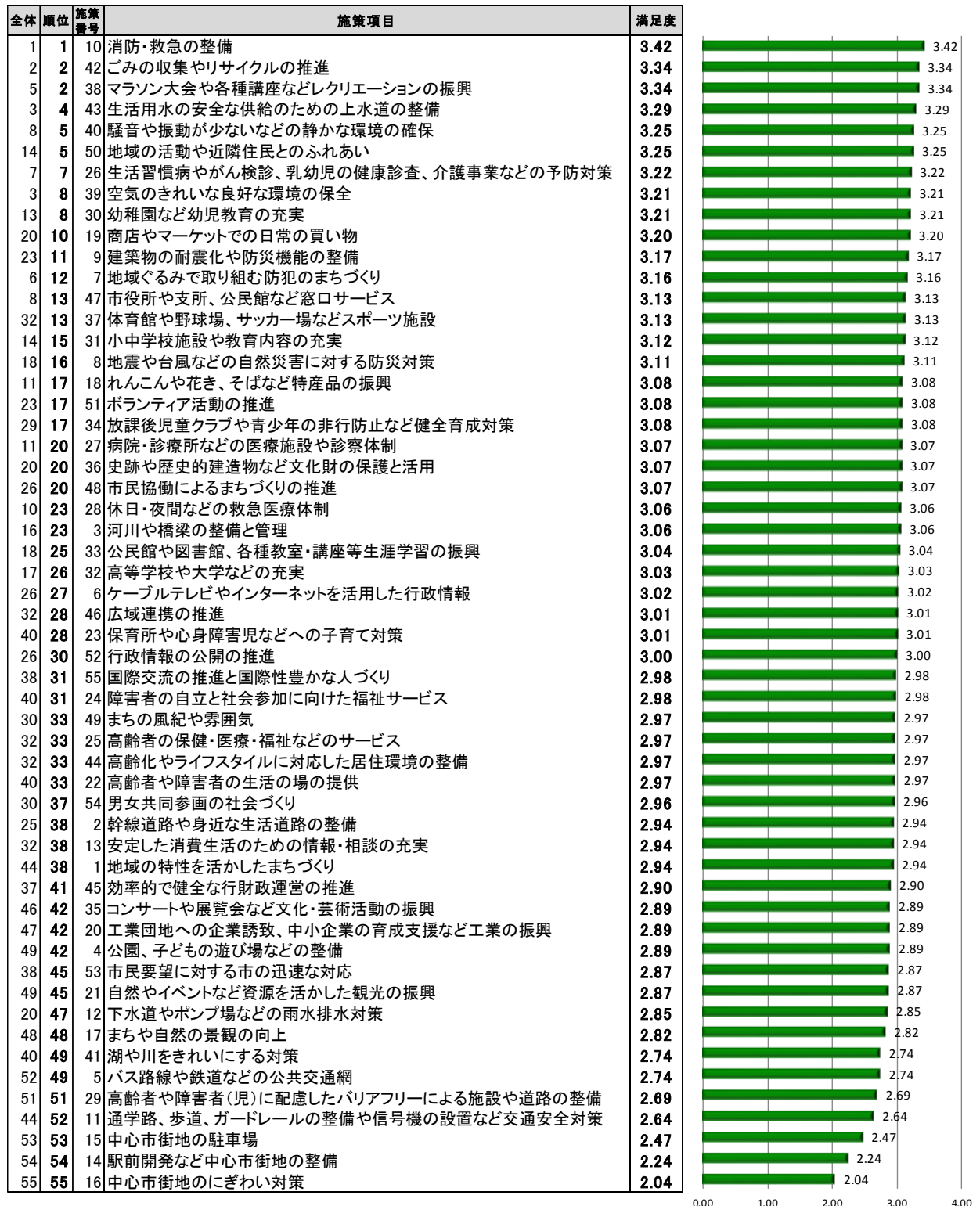
【35～39歳・満足度】



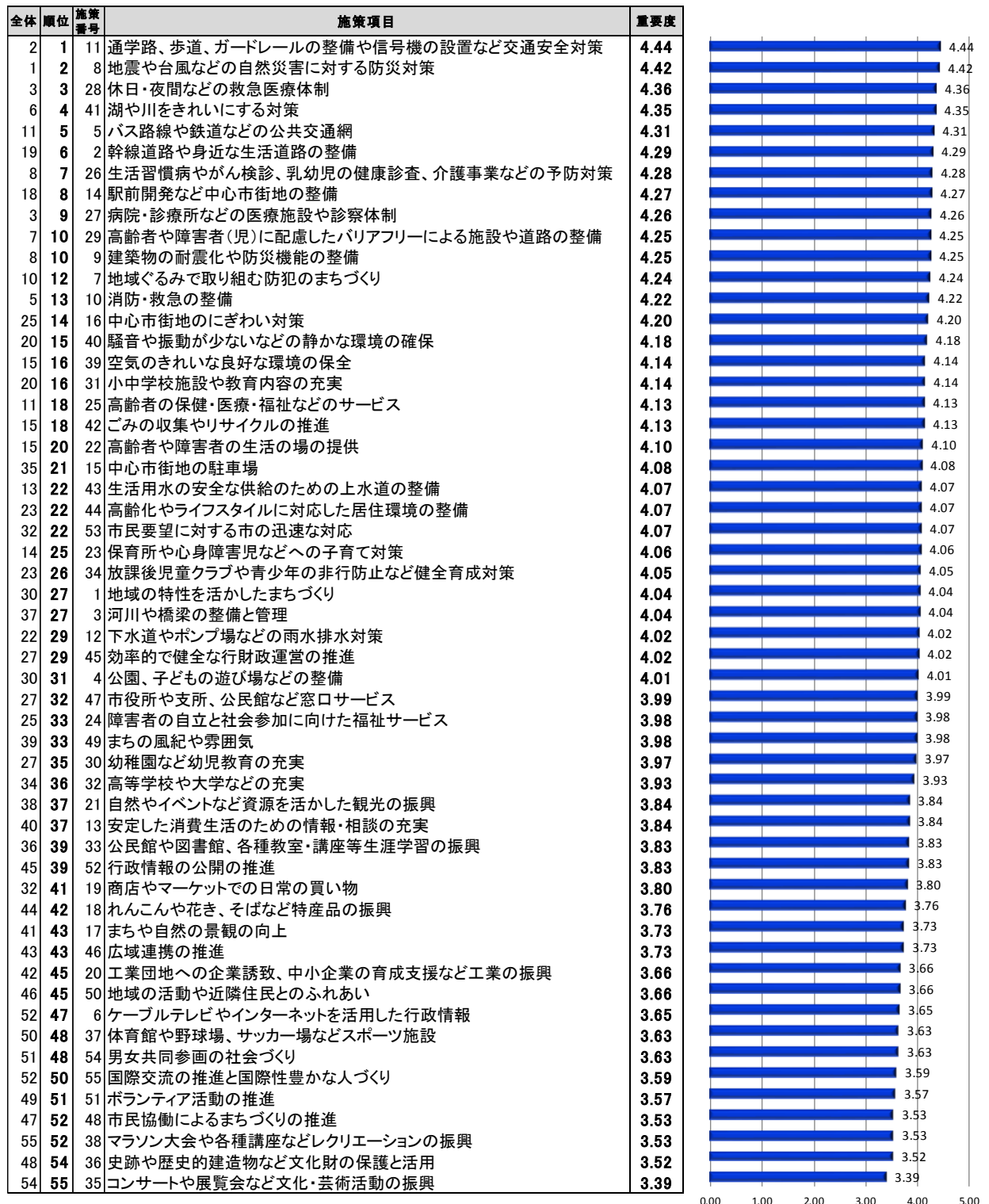
【35～39歳・重要度】



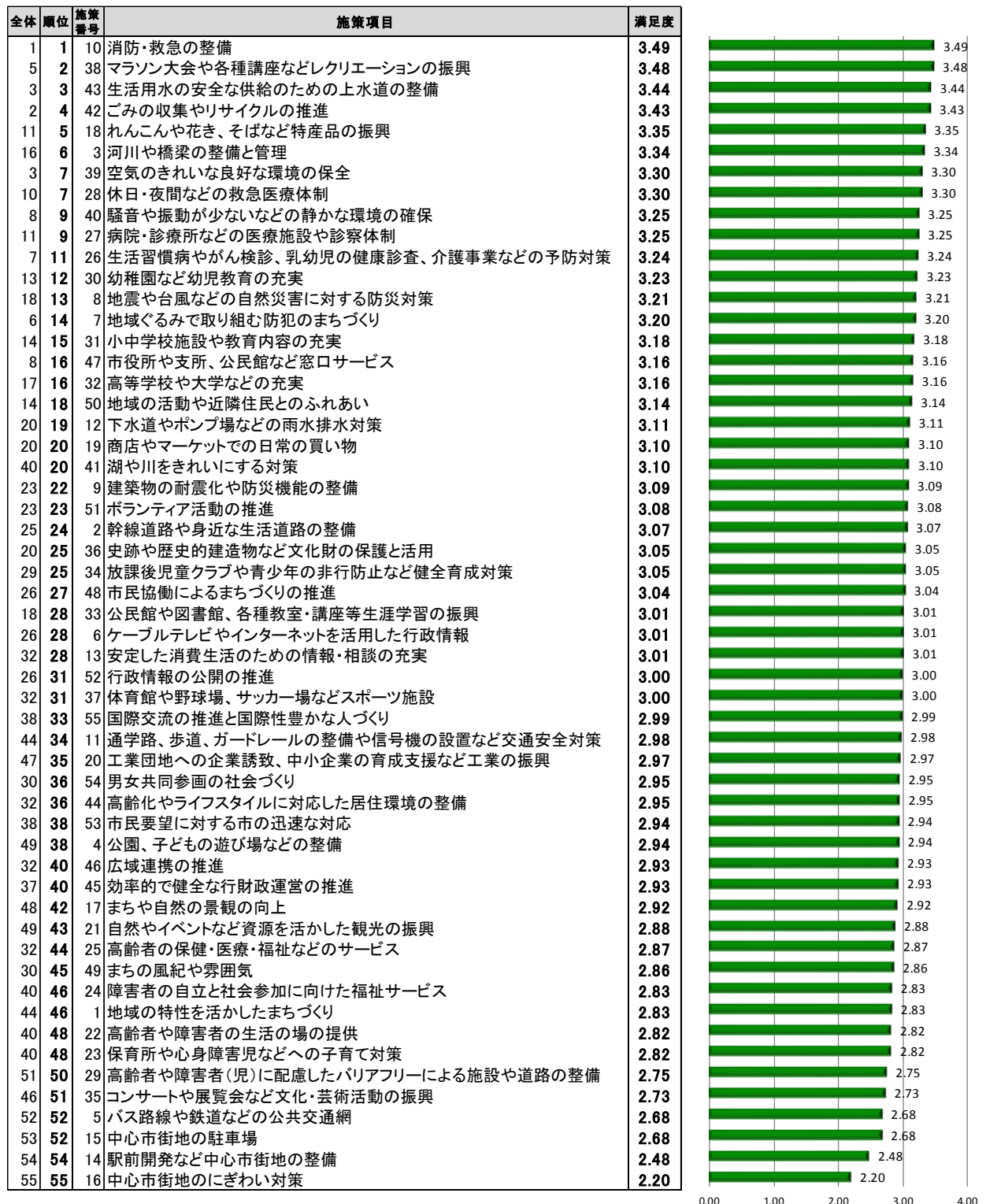
【40～44歳・満足度】



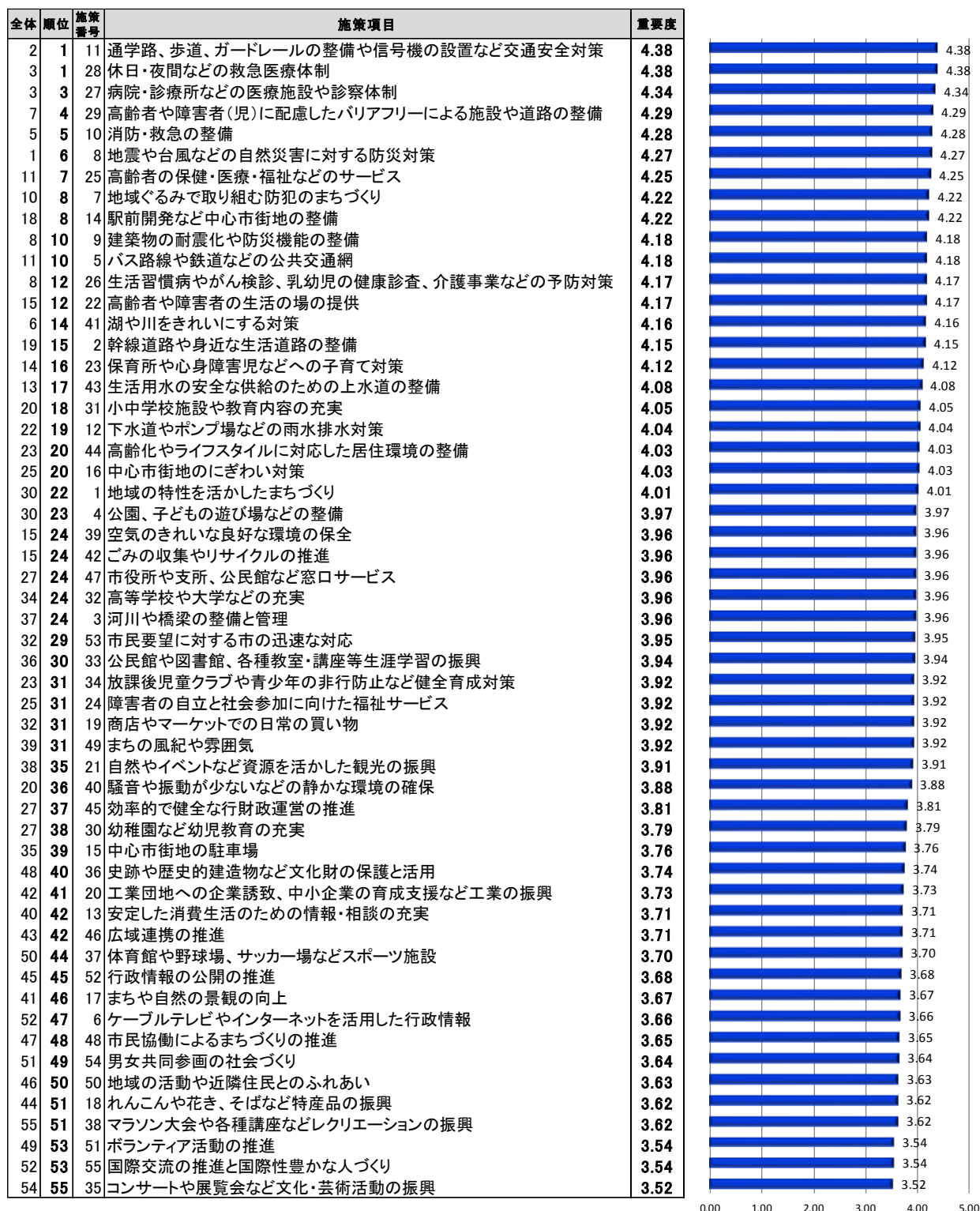
【40～44歳・重要度】



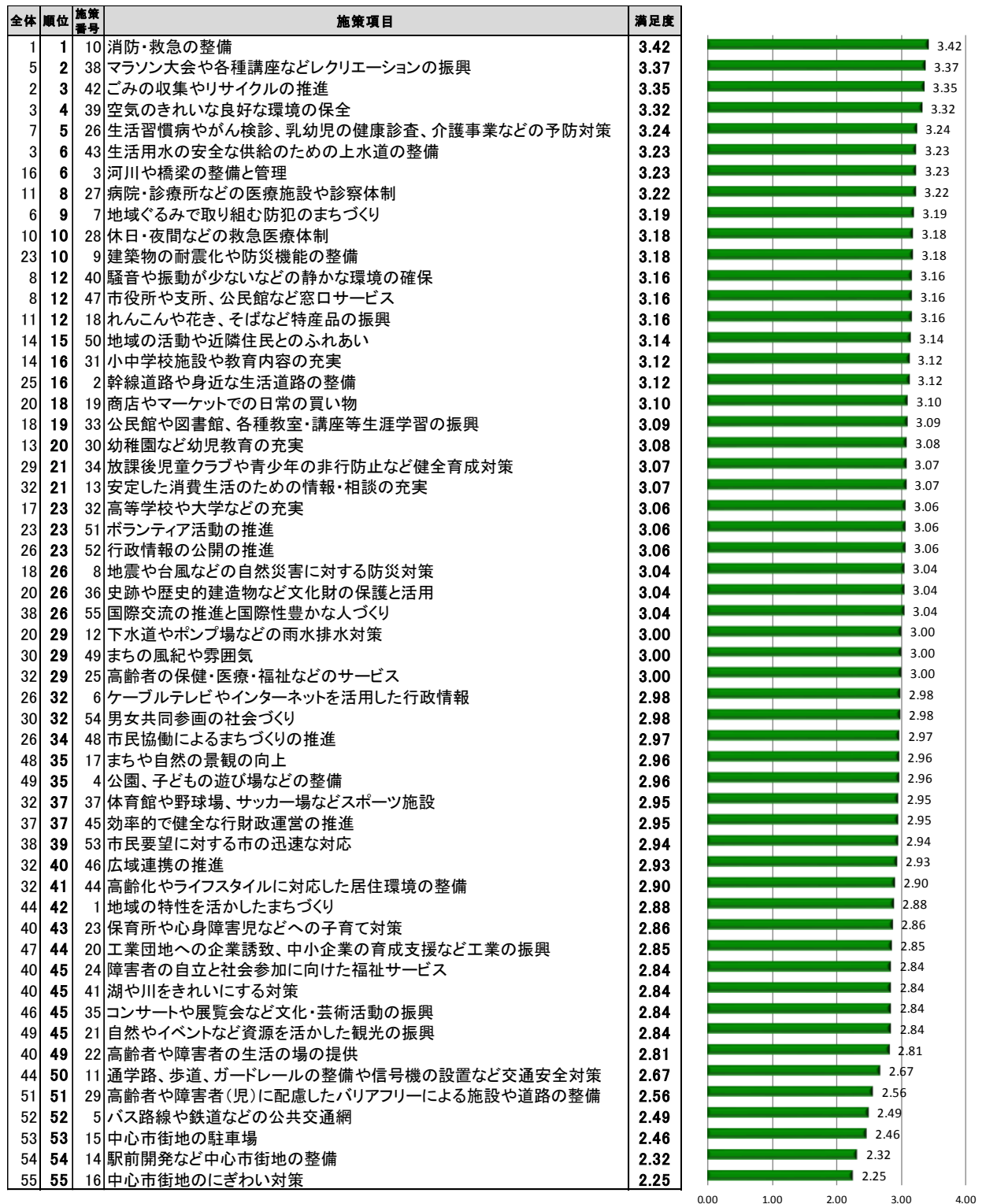
【45～49歳・満足度】



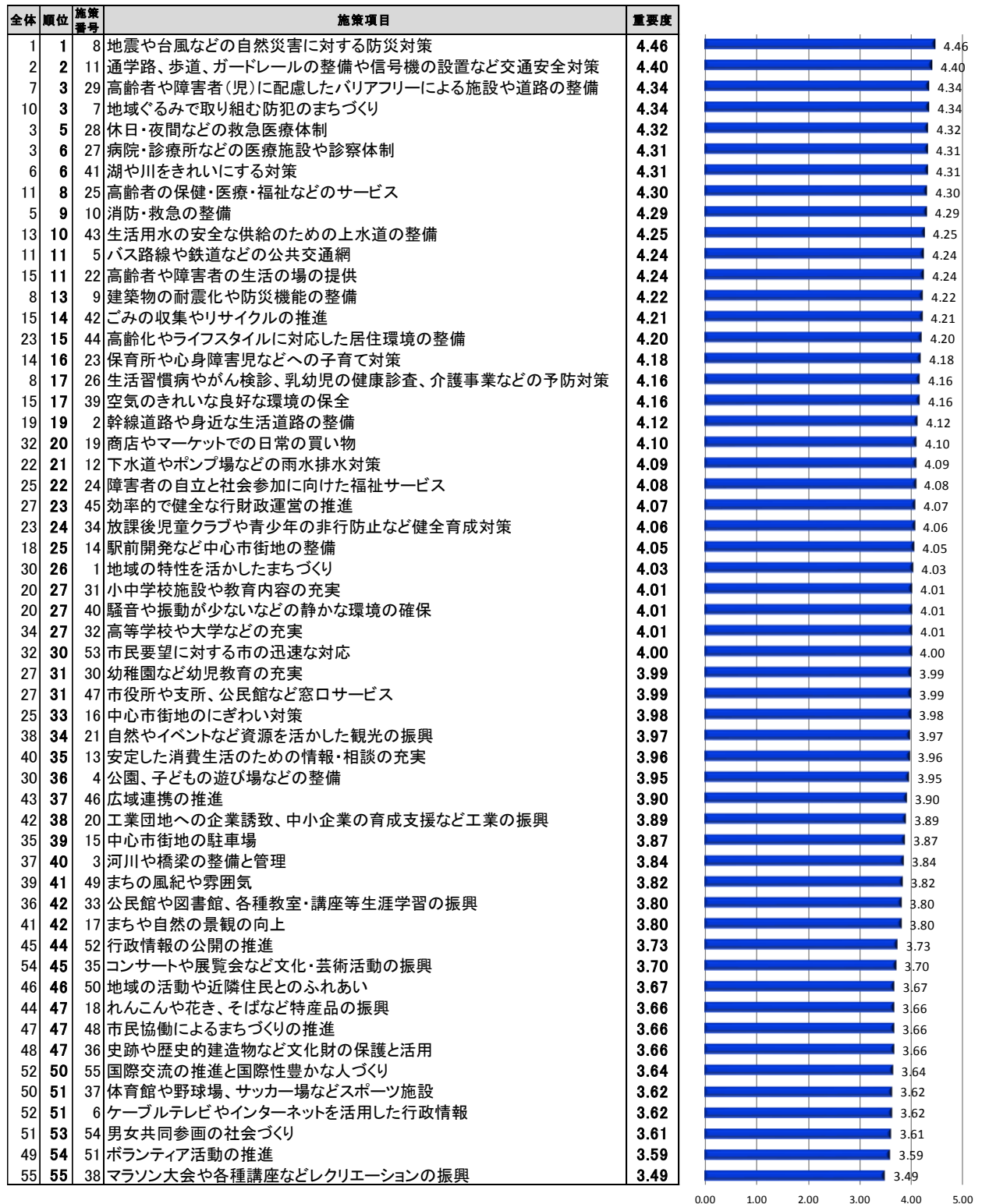
【45～49歳・重要度】



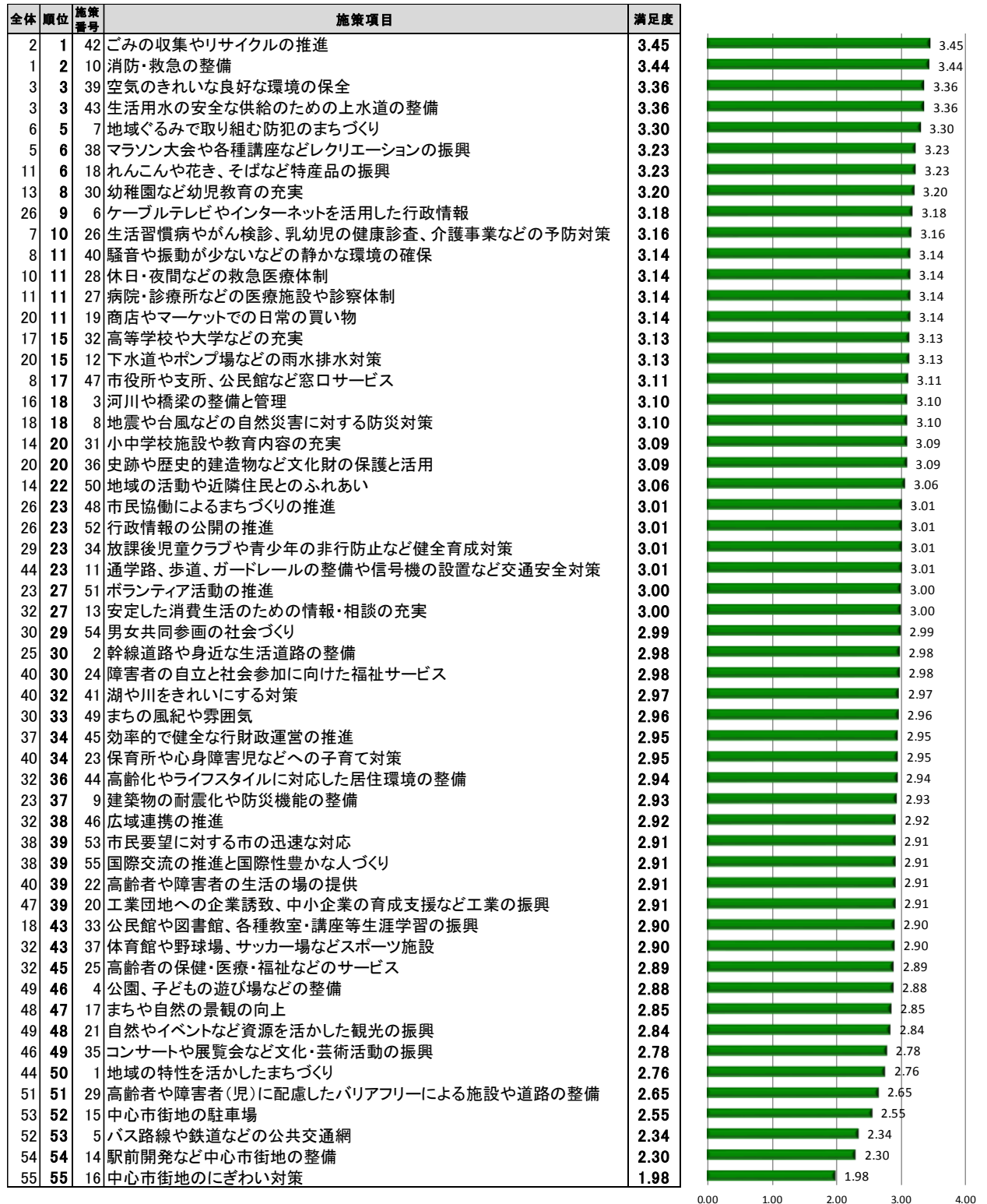
【50～54歳・満足度】



【50～54歳・重要度】



【55～59歳・満足度】

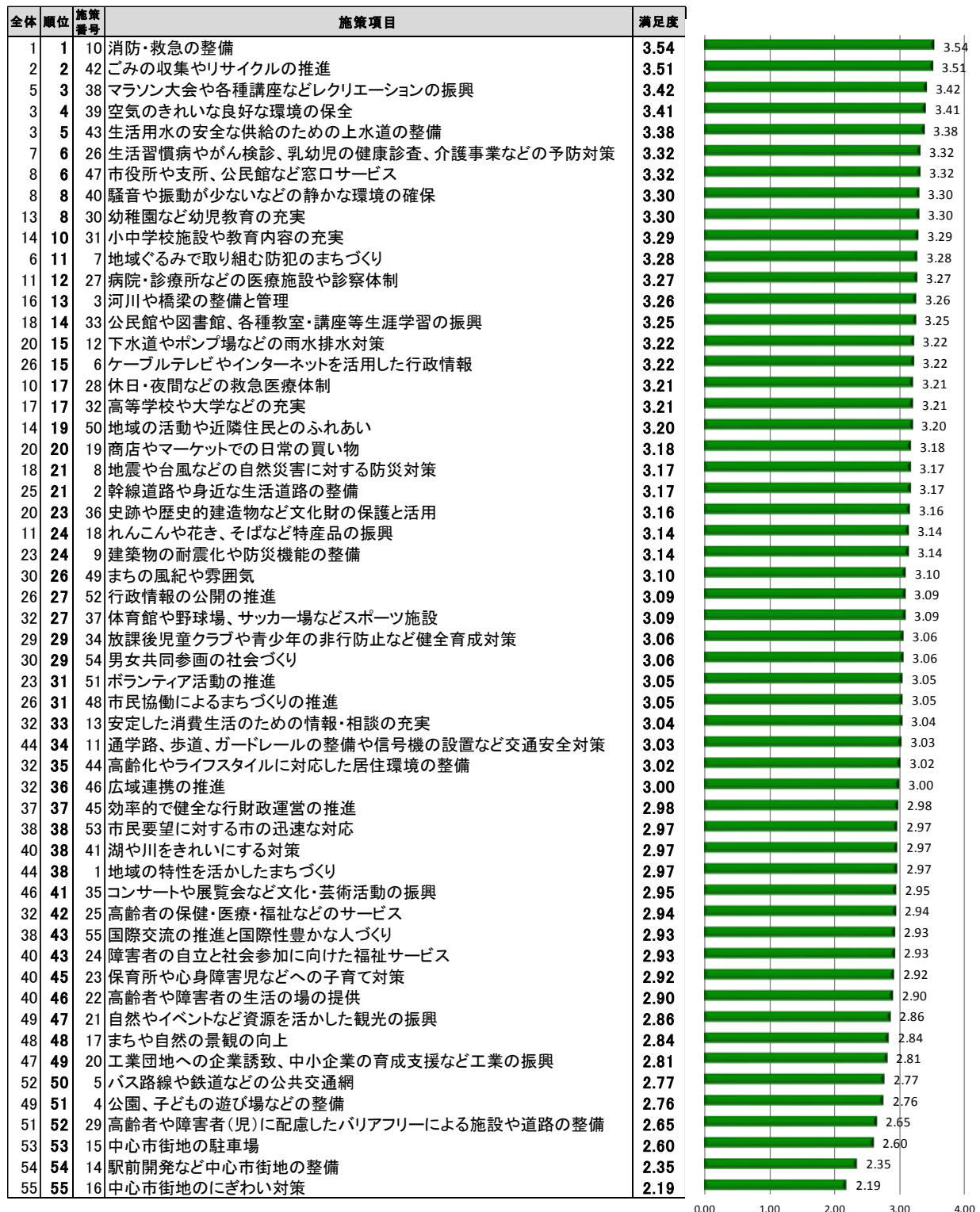


【55～59歳・重要度】

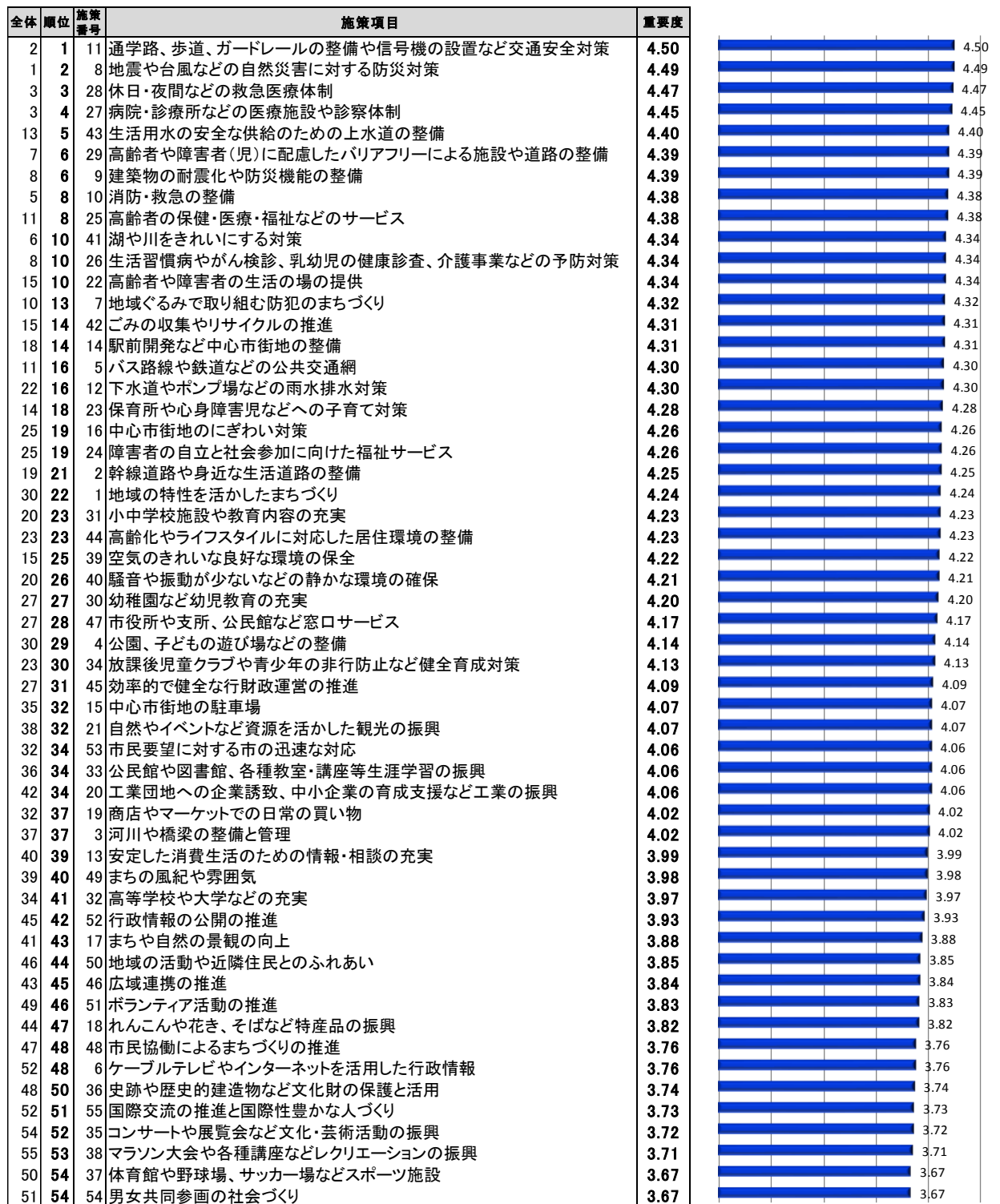
全体	順位	施策番号	施策項目	重要度
1	1	8	地震や台風などの自然災害に対する防災対策	4.45
11	2	5	バス路線や鉄道などの公共交通網	4.44
5	3	10	消防・救急の整備	4.41
18	4	14	駅前開発など中心市街地の整備	4.40
3	5	28	休日・夜間などの救急医療体制	4.39
25	6	16	中心市街地のにぎわい対策	4.38
3	7	27	病院・診療所などの医療施設や診察体制	4.36
2	8	11	通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策	4.34
6	9	41	湖や川をきれいにする対策	4.33
15	10	22	高齢者や障害者の生活の場の提供	4.31
10	11	7	地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり	4.30
7	12	29	高齢者や障害者(児)に配慮したバリアフリーによる施設や道路の整備	4.27
8	12	9	建築物の耐震化や防災機能の整備	4.27
11	12	25	高齢者の保健・医療・福祉などのサービス	4.27
15	12	39	空気のきれいな良好な環境の保全	4.27
19	12	2	幹線道路や身近な生活道路の整備	4.27
8	17	26	生活習慣病やがん検診、乳幼児の健康診査、介護事業などの予防対策	4.25
14	17	23	保育所や心身障害児などへの子育て対策	4.25
15	17	42	ごみの収集やリサイクルの推進	4.25
23	17	44	高齢化やライフスタイルに対応した居住環境の整備	4.25
25	21	24	障害者の自立と社会参加に向けた福祉サービス	4.24
13	22	43	生活用水の安全な供給のための上水道の整備	4.23
30	22	1	地域の特性を活かしたまちづくり	4.23
20	24	40	騒音や振動が少ないなどの静かな環境の確保	4.15
22	25	12	下水道やポンプ場などの雨水排水対策	4.10
27	26	45	効率的で健全な行財政運営の推進	4.06
32	27	19	商店やマーケットでの日常の買い物	4.02
27	28	47	市役所や支所、公民館など窓口サービス	4.00
30	28	4	公園、子どもの遊び場などの整備	4.00
20	30	31	小中学校施設や教育内容の充実	3.99
35	30	15	中心市街地の駐車場	3.99
23	32	34	放課後児童クラブや青少年の非行防止など健全育成対策	3.98
40	33	13	安定した消費生活のための情報・相談の充実	3.97
36	34	33	公民館や図書館、各種教室・講座等生涯学習の振興	3.96
39	35	49	まちの風紀や雰囲気	3.95
41	36	17	まちや自然の景観の向上	3.94
38	37	21	自然やイベントなど資源を活かした観光の振興	3.92
27	38	30	幼稚園など幼児教育の充実	3.91
44	39	18	れんこんや花き、そばなど特産品の振興	3.87
34	40	32	高等学校や大学などの充実	3.86
37	41	3	河川や橋梁の整備と管理	3.85
32	42	53	市民要望に対する市の迅速な対応	3.84
43	42	46	広域連携の推進	3.84
42	44	20	工業団地への企業誘致、中小企業の育成支援など工業の振興	3.82
47	45	48	市民協働によるまちづくりの推進	3.77
48	46	36	史跡や歴史的建造物など文化財の保護と活用	3.74
50	46	37	体育館や野球場、サッカー場などスポーツ施設	3.74
45	48	52	行政情報の公開の推進	3.73
46	48	50	地域の活動や近隣住民とのふれあい	3.73
49	50	51	ボランティア活動の推進	3.71
52	51	55	国際交流の推進と国際性豊かな人づくり	3.70
54	52	35	コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興	3.68
52	53	6	ケーブルテレビやインターネットを活用した行政情報	3.62
55	54	38	マラソン大会や各種講座などレクリエーションの振興	3.56
51	55	54	男女共同参画の社会づくり	3.55

0.00 1.00 2.00 3.00 4.00 5.00

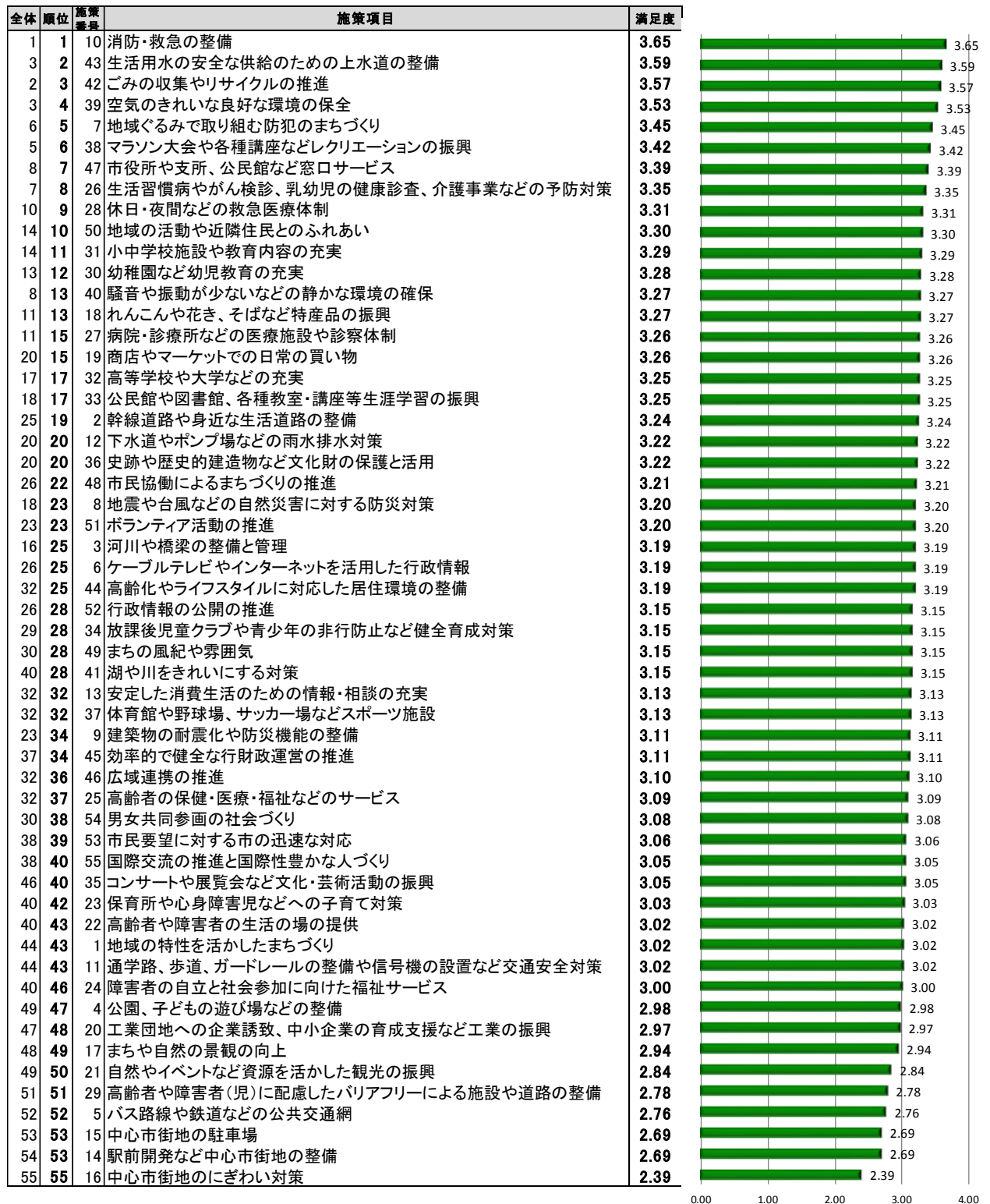
【60～64歳・満足度】



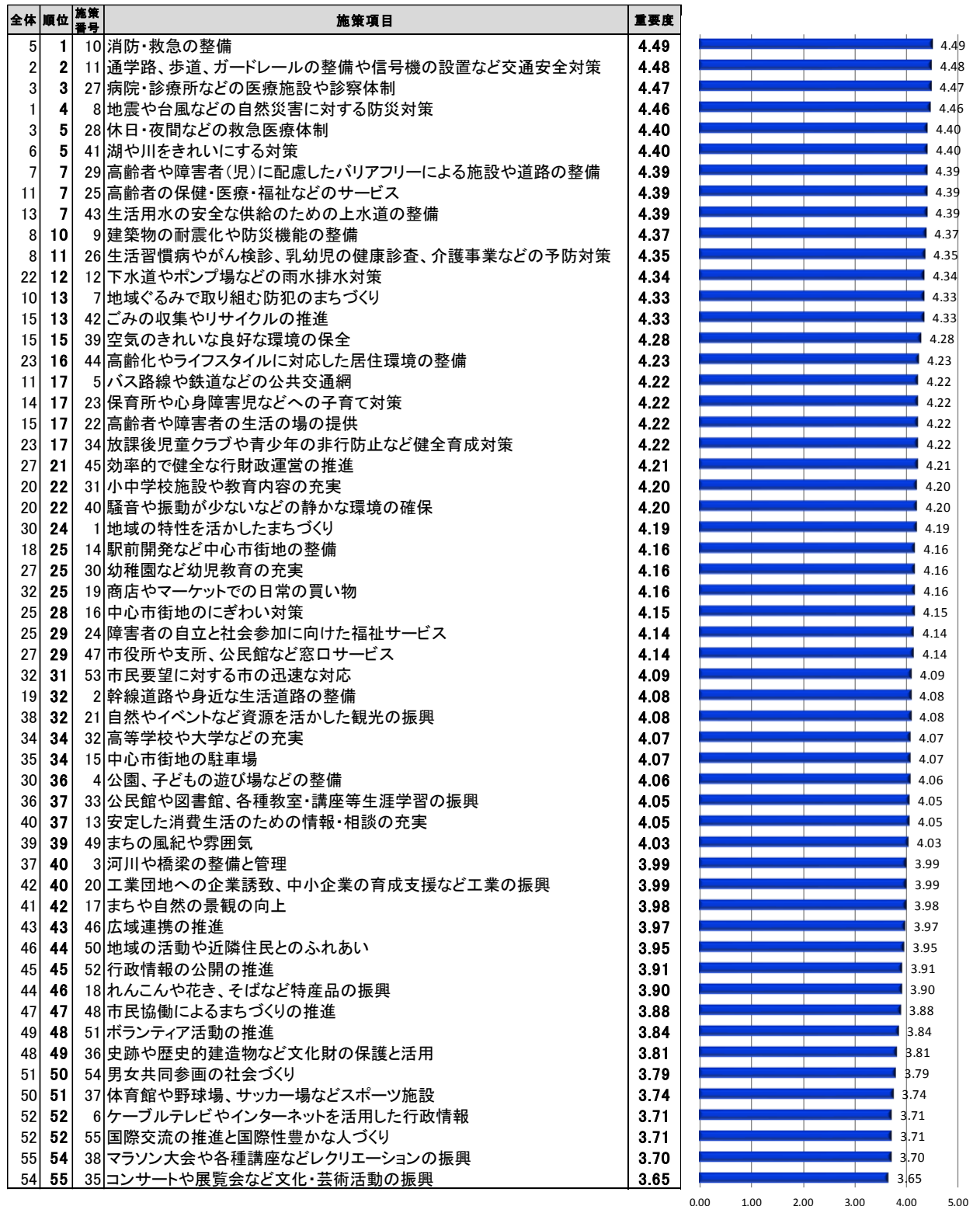
【60～64歳・重要度】



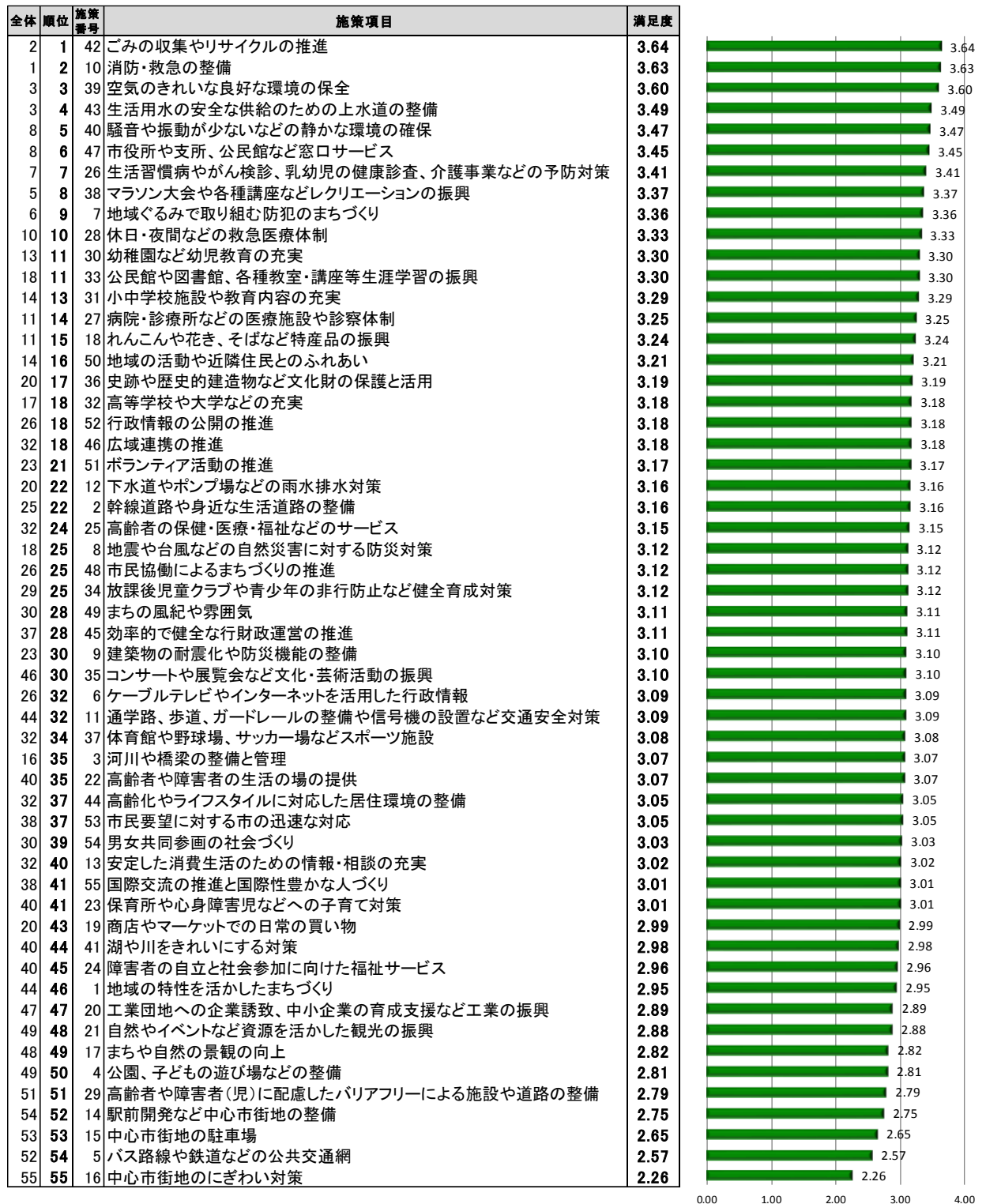
【65～69歳・満足度】



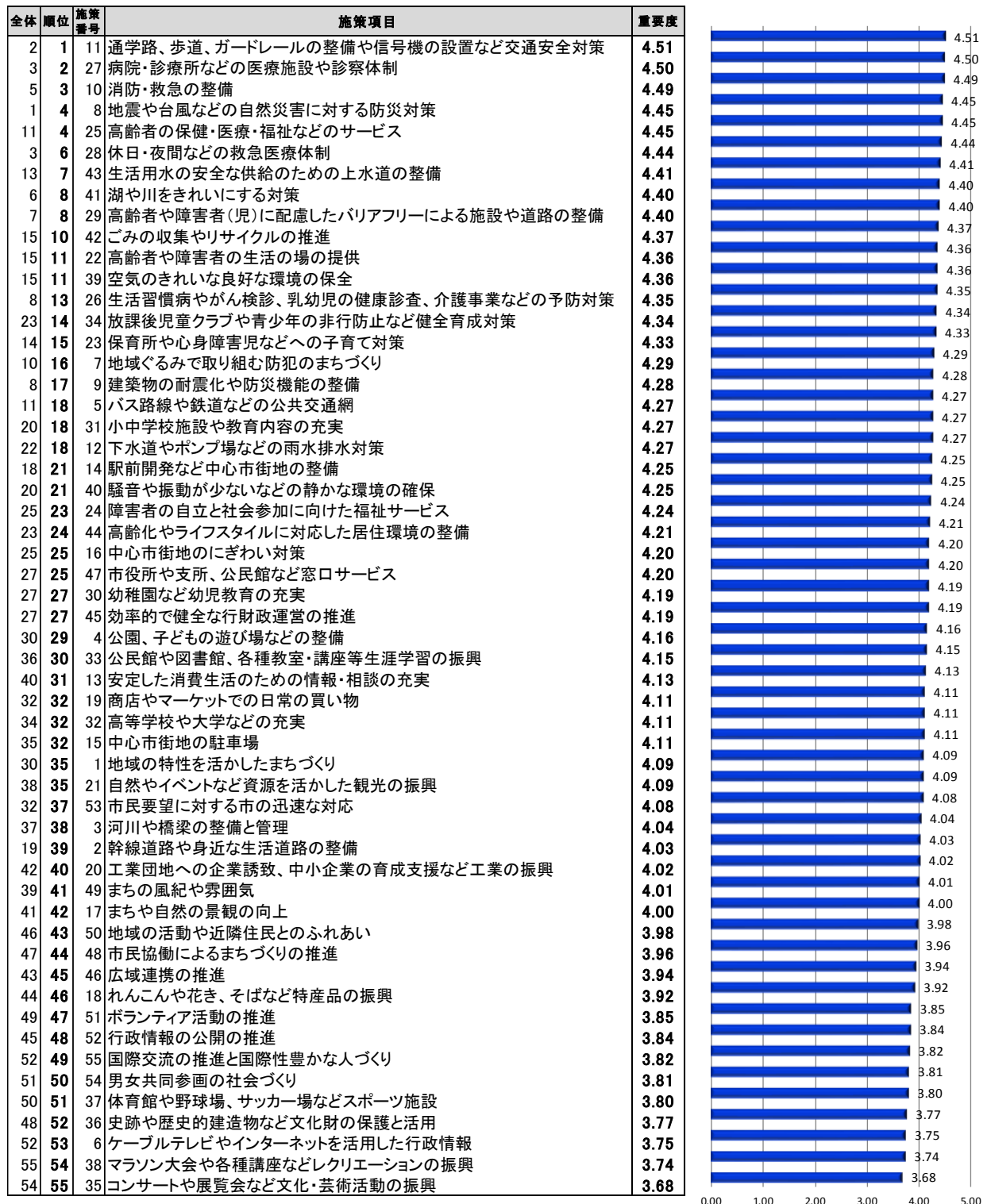
【65～69歳・重要度】



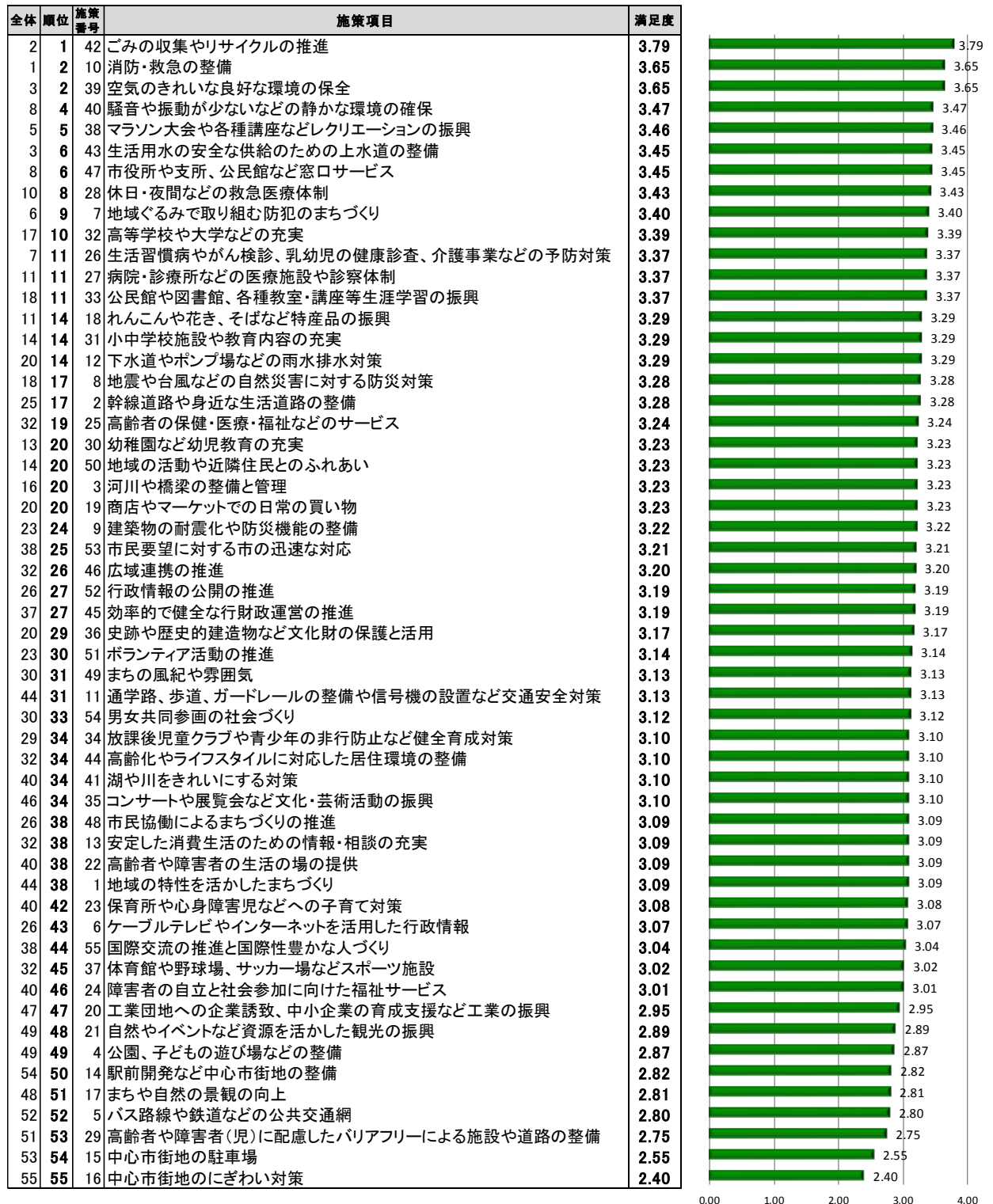
【70～74歳・満足度】



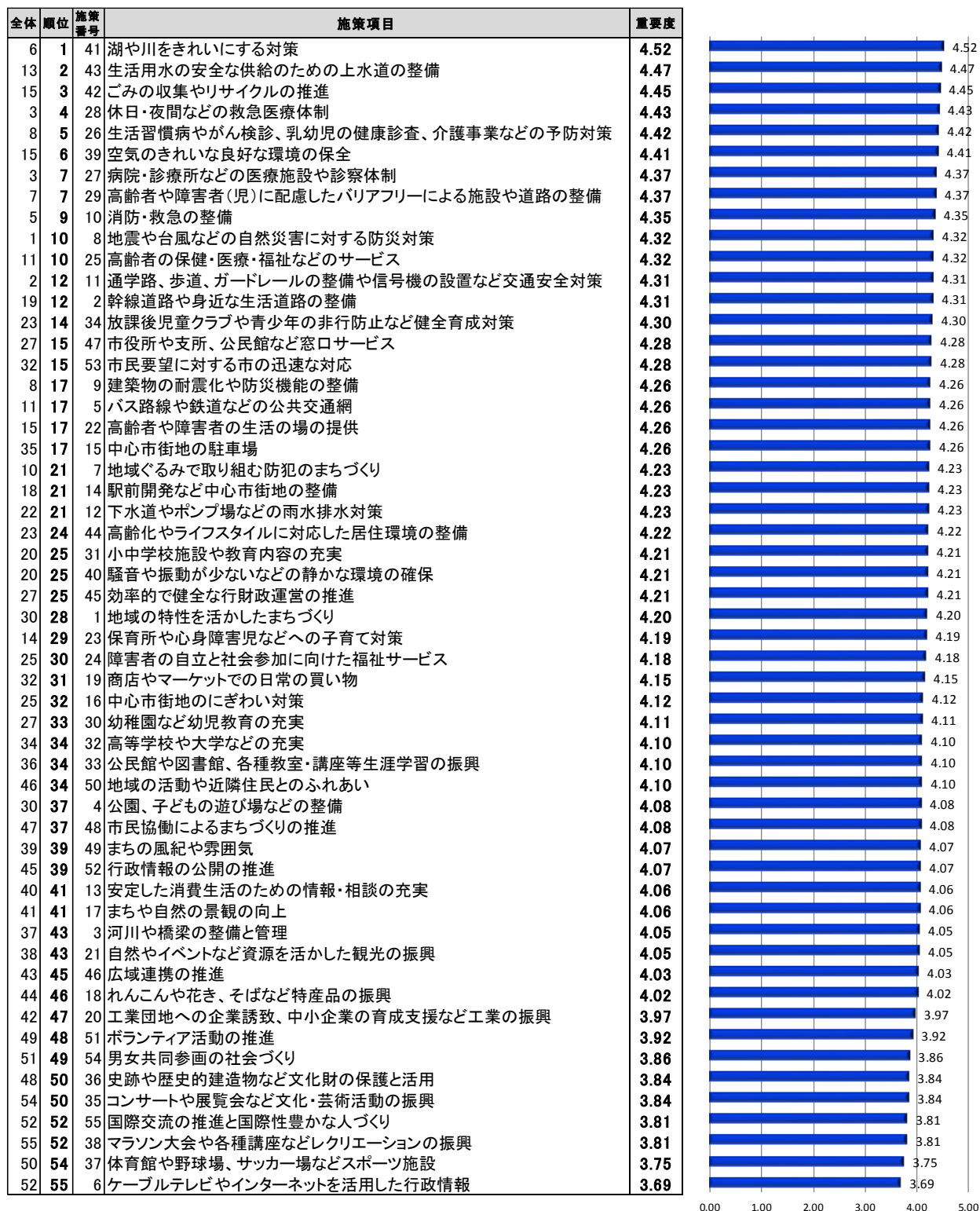
【70～74歳・重要度】



【75歳以上・満足度】



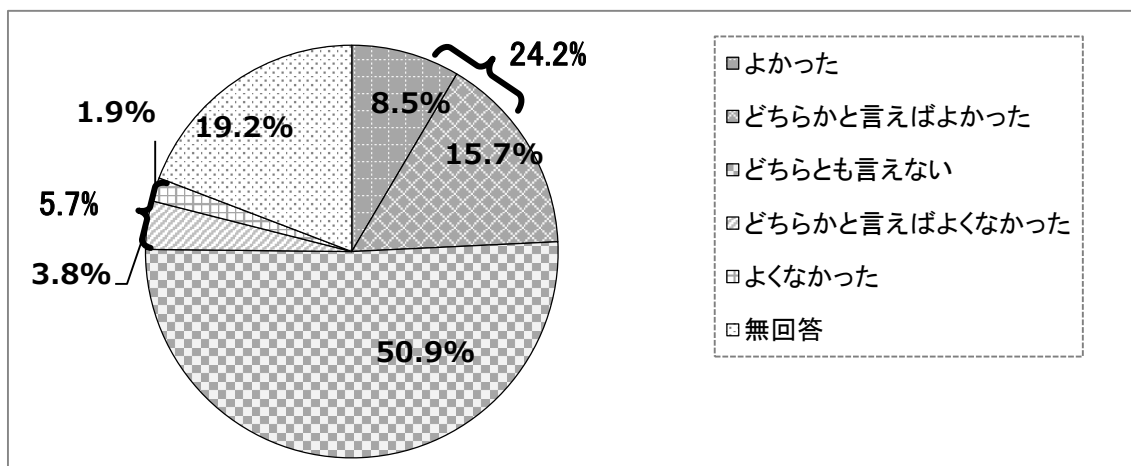
【75歳以上・重要度】



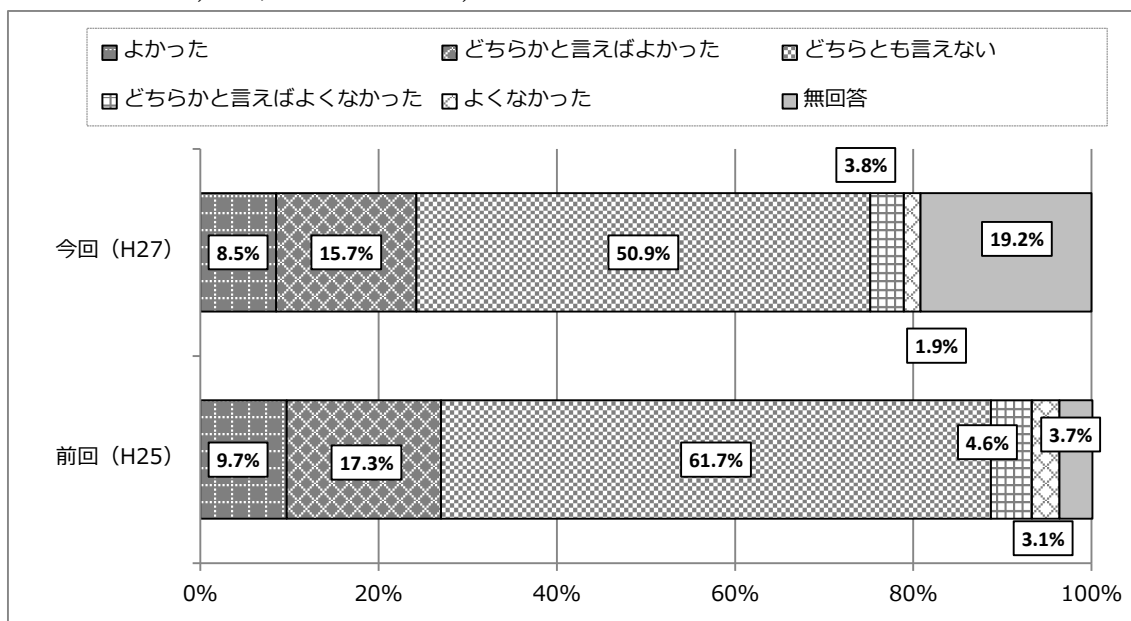
Ⅲ. 土浦市と新治村の合併について

(1) 合併についての考え

問7 土浦市と新治村の合併についてどのようにお考えですか。(N=1,188)

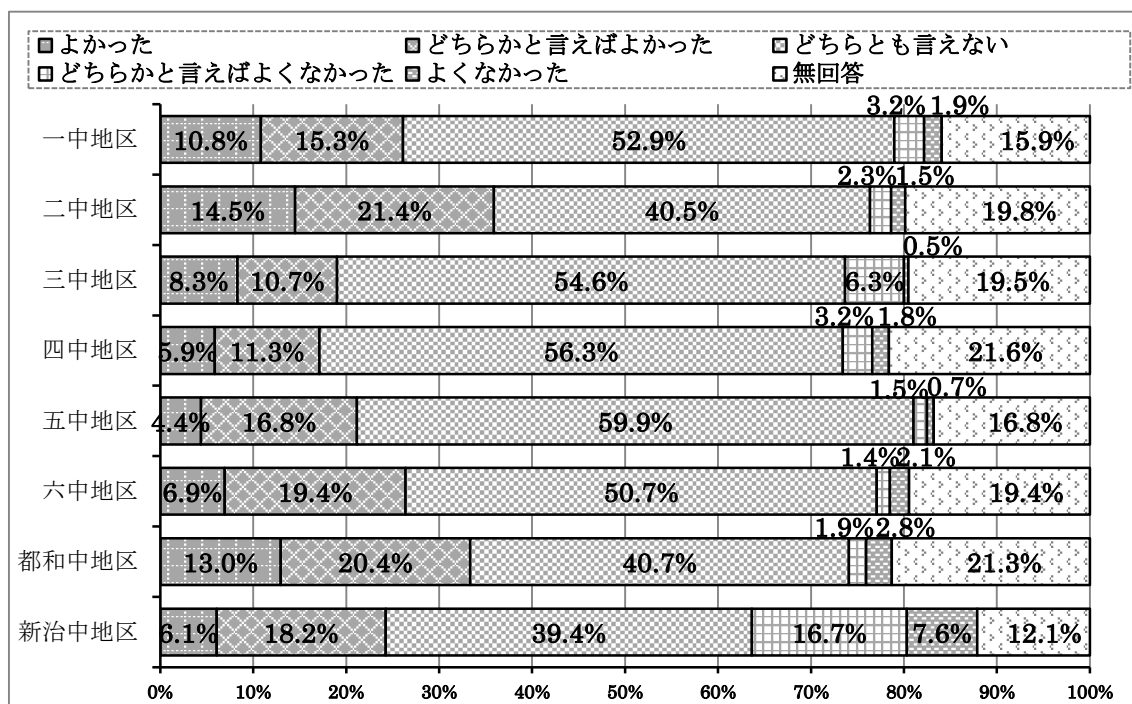


(H27 : N=1,188, H25 : N=1,369)

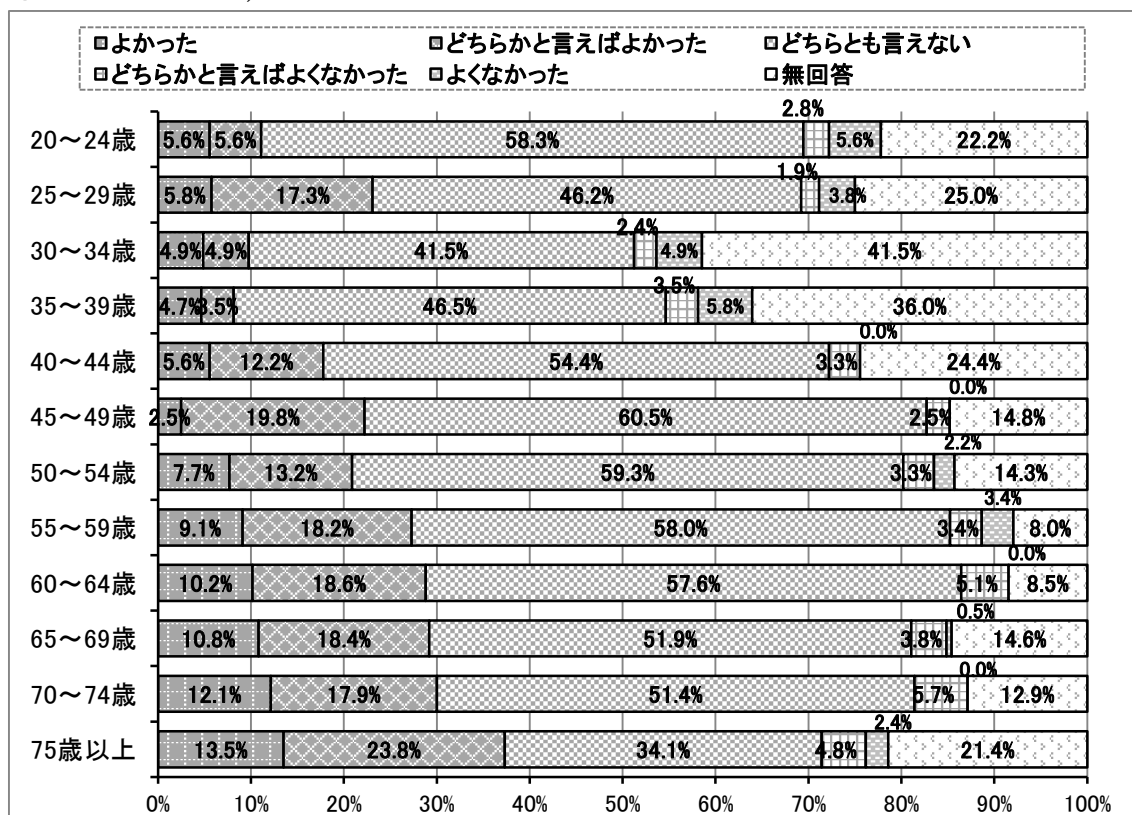


土浦市と新治村の合併については、“よかった”が24.2%となっており、前回の27.0%と比較して2.8ポイント減少した。一方、“よくなかった”は5.7%となっており、前回の7.7%と比較して2.0ポイント減少した。また、最も多かった回答は前回同様「どちらとも言えない」で50.9%であった。

①地区別 (N=1,188)

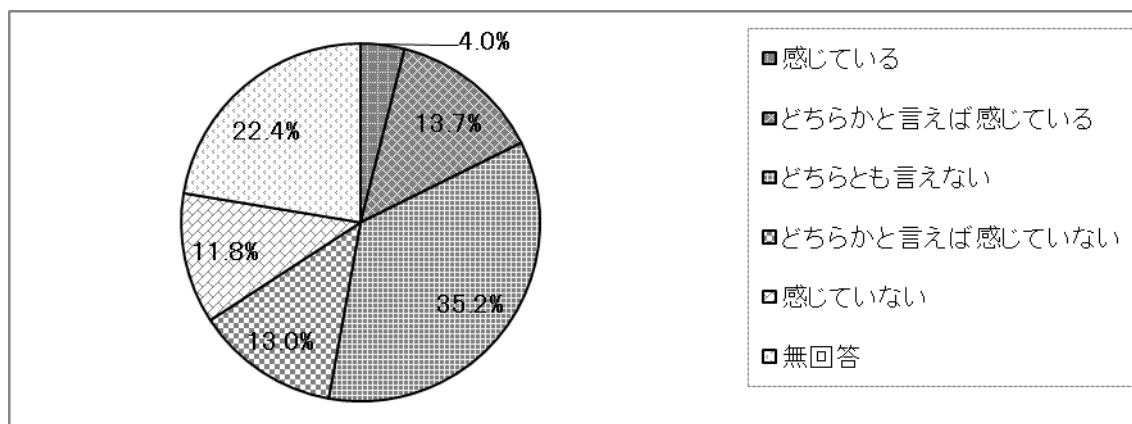


②年齢別 (N=1,188)



(2) 土浦市としての一体感

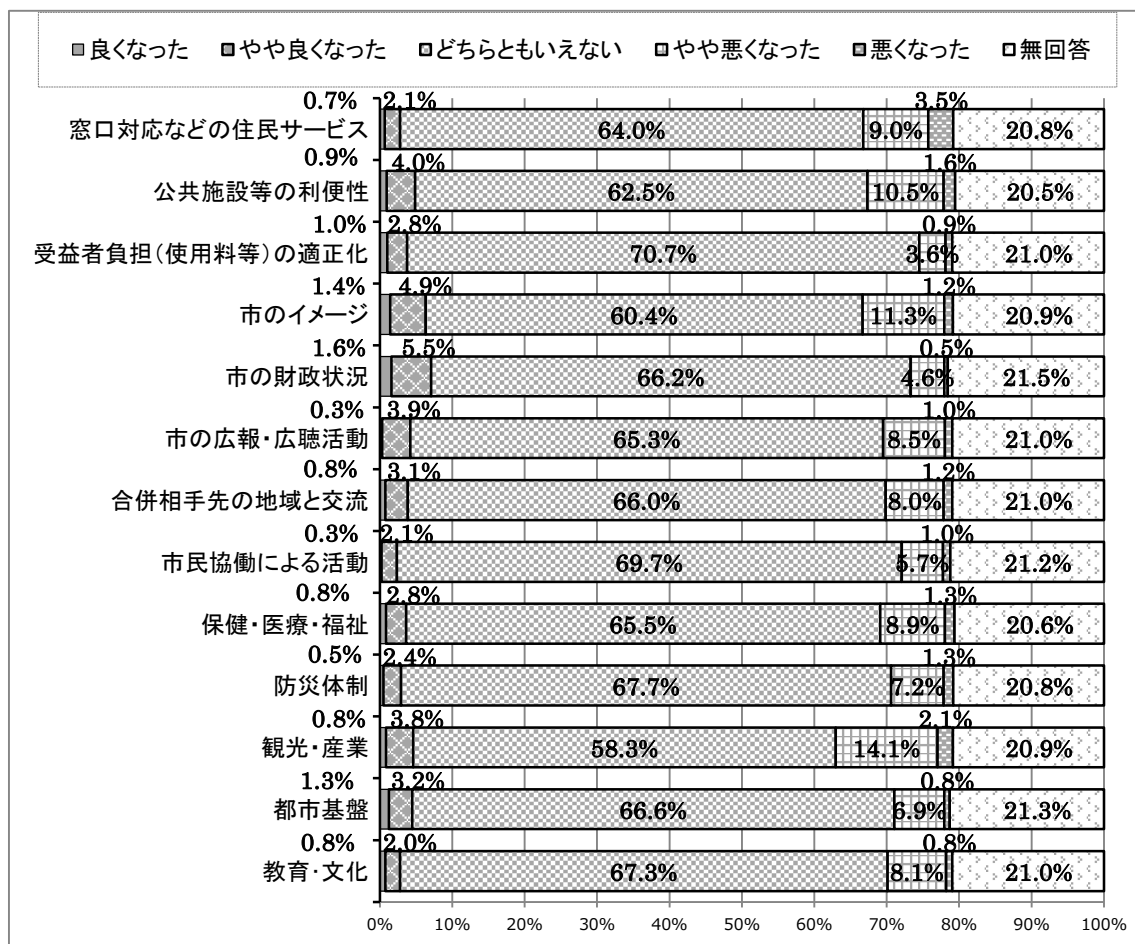
問8 土浦市としての一体感を感じていますか？ (N=1,188)



「感じている」が4.0%，「どちらかと言えば感じている」が13.7%で，合わせて「感じている」が“17.7%”となった。一方，「感じていない」は11.8%，「どちらかと言えば感じていない」は13.0%で，合わせて“感じていない”は24.8%となった。

（３）合併後の市の変化

問９ あなたは、次の項目について、合併後どのように変化したと感じていますか。（N=1,188）

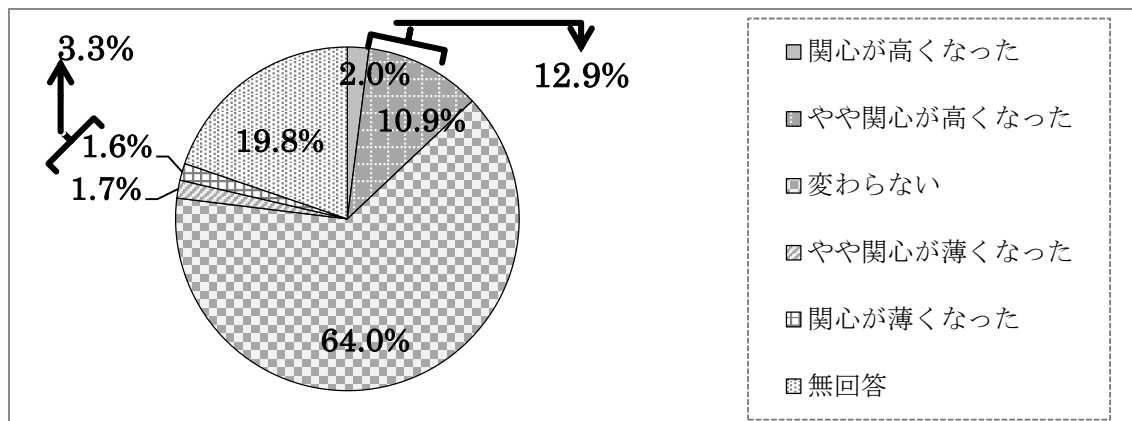


合併後の市の変化については、全ての項目で「どちらとも言えない」が最も多く、いずれの項目でも5割を超えている。

“良くなった”は「良くなった」と「やや良くなった」を合わせて、「市の財政状況」（7.1%）が最もポイントが高く、次いで「市のイメージ」（6.3%）のポイントが高かった。一方，“悪くなった”は「悪くなった」と「やや悪くなった」を合わせて、「観光・産業」（16.2%）が最もポイントが高く、次いで「市のイメージ」（12.5%）のポイントが高かった。

(4) 合併後の市政への関心

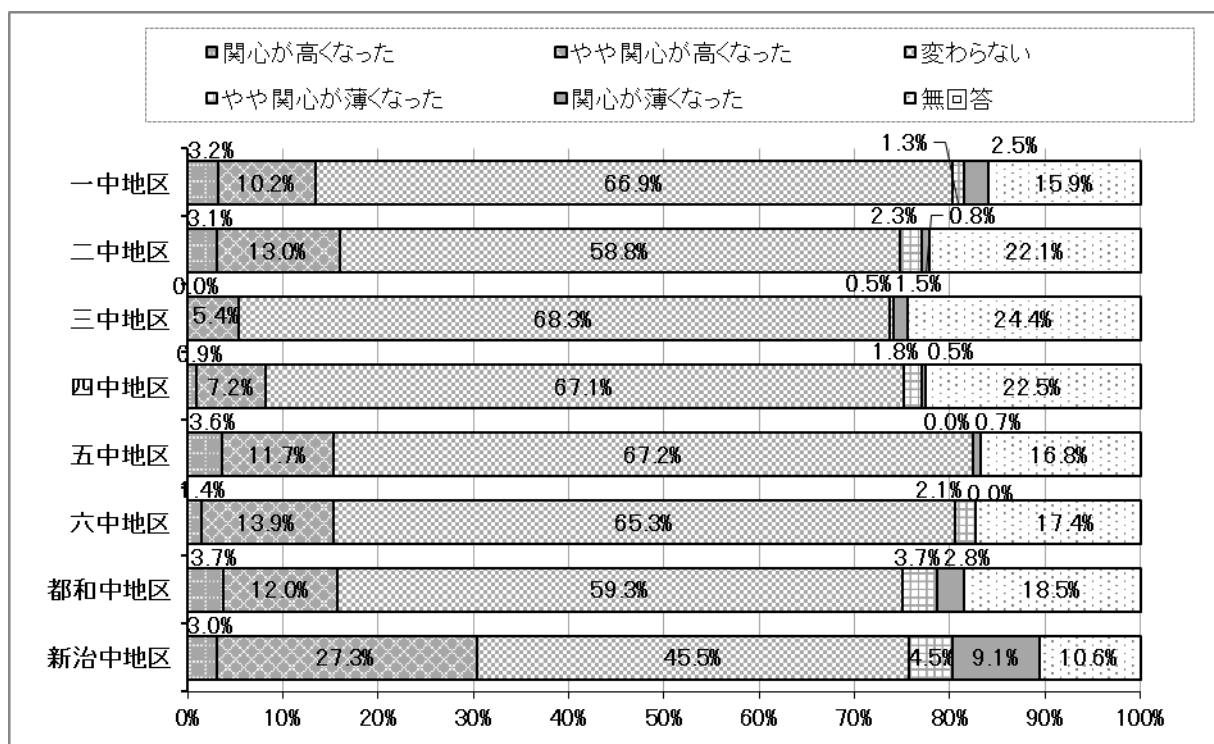
問10 あなたの市政への関心は、合併前と比べてどのように変わりましたか。
(N=1,188)



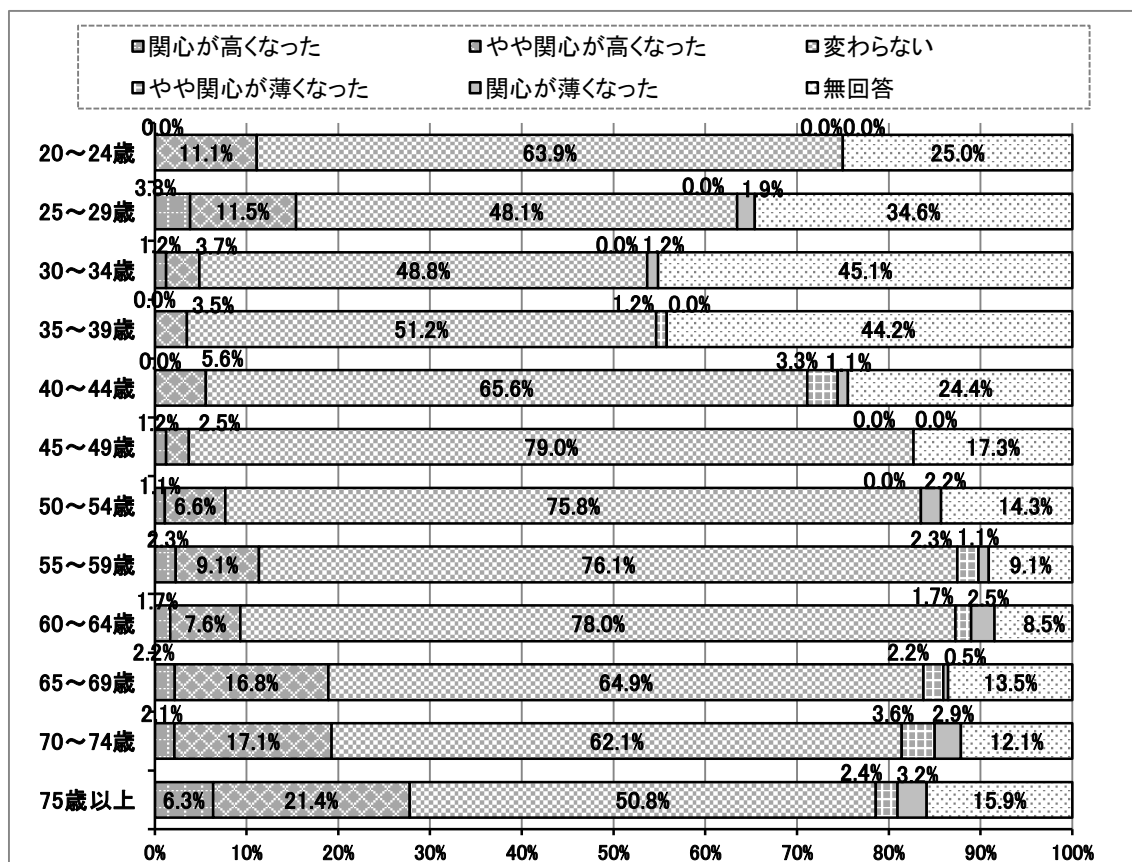
市政への関心の変化については、最も多かった回答は「変わらない」で64.0%と5割を超えている。

一方，“関心が高くなった”は「関心が高くなった」と「やや関心が高くなった」を合わせて「12.9%」，“関心が薄くなった”は「関心が薄くなった」と「やや関心が薄くなった」を合わせて3.3%であり，“関心が高くなった”が多い。

①地区別 (N=1,188)

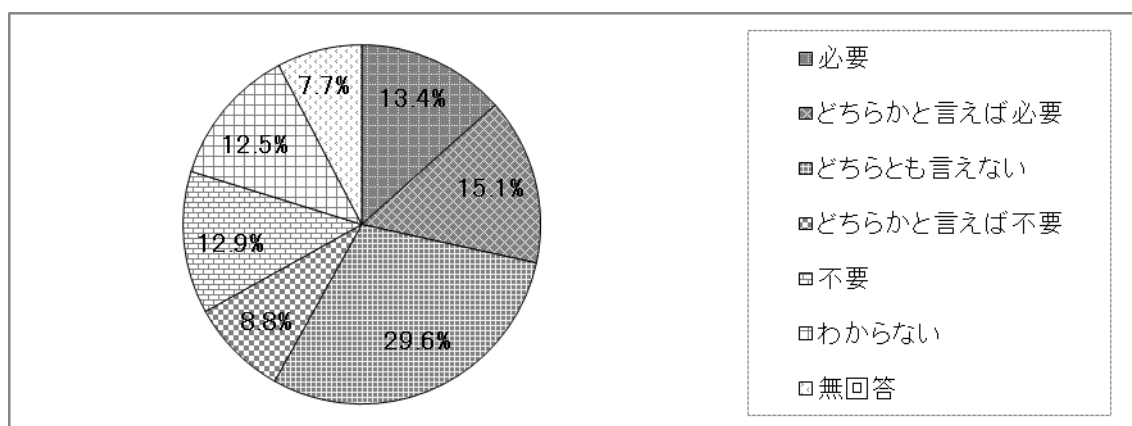


②年齢別（N=1,188）



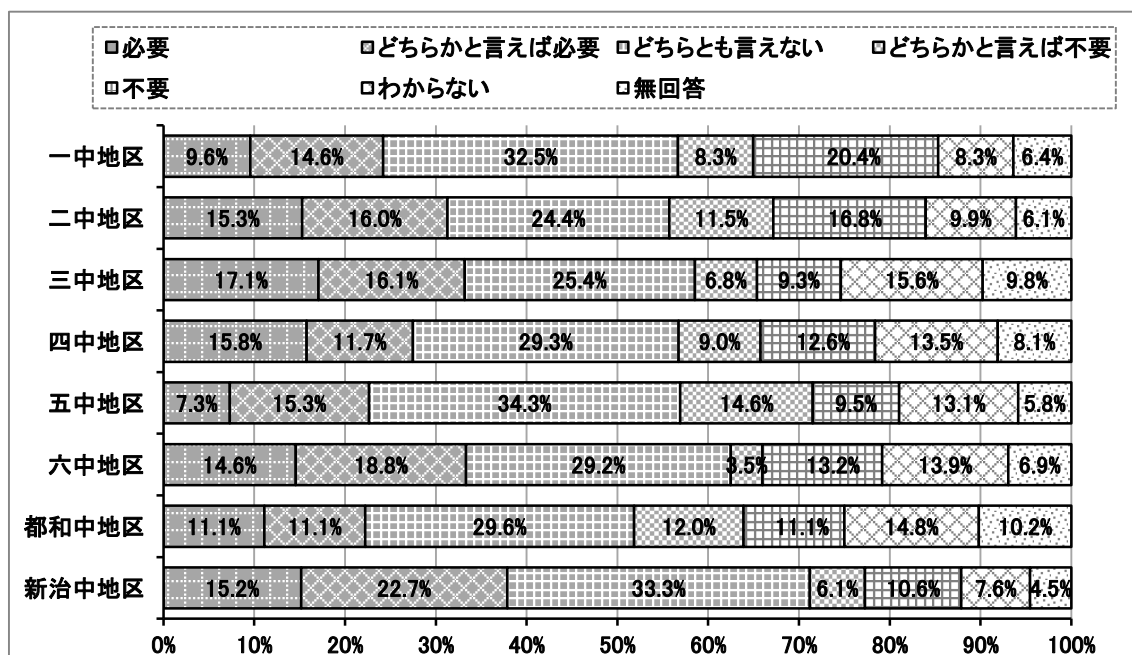
（５）合併の必要性

問 1 1 今後、合併は必要だと思いますか。（N=1,188）

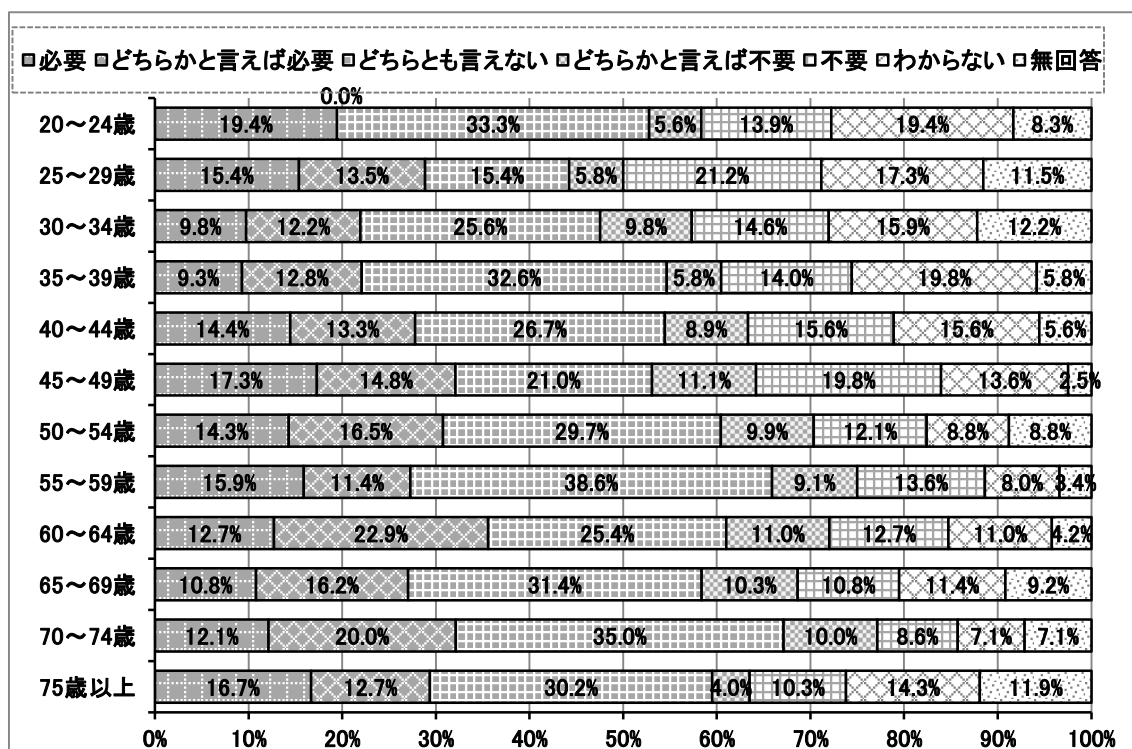


今後の合併について、「必要だと思う」が13.4%、「不要だと思う」が12.9%であった。また、「どちらとも言えない」が最も多く、「必要だと思う」が「不要」をやや上回っている。

①地区別 (N=1,188)



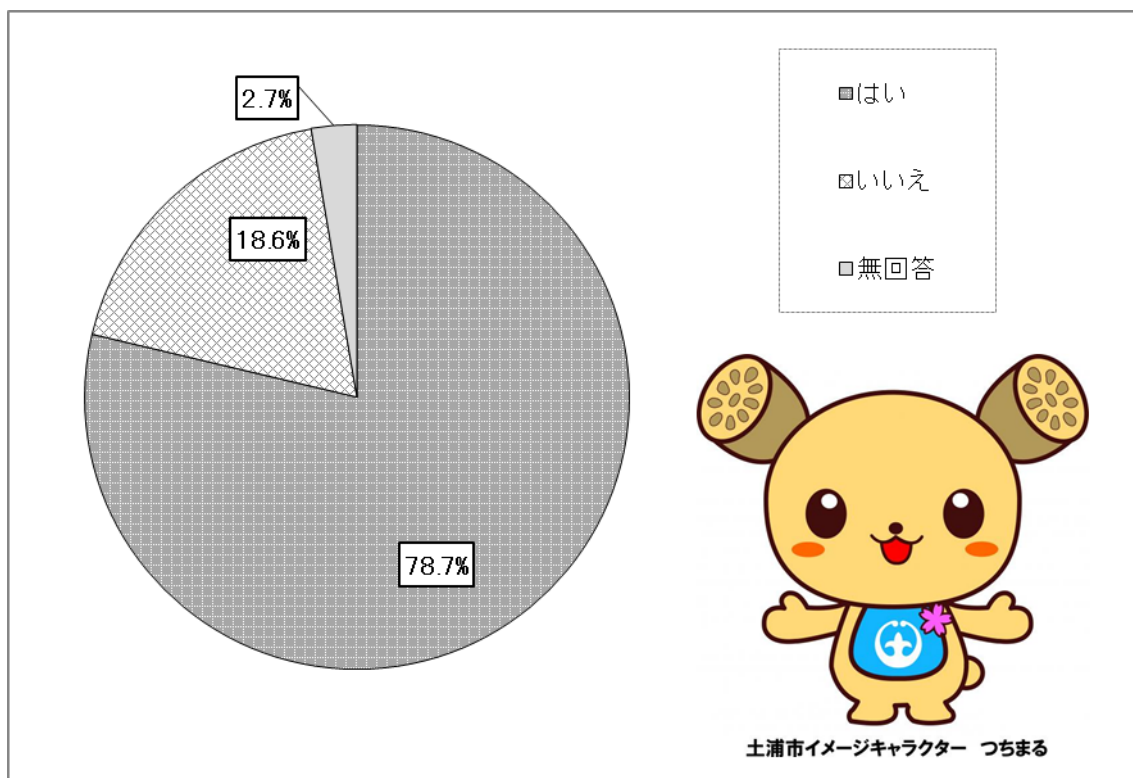
②年齢別 (N=1,188)



Ⅳ 土浦市のイメージアップについて

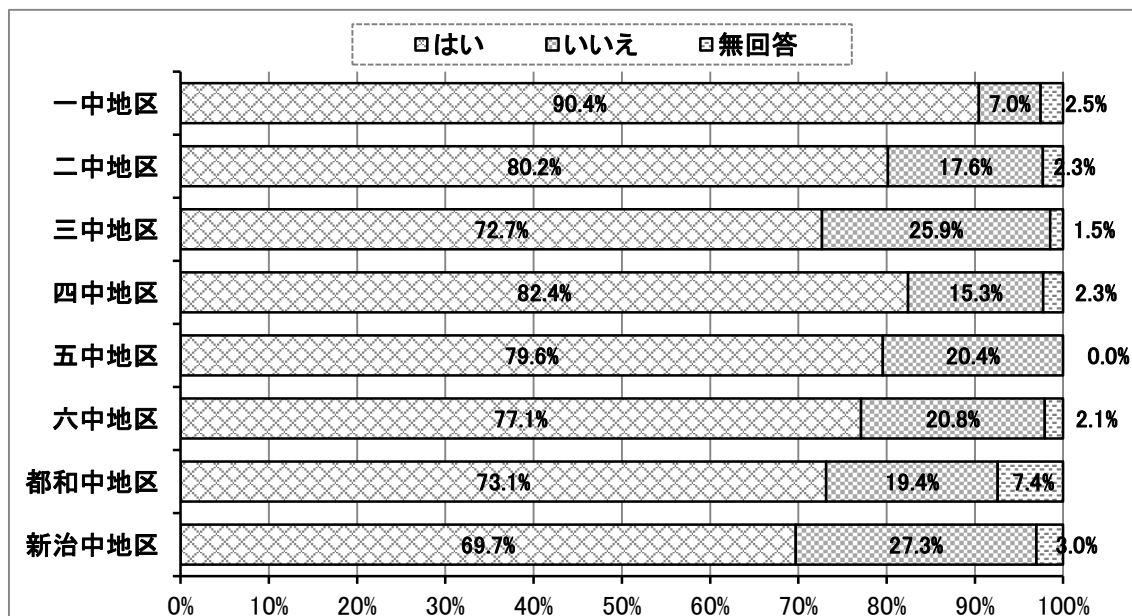
(1) 土浦市のイメージキャラクターについて

問 1 2 土浦市のイメージキャラクターをご存知ですか。 (N=1,188)



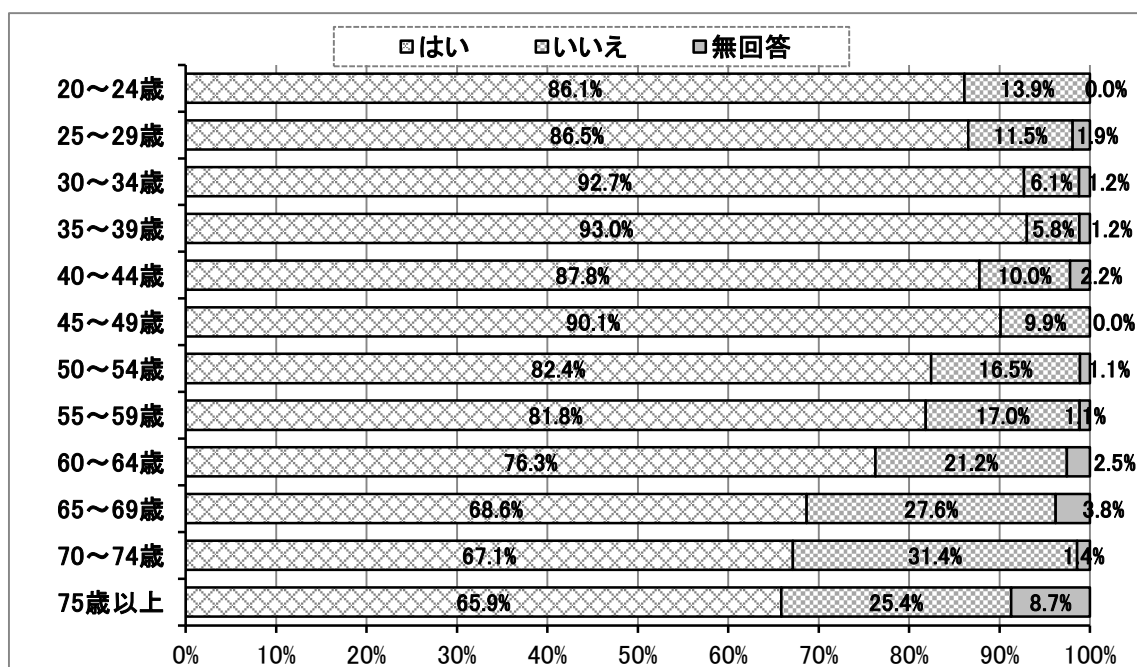
「はい」が8割近い。一方、「いいえ」は2割弱になる。

①地区別 (N=1,188)



地区別でみると、一中地区での認知度が高く、新治中地区での認知度が低い。

②年齢別 (N=1,188)

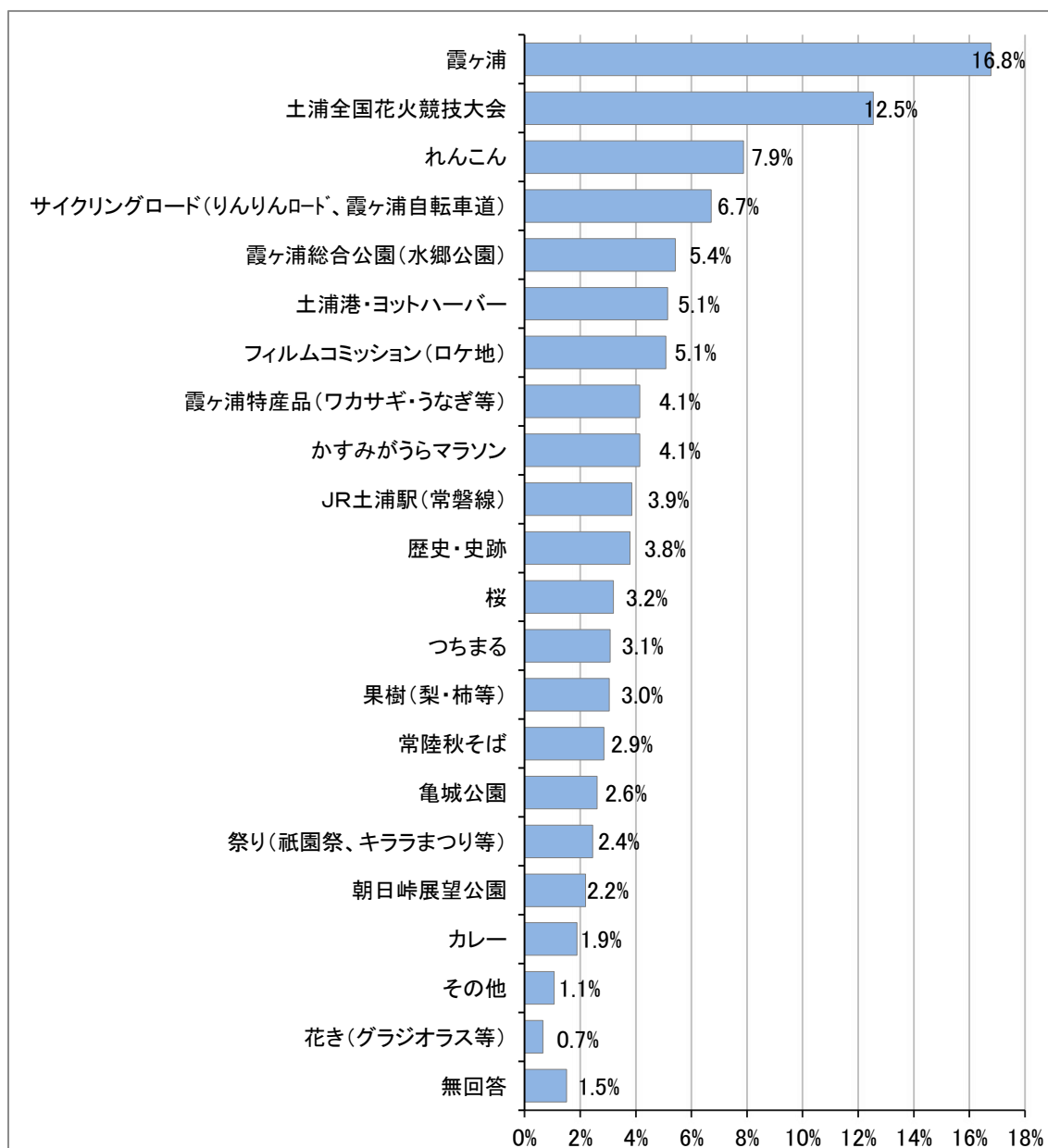


年齢別では、30代及び40代後半で知っている方が9割を超えており、知らない方は1割に満たなかった。年齢が上がるに従い、知らない方の割合が増えている。

（２）土浦市の資源

問１３ 「土浦」ならではのもので、まだ活かされていないと思うもの、またはもっと売り込むべきだと思うものは何ですか。

（N＝3,189，複数回答。回答者数：1,140）



本設問は、21個の選択肢を設定し、そこからあてはまるものを3つ選ぶ方法で回答を求めた。

前回は「霞ヶ浦」が16.6%で最も多く、次に「土浦花火競技大会」が13.0%、続いて「れんこん」が7.9%であった。

今回も前回と同様「霞ヶ浦」が最も多く16.8%、次に「土浦花火競技大会」が12.5%、続いて「れんこん」が7.9%であった。

①地区別（N＝3,189）

順位	一中地区		二中地区		三中地区		四中地区	
1	霞ヶ浦	18.7%	霞ヶ浦	17.3%	霞ヶ浦	14.9%	霞ヶ浦	17.4%
2	土浦全国花火競技大会	12.0%	土浦全国花火競技大会	13.6%	土浦全国花火競技大会	13.2%	土浦全国花火競技大会	13.2%
3	サイクリングロード	7.0%	サイクリングロード	7.9%	れんこん	10.2%	れんこん	7.4%
4	土浦港・ヨットハーバー	7.0%	れんこん	5.4%	サイクリングロード	6.0%	サイクリングロード	6.4%
5	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	6.0%	歴史・史跡	5.1%	フィルムコミッション（ロケ地）	5.9%	土浦港・ヨットハーバー	6.1%
順位	五中地区		六中地区		都和中地区		新治中地区	
1	霞ヶ浦	15.2%	霞ヶ浦	18.3%	霞ヶ浦	17.9%	霞ヶ浦	13.4%
2	れんこん	10.4%	土浦全国花火競技大会	13.5%	土浦全国花火競技大会	14.1%	れんこん	9.3%
3	土浦全国花火競技大会	10.1%	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	8.7%	れんこん	7.6%	土浦全国花火競技大会	8.1%
4	サイクリングロード	8.8%	れんこん	7.1%	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	6.9%	果樹（梨・柿等）	7.0%
5	霞ヶ浦特産品（ワカサギ・うなぎ等）	5.3%	サイクリングロード	6.9%	土浦港・ヨットハーバー	6.2%	フィルムコミッション（ロケ地）	7.0%

上は上位 5 つを地区別に比較した表である。上位 3 つを比べると、「霞ヶ浦」,
「花火大会」が全地区に入っている。

②年齢別（N＝3,189）

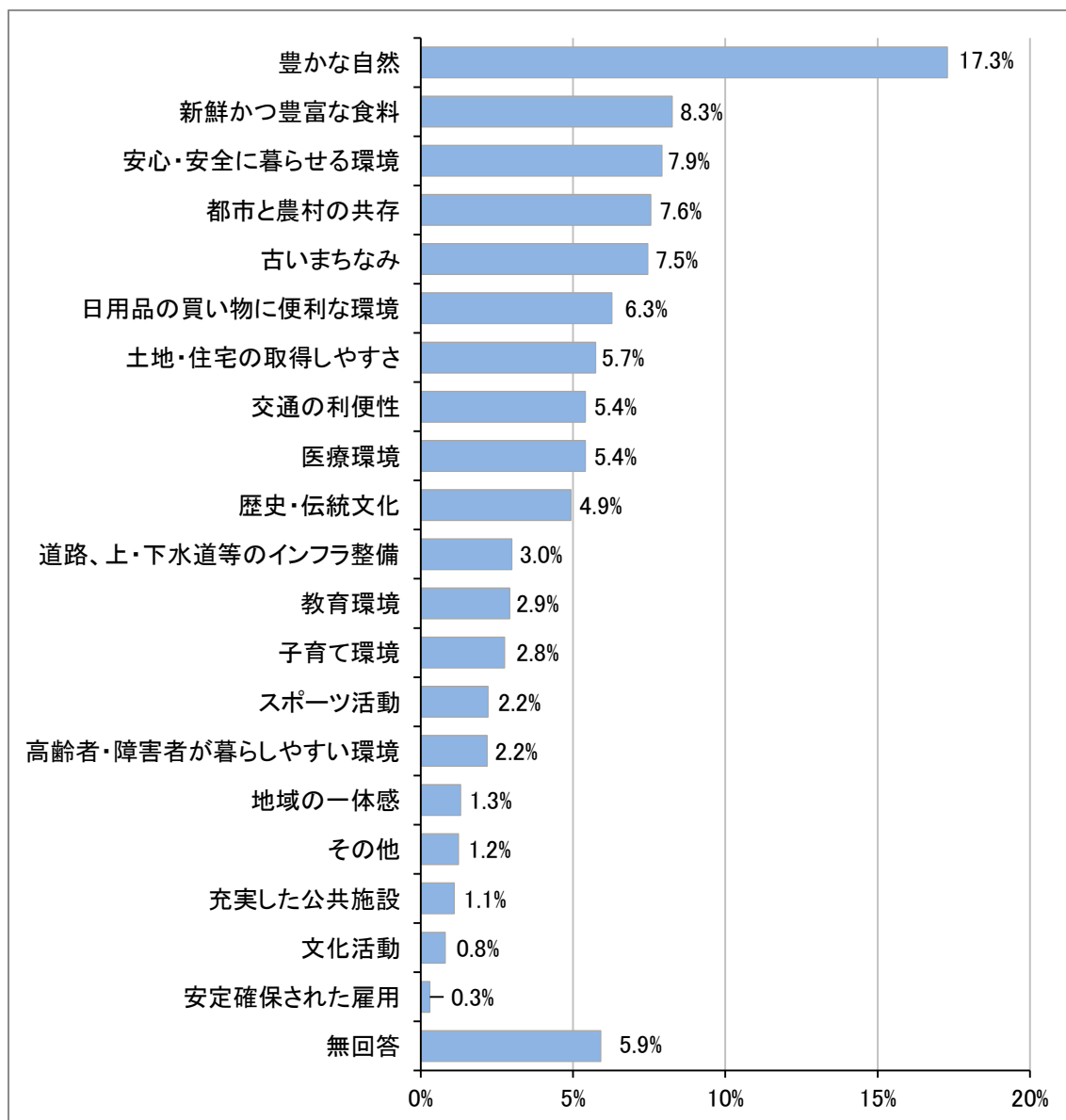
順位	20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳	
1	土浦全国花火競技大会	17.2%	土浦全国花火競技大会	18.2%	土浦全国花火競技大会	19.0%	土浦全国花火競技大会	15.6%
2	霞ヶ浦	9.1%	れんこん	16.1%	霞ヶ浦	11.8%	霞ヶ浦	10.7%
3	フィルムコミッション（ロケ地）	8.1%	霞ヶ浦	11.2%	れんこん	10.0%	かすみがうらマラソン	7.4%
4	祭り（祇園祭、キラまつり等）	7.1%	つちまる	8.4%	フィルムコミッション（ロケ地）	6.3%	フィルムコミッション（ロケ地）	7.4%
5	亀城公園	7.1%	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	7.0%	つちまる	5.9%	つちまる	7.4%
順位	40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳	
1	霞ヶ浦	14.3%	霞ヶ浦	15.3%	霞ヶ浦	15.8%	霞ヶ浦	15.4%
2	土浦全国花火競技大会	11.3%	土浦全国花火競技大会	12.6%	れんこん	9.6%	土浦全国花火競技大会	12.7%
3	れんこん	10.9%	土浦港・ヨットハーバー	7.4%	土浦全国花火競技大会	9.2%	サイクリングロード	9.2%
4	フィルムコミッション（ロケ地）	8.0%	フィルムコミッション（ロケ地）	7.0%	サイクリングロード	7.9%	土浦港・ヨットハーバー	8.8%
5	土浦港・ヨットハーバー	7.6%	サイクリングロード	6.0%	フィルムコミッション（ロケ地）	7.5%	れんこん	7.5%
順位	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75歳以上	
1	霞ヶ浦	20.4%	霞ヶ浦	20.1%	霞ヶ浦	23.1%	霞ヶ浦	19.1%
2	土浦全国花火競技大会	15.1%	土浦全国花火競技大会	10.3%	土浦全国花火競技大会	11.4%	土浦全国花火競技大会	11.6%
3	れんこん	13.5%	サイクリングロード	10.3%	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	7.8%	霞ヶ浦特産品（ワカサギ・うなぎ等）	7.3%
4	サイクリングロード	9.0%	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	6.4%	サイクリングロード	7.8%	土浦港・ヨットハーバー	7.3%
5	土浦港・ヨットハーバー	7.3%	れんこん	5.4%	れんこん	6.2%	霞ヶ浦総合公園（水郷公園）	6.7%

年齢別では、20代～30代で「花火大会」が、40代以上では「霞ヶ浦」
が1位となっている。

(3) 土浦市の強み

問 1 4 土浦市が外に向かって発信できる、「強み」だと思うものは何ですか。

(N=2,978, 複数回答。回答者数：1,012)



土浦が発信すべき「土浦のいいところ」はどこかを把握するため、20個の選択肢を用意し、そこからあてはまるもの全てを選ぶ方式で回答を求めた。

その結果、全体としては「豊かな自然」が17.3%と最も高く、次に「新鮮かつ豊富な食料」が8.3%、続いて「安心・安全に暮らせる環境」が7.9%であった。

①地区別（N＝2,978）

順位	一中地区		二中地区		三中地区		四中地区	
1	豊かな自然	16.1%	豊かな自然	17.1%	豊かな自然	16.1%	豊かな自然	15.3%
2	古いまちなみ	9.9%	新鮮かつ豊富な食料	9.4%	新鮮かつ豊富な食料	9.0%	新鮮かつ豊富な食料	8.6%
3	交通の利便性	7.3%	安心・安全に暮らせる環境	8.3%	都市と農村の共存	8.4%	安心・安全に暮らせる環境	8.1%
4	新鮮かつ豊富な食料	7.0%	日用品の買い物に便利な環境	6.9%	土地・住宅の取得しやすさ	8.4%	都市と農村の共存	7.7%
5	安心・安全に暮らせる環境	6.8%	都市と農村の共存	6.6%	古いまちなみ	6.8%	土地・住宅の取得しやすさ	7.0%
順位	五中地区		六中地区		都和中地区		新治中地区	
1	豊かな自然	19.0%	豊かな自然	17.6%	豊かな自然	18.2%	豊かな自然	24.0%
2	都市と農村の共存	9.5%	安心・安全に暮らせる環境	8.8%	安心・安全に暮らせる環境	10.2%	都市と農村の共存	9.9%
3	新鮮かつ豊富な食料	9.0%	古いまちなみ	7.7%	古いまちなみ	8.4%	古いまちなみ	8.8%
4	安心・安全に暮らせる環境	7.9%	新鮮かつ豊富な食料	7.7%	新鮮かつ豊富な食料	8.4%	安心・安全に暮らせる環境	8.2%
5	日用品の買い物に便利な環境	7.6%	日用品の買い物に便利な環境	7.4%	日用品の買い物に便利な環境	6.7%	道路・上・下水道等のインフラ整備	5.8%

上は上位5つを地区別に比較した表である。上位3つを比べると、「豊かな自然」は全地区で1位となっている。

②年齢別（N＝2,978）

順位	20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳	
1	豊かな自然	13.6%	豊かな自然	16.0%	豊かな自然	14.9%	豊かな自然	18.0%
2	土地・住宅の取得しやすさ	11.1%	古いまちなみ	13.2%	古いまちなみ	8.8%	都市と農村の共存	9.8%
3	新鮮かつ豊富な食料	11.1%	新鮮かつ豊富な食料	11.3%	都市と農村の共存	7.7%	日用品の買い物に便利な環境	7.7%
4	古いまちなみ	9.9%	都市と農村の共存	7.5%	医療環境	7.2%	交通の利便性	7.1%
5	交通の利便性	8.6%	安心・安全に暮らせる環境	7.5%	土地・住宅の取得しやすさ	7.2%	新鮮かつ豊富な食料	7.1%
順位	40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳	
1	豊かな自然	16.8%	豊かな自然	14.7%	豊かな自然	15.7%	豊かな自然	19.5%
2	交通の利便性	8.9%	古いまちなみ	12.6%	新鮮かつ豊富な食料	8.8%	都市と農村の共存	10.9%
3	日用品の買い物に便利な環境	8.4%	都市と農村の共存	8.4%	古いまちなみ	8.3%	安心・安全に暮らせる環境	9.5%
4	古いまちなみ	7.9%	土地・住宅の取得しやすさ	7.9%	日用品の買い物に便利な環境	7.8%	古いまちなみ	9.1%
5	歴史・伝統文化	6.9%	新鮮かつ豊富な食料	7.9%	都市と農村の共存	7.4%	新鮮かつ豊富な食料	8.6%
順位	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75歳以上	
1	豊かな自然	18.9%	豊かな自然	18.5%	豊かな自然	17.4%	豊かな自然	17.2%
2	新鮮かつ豊富な食料	8.6%	新鮮かつ豊富な食料	10.1%	安心・安全に暮らせる環境	10.3%	安心・安全に暮らせる環境	11.3%
3	安心・安全に暮らせる環境	8.2%	安心・安全に暮らせる環境	8.5%	新鮮かつ豊富な食料	8.4%	都市と農村の共存	6.4%
4	都市と農村の共存	6.8%	都市と農村の共存	6.9%	都市と農村の共存	8.1%	古いまちなみ	6.2%
5	医療環境	6.8%	古いまちなみ	6.9%	医療環境	6.2%	交通の利便性	6.2%

年齢別では、全ての年代で「豊かな自然」が1位となった。

(4) 土浦市のイメージ

問 15 あなたは土浦市にどのようなイメージをお持ちですか。

(N=988, 自由回答。回答者数：658)

順位	キーワード	回答数	割合
1	地味/活気が無い/寂れている/閑散としている	228	23.1%
2	自然豊か/美しい/良い気候	84	8.5%
3	保守的/古い/遅れている/田舎	81	8.2%
4	住みやすい/安心・安全な環境	74	7.5%
5	歴史がある	50	5.1%
6	PRが下手/街のよさを活かせてない	49	5.0%
7	他市と比較して劣っている/劣ってしまう	43	4.4%
8	道路が狭い/渋滞/歩道が整備されていない	38	3.8%
9	治安が悪い	34	3.4%
10	食べ物がおいしい・新鮮(れんこん等)	33	3.3%
11	都心に近い/交通の便が良い	28	2.8%
12	霞ヶ浦	18	1.8%
13	県南の商業都市/中心都市	16	1.6%
14	花火	15	1.5%
15	災害が少ない	14	1.4%
16	税金・公共料金が高い(キラバス含)	13	1.3%
16	住民のマナーが悪い(運転マナー含)	13	1.3%
16	普通・平凡(可もなく不可もない)	13	1.3%
19	中途半端	12	1.2%
20	自然が守られていない/霞ヶ浦・川が汚い	11	1.1%

土浦市のイメージとして自由記載により回答を求めたものを集計した結果、上記のような結果となった。ここでは上位20項目を掲載している。

1位は「地味、活気が無い、寂れている、閑散としている」で23.1%であり、他の回答に比べて突出している。主な意見としては、「駅前が寂れている」、
「元気がない」等があった。

2位は、「自然豊か、美しい、良い気候」で8.5%であり、特に、「空気がさわやか」、「自然環境にめぐまれている」などの意見があった。

3位は「保守的、古い、遅れている、田舎」であり8.2%で、「保守的」という意見があった。

V 今後のまちづくり

(1) 新庁舎について

問 1 6 市庁舎の移転や新しくなった庁舎についてどのようにお考えですか。

(N=1,079, 自由回答。回答者数：852)

順位	キーワード	回答数	割合
1	駅前になっていいと思う/利用しやすい	398	36.9%
2	駐車場に車を停めるのが不安/不便	244	22.6%
3	まだ行っていない	125	11.6%
4	駅前には不要(活性化にならない)	89	8.2%
5	市役所が利用しにくい・不便	79	7.3%
6	駅前は大渋滞があり不便	29	2.7%
7	内装に関する意見(案内板の不足・壁の色等)	17	1.6%
8	レイアウトが悪い・わかりにくい	11	1.0%
8	高津の方が良かった(便利だった)	11	1.0%
10	広すぎる・フリースペースが多すぎる	6	0.6%
11	期待している	5	0.5%
11	職員の対応への要望	5	0.5%
13	災害時に問題がないのか不安	4	0.4%
14	エントランス付近が暗い	2	0.2%
14	電気代・維持費がかかるのではないかと	2	0.2%
14	大屋根はいらなかった	2	0.2%
14	旧市役所跡の利用方法の要望	2	0.2%
14	保健所・保健センターも一緒にしてほしい	2	0.2%
14	移転したことを知らなかった	2	0.2%
-	その他	44	4.1%

1位は「駅前になっていいと思う，利用しやすい」で36.9%であった。主な意見としては，「きれい」，「バス利用なので便利になった」等の意見があった。

2位は「駐車場に車を停めるのが不便，不安」で22.6%であった。「立体駐車場が利用しにくい」，「駐車券のやりとりが面倒」等の意見があった。

3位は「まだ行っていない」で11.6%であった。

(2) 土浦市に住んでいて良かったと思ったエピソード

問 17 「土浦市に住んでいて良かった」と思ったエピソードがありましたら、お書きください。(N=623, 自由回答。回答者数 473)

順位	キーワード	回答数	割合
1	花火	89	14.3%
2	自然(霞ヶ浦等)	83	13.3%
3	災害が少ない	50	8.0%
4	野菜/食べ物が/新鮮・安い	44	7.1%
5	医療機関/医療制度	40	6.4%
6	住民の人柄/地域の連携	34	5.5%
6	買い物に便利	34	5.5%
8	交通の便(高速道路)	28	4.5%
8	都心に近い	28	4.5%
10	お祭り/イベント	24	3.9%
11	子育て支援の充実	20	3.2%
12	常磐線(座れる・特急が停まる等)	19	3.0%
13	学校が多い/教育の充実	18	2.9%
14	住みやすい/のどか/安全	17	2.7%
15	公共・商業施設の充実	11	1.8%
15	ランドセル無料	11	1.8%
17	霞ヶ浦マラソン	7	1.1%
18	行政サービスの充実	6	1.0%
19	住宅を取得しやすい/家賃が安い	5	0.8%
19	講座・教室の充実(カヌー教室等)	5	0.8%
21	歴史・文化	4	0.6%
-	その他	46	7.4%

市民が実感した土浦市の強みを把握するため、「土浦市に住んでいて良かった」と思ったことについて、自由記載により回答を求めた。集計した結果が上の表である。

1位は「花火」で14.3%であった。「知人を招待できる」、「自慢できる」などの意見があった。

2位は「自然(霞ヶ浦等)」で13.3%であり、「湖があり自然が豊か」などの意見があった。

3位は「災害が少ない」で8.0%であった。

(3) 土浦市の市民サービスについて

問18 土浦市の市民サービスで、「もう少し●●だったら利用しやすくなる、利用したい」を思ったことがありましたら、お書きください。

(N=519, 自由回答。回答者数：424)

順位	キーワード	回答数	割合
1	キララバスに関すること	76	14.6%
2	バス路線に関すること	73	14.1%
3	駐車場・公共施設に関すること	53	10.2%
4	図書館に関すること	35	6.7%
4	市民サービスの内容不明	35	6.7%
6	職員の市民対応、職員数に関すること	27	5.2%
7	道路・歩道の整備に関すること	26	5.0%
8	市役所の開庁時間に関すること	20	3.9%
9	駅前に関すること	15	2.9%
9	高齢者福祉に関すること	15	2.9%
11	子育て支援に関すること	14	2.7%
11	スポーツ施設に関すること	14	2.7%
13	医療福祉に関すること	12	2.3%
14	広報紙及び情報周知方法の充実	9	1.7%
14	乗り合いタクシーに関すること	9	1.7%
16	支所に関すること	6	1.2%
16	常磐線・その他電車に関すること	6	1.2%
16	このままでいい	6	1.2%
16	ごみ処理等に関すること	6	1.2%
20	公民館に関すること	4	0.8%
20	講座教室の充実に関すること	4	0.8%
22	公共施設、施設の利用に関すること	3	0.6%
22	公園の整備に関すること	3	0.6%
-	その他	48	9.2%

市民サービスの不足している点について、自由記載で回答を求めた。

1位は「キララバスに関すること」で14.6%であり、経路の拡大を求める意見が多かった。

2位は「バス路線に関すること」で14.1%、3位は「駐車場・公共施設に関すること」で10.2%であった。

(4) まちづくりに対する意見

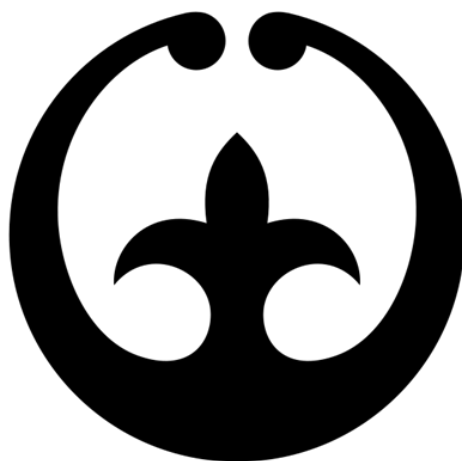
問 19 これからのまちづくりについてのアイデアや提案などがありましたら、お書きください。(N=786, 自由回答。回答者数：551)

順位	キーワード	回答数	割合
1	中心市街地・駅前の活性化	84	10.7%
2	観光資源(霞ヶ浦)・事業の充実	71	9.0%
3	PRの強化/つちまる・有名人の活用等	58	7.4%
4	お祭り・イベントの活用(花火大会・イベント案)	53	6.7%
5	商店街・商業施設の整備・誘致・活性化等	45	5.7%
6	スポーツ施設・公園の整備	40	5.1%
7	道路・歩道の整備(渋滞解消を含む)	37	4.7%
8	TXとの接続や電車に関すること	36	4.6%
9	路線バス・コミュニティバス・その他交通機関	34	4.3%
10	若者が集まる街/若者の活用	26	3.3%
11	公共施設の充実(図書館・博物館・市民会館・公民館)	25	3.2%
12	高齢者・障害者施策の充実	24	3.1%
13	子育て施策の充実	23	2.9%
14	中心市街地域外の開発	21	2.7%
14	他市町との合併・連携を希望/合併必要/合併賛成	21	2.7%
16	まちづくりの手法に関すること(特色ある、市民による)	20	2.5%
17	霞ヶ浦の浄化	18	2.3%
18	駐車場の整備・利用時間(料金も含む)	14	1.8%
19	空き地・空家の利用・対策	13	1.7%
20	特産品・農産物の活用	11	1.4%

まちづくりに関するアイデアや提案について、自由記載で回答を求めた。集計した結果、上位20位圏内を記載している。

1位は「中心市街地・駅前の活性化」であり10.7%であった。「活力のある市街地にしてほしい」、「商店街が暗い」などの意見があった。

2位は「観光資源(霞ヶ浦)・事業の充実」であり9.0%、3位は「PRの強化、つちまる・有名人の活用」であり7.4%であった。「霞ヶ浦等をもっとPRして人を呼んでほしい」、「茨城空港からの旅行者を呼び込みたい」などの意見があった。



平成 27 年度土浦市民満足度調査報告書

平成 28 年 5 月

発行：土浦市政策企画課

〒300-8686 土浦市大和町 9-1

TEL 029-826-1111 (代)

<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/>